

新発田市中心市街地活性化基本計画(案)に対するパブリックコメント結果概要

1 意見公募期間 ／ 平成25年6月20日(木)～7月19日(金)

2 意見提出者数 ／ 延べ506人

3 意見件数 ／ 57件

4 意見の内容及び市の考え方 ／ 別紙のとおり

新発田市中心市街地活性化基本計画(案) パブリックコメント要旨一覧

通し番号	意見要旨	意見区分		ページ数
		中活	駅前	
1	新発田全体の対外広報の専門部隊設置要望	○		1
2	1. 複合施設への図書館建設について 2. 図書館建設への市民参画について		○	2～3
3	1. こどもセンターのイメージが「えんぱーく」の理由は？ 2. プレイルーム、駐車場、トイレの機能要望		○	4
4	駅前にはミニ図書館で新図書館は現図書館の横に建設する		○	5～6
5	レンタル自転車システムの構築要望	○		7～8
6	駅前に図書館や電車を待つことのできる施設の設置要望		○	9
7	集客案、周辺地域との連携、癒し、着物の活用の4項目の提案	○		10～18
8	1. 将来ビジョンが言葉だけに終わらないように頑張りたい 2. 複合施設は中心市街地の活性化に大きく貢献する	○	○	19
9	1. 駅前に屋内型レジャー施設を誘致する 2. 旧新発田病院跡地に物産館と大駐車場を整備する 3. お城と病院跡地との間の道路を廃止し、一体化する	○		20
10	コンパクトシティを目指す素晴らしい計画(案)だが、より確実に迅速な事業実施を求める	○		21
11	1. 男女共同参画交流センター設置要望 2. 図書館の運営システム及び施設内での運営事業の要望		○	22
12	「交易のみち」設定要望	○		23
13	駅前の大きな図書館は学生が自由に勉強出来る場となる	○	○	24
14	1. 駅前の都市再開発整備と企業・医療・学校誘致要望 2. 図書館の運営について 3. 大倉集古館の分館及びサッポロビール園の誘致の要望 4. 新発田川の再整備要望	○		25～26
15	複合施設に「一般書館」を移すことは賛成できない	○	○	27～28
16	1. 図書館についての「基本計画策定委員会」設置要望 2. 図書館の管理運営について要望 3. 指定管理者制度における行政の責任について		○	29
17	図書館を中心とした複合施設を駅前に建設する案に賛成		○	30
18	社会的弱者に開かれた市民参加型の街づくりについて	○		31～32
19	1. 中心市街地活性化基本計画(案)は周知不足 2. 新発田市にある大学として協力を希望	○		33
20	「新発田駅前複合施設整備基本方針」の市民向け説明会要望		○	34
21	男女共同参画交流センター設置要望		○	35
22	1. 駅前複合施設のトイレ機能の要望 2. 図書館や子育て支援施設の運営や設備の要望 3. 視聴覚室、キッチンスペース、工作室の設置要望		○	36
23	駅前にインフォメーションセンターと図書館の建設要望		○	37

新発田市中心市街地活性化基本計画(案) パブリックコメント要旨一覧

通し番号	意見要旨	意見区分		ページ数
		中活	駅前	
24	1. どのような図書館か設計者選定前の公表について 2. 市民意見について 3. 図書館建設場所の市民アンケートについて 4. 基本計画づくりや進行に対する市民意見の反映について 5. 図書館設計者はプロポーザル方式で行うことについて 6. プロポーザルでの審査員の事前公表について 7. 設計者決定前のヒヤリングの公開について 8. パブリックコメントの公開について 9. 公開討論会開催について		○	38
25	1. 駅前複合施設への映画館設置要望 2. 公共施設の名称について		○	39
26	駅前複合施設は賛成。特に、図書館や子育て支援施設は必要。日常の賑わいを創造出来る施設の建設を期待する。		○	40
27	駅前に図書館などを含む複合施設の実施要望		○	41
28	多くの人が集まる交流の場を計画することに賛同する		○	42
29	賑わい住みやすく、暮らしやすい街に変えて行く事は大切	○		43
30	1. 広く市民の声を拾い上げる事(早い時期に)について 2. バス運行の工夫(高頻度の運行)について 3. 歩行者の安心、安全(歩道の整備)について	○		44
31	1. 図書館の在り方を考える学習会の設置を要望 2. 図書館は専門家による計画・立案を要望 3. 児童図書の実を要望		○	45
32	商店街振興に力を注いで欲しい	○		46
33	新発田駅を利用するついでに図書館にも立ち寄ることができるのは大変嬉しい		○	47
34	駅前複合施設は納得のいく施設であり大賛成		○	48
35	駅前複合施設ができれば多くの人が集まり賑わいの創出出来る		○	49
36	賑わいをとりもどす大きな意気込みで進めてほしい		○	50
37	1. 老朽化した巨大な建物は将来的に市民の負担になる 2. 図書館の建設場所は歴史と文化ゾーンがふさわしい 3. 大人の場所としての役割を考えた図書館を考えてほしい		○	51～52
38	図書館の在り方を市民と行政が話し合える場を要望		○	53
39	1. パブリックコメントの形式に関して 2. 図書館に関して 3. 商店街の活性化に関して 4. 用地買収、業者指名に関して 5. 豊町側の復興に関して 6. マンションが作られる事に関して 7. 議会の対応に関して 8. 補助金に関して 9. 私のこと		○	54～60
40	市民にとって必要な施設、整備には、多くの意見を聴き、かつ十分な検討のうえ実行する		○	61～62
41	ヨーロッパ式ブロック型の町にする	○		63

新発田市中心市街地活性化基本計画(案) パブリックコメント要旨一覧

通し番号	意見要旨	意見区分		ページ数
		中活	駅前	
42	男女共同参画交流センター設置要望		○	64
43	1. ハード事業に市民の役割が一つもない 2. 中心市街地の目標居住者数が低い 3. 駅前の3ヶ所の市有地にそれぞれ施設建設を検討すべき 4. 新庁舎付近に大型駐車場の建設を要望 5. 駅前複合施設の設計は新庁舎の設計者が設計する	○	○	65～68
44	1. 図書館機能及び設備について 2. 図書館の蔵書計画について 3. 複合施設へのアクセス（循環バス）について 4. 図書館運営について 5. 子育て支援施設の機能と運営について 6. キッチンスタジオの機能と運営について 7. 多目的スペースの機能と設備について 8. 床の間付・水間付の和室設置要望 9. 広報（シティプロモーション）計画について 10. 城址公園に歴史的遺品館等の整備について		○	69～70
45	新庁舎の隣に大規模立体駐車場を建設する	その他		71～72
46	図書館のあり方を考える場の設置要望		○	73
47	1. 学生が興味の湧く街づくりについて 2. 駐車場について 3. 空き店舗等の再編について	○		74
48	新発田市中心市街地活性化基本計画（案）について	○		75～78
49	1. 「住みよいまち日本一 健康田園文化都市、しばた」について 2. 県立新発田病院の専用ヘリポートの設置の要請	○		79
50	新発田市中心市街地活性化基本計画（案）について	○		80～81
51	1. 新発田駅前に情報発信ゾーンとの考え方に賛同 2. 楽しい複合施設として期待		○	82
52	1. 図書館機能について要望 2. 子育て支援施設について要望		○	83
53	図書館の駅前設置に賛成		○	84
54	1. 図書館などが駅の近くにあると市街地活性化につながる 2. 開放感のある図書館を要望		○	85
55	国際友好センター（室）の設置要望		○	86
56	1. 駅前の図書館は今より利用しやすい 2. 駅前に若者がつどえる場所ができるのはうれしい		○	87
57	駅前に若者がつどえる場所ができることは活性化に大切		○	88

※意見区分 中活：中心市街地活性化基本計画(案)に関する意見 21件

駅前：新発田駅前複合施設に関する意見 39件

その他：その他に関する意見 1件

意見延べ件数 61件

新発田市中心市街地活性化基本計画(案)に対するパブリックコメント

凡例

① : パブリックコメント全体(●●件)の通し番号を表しています。

② : 提出者の属性を「市内男性」、「市内女性」、「市内団体」、「匿名」等に区分しています。

No.	提出者
①	②

意見の全体要旨	ご意見の全体を通した趣旨を要約したもの
---------	---------------------

○ご意見の全文

いただいたご意見を原文通り掲載しています。
ただし、個人情報除いてあります。

○個別意見に対する説明等

個別意見	説明等
ご意見の趣旨を一つひとつを 細分化したものです。	細分化した個別のご意見に 対する市の考え方を示した ものです。

※ご意見は原文のまま掲載しています。また、個人情報は除いてあります。

新発田市中心市街地活性化基本計画(案)に対するパブリックコメント

No.	提出者
1	市内男性

意見の全体要旨	新発田全体の対外広報の専門部隊設置要望
---------	---------------------

○意見の全文

たいへんすばらしい計画案で誇りに思います。いま「選ばれる街」というのがキーワードだそうで、移住にせよ、買い物にせよ、観光にせよ、教育にせよ、投資にせよどこに誰に選んでもらうのかというターゲット設定とその人たちへの情報到達度の競争が始まっているそうです(月刊広報会議)。中心市街地というマーケットをこの計画案で魅力アップすると同時に営業力・広報力も強化していかないともったいないと思います。総合的なシティプロモーション戦略も計画自体に盛り込むと、バランスのとれたものになるかもしれません。具体的には、新発田全体の対外広報の専門部隊をできるだけ組織図上位に設置して、人材を育成しながら他地域の既存の戦略を分析し、新奇性のある、他でやりたくてもできない新発田独自のアプローチを展開していくという感じです。

○個別意見に対する説明等

個別意見	市の考え方
新発田全体の対外広報の専門部隊の設置	市でも「選ばれる街」は重要なキーワードとなっており、今後激化する都市間競争を勝ち抜くためのイメージ戦略にもプロモーションが必ず必要となると考えています。 いただいたご意見は政策上、機構改革時の参考にします。

※ご意見は原文のまま掲載しています。ただし、個人情報は除いてあります。

新発田市中心市街地活性化基本計画(案)に対するパブリックコメント

No.	提出者
2	市内女性

意見の全体要旨

1. 複合施設への図書館建設について
2. 図書館建設への市民参画について

○意見の全文

「新発田市駅前複合施設整備基本方針」に対する意見書

質問1 情報発信ゾーンの中に、「図書館」を組み込んだ理由は、現在の図書館が手狭になったからなのか？

* それならば、「図書館」とはどういう機能が備わっていれば良いと考えているのですか？

質問2 意見公募の実施期間が、6月20日から7月19日としたのはなぜか？

* 基本計画の事が、ホームページに載ったのは6月21日。それを知ったのは7月に入ってからです。市民にはほとんど知られていないのが実情です。あまりにも短時間で、十分に意見をまとめられません。もっと、期間を延長してほしい。

質問3 検討委員会には、市民の公募をするのですか？どのような形で検討委員会が開かれるのかを教えてください。

質問4 「図書館」管理運営を「委託管理」の構想がありますか？

意見

① 「図書館」の機能を考えると、「複合施設」の中に組み込ませる事は、反対です。

* 図書館への市民の希望を聞きながら、「図書館」としての独自性を生かしたものを作るべきです。

現在の図書館を「歴史書館」(本館)にする事についても、もっと市民の意見を聞くべきではないでしょうか？「図書館」を「複合施設」に組み込ませる計画についての意見を十分に聞いて下さい。

② 他市町村・他県の先進的な「図書館」を視察・研修の機会を作して下さい。市民参加でよりよい「図書館」をつくる機会にして下さい。私達もこの機会に「図書館」について勉強したいのです。ぜひ視察・研修を市民参加でして下さい。それが市民参加の行政ではないのでしょうか？

※ご意見は原文のまま掲載しています。ただし、個人情報は除いてあります。

○個別意見に対する説明等

個別意見	市の考え方
1. 複合施設への図書館建設について	新発田市の顔というべき新発田駅周辺については、平成15年度からの新発田駅前土地区画整理事業や新発田駅周辺整備事業の取り組みを進めていますが、新発田駅前には遊休地が依然残っており、中心市街地の活性化に向けた遊休地の有効活用が急務となっています。この駅前には、以前から高校生など若者の居場所や情報発信機能などが必要であると考え、その事業化に向けて検討を進めてきています。また、平成22年には、NPO法人新発田まちづくりステーションや新発田駅前通り商店街振興組合及び地元町内会等による「インフォメーションセンターの建設について」の要望書と請願書がそれぞれ当市と市議会に提出され、請願事項として「市の玄関口にふさわしい観光案内所、ITを活用した図書館、市民ホール、集いの場所」などの複合施設の建設促進が請願され、市議会においては全会一致で採択されています。 一方、現図書館の実態として、施設の老朽化、市町村合併による利用者の増加、インターネット等を始めとする近年の利用者ニーズ、新発田市特有の歴史的資料、古文書の増加に伴い保管場所が飽和状態であるなど、様々な課題を抱えていましたが、図書館の建設には、事業費が大きいにも関わらず国庫補助等の財源がほとんどないことから、建設計画を立てられる状況になかったところです。 そこに、本年1月に新たな「地方都市リノベーション事業」という補助事業が創設され、図書館建設に国庫補助金が充てられることとなっ

新発田市中心市街地活性化基本計画(案)に対するパブリックコメント

○意見の全文

○個別意見に対する説明等

個別意見	市の考え方
2. 図書館建設への市民参画について (図書館の管理運営について)	たことや新発田駅前における施設の機能としての役割を考えた場合、中心市街地活性化の拠点となる施設とし、賑わい創出のためにも、こどもセンターとともに、非常に人を惹きつける力がある施設として、新発田駅周辺の「情報発信ゾーン」において、子どもから大人まで様々な世代の人々が集まり・学び・活動できる場として、図書館機能を含む駅前複合施設の整備を進めます。 意見公募や検討委員会の開催においては、「市民参画と協働による新発田市まちづくり基本条例」に基づき、意見公募手続き、公募による基本設計ワークショップ等の市民参画を行い、今後も、市民の皆様のご意見・ご要望をお聞きし、反映に努め、先進地視察についても検討していきます。 図書館の管理運営については、現在のところ直営を考えています。今後、利便性、コストなど運営についても検討を重ね、一番良い方法を考えます。

※ご意見は原文のまま掲載しています。ただし、個人情報除いてあります。

新発田市中心市街地活性化基本計画(案)に対するパブリックコメント

No.	提出者
3	女性

意見の全体要旨

1. こどもセンターのイメージが「えんぱーく」の理由は？
2. プレイルーム、駐車場、トイレの機能要望

○意見の全文

新発田市駅前複合施設整備基本方針について

質問

・こどもセンターのイメージ例として塩尻市えんぱーく子育て支援センターを挙げたのか？
えんぱーく内の子育て支援センターのスペースはとても小さく不十分と考えられる。
えんぱーくの隣にある「こども広場 あ・そ・ぼ」のような施設であればよいが…。

要望

[プレイルームについて]

- ・保育士が常駐してほしい
- ・体を動かす遊び、静かな遊びのスペースを分けてほしい
例：豊浦保育園の支援センター
- ・赤ちゃん用のスペースを区切ってほしい
はいはいの赤ちゃん程度まで

[駐車場について]

- ・駐車場から近い場所に、こどもセンターを設置してほしい
- ・駐車場の一台のスペースを広くとってほしい
(チャイルドシートから子供を下す際は、扉を大きく開ける必要があるため)

[トイレについて]

- ・パパも子供のトイレのお手伝いができる、おむつの交換ができるようにする
 - ・ベビーカーを押したまま、個室に入れる
 - ・1～3歳児用の小便器、大便器を設置してほしい※1、個室に大人用の大便器と並べてほしい
 - ・子供用の大便器を使用する際、ズボンとパンツを脱いでから便器に座ることがあるのでそれらを脱ぐスペースが欲しい
 - ・立っておむつ替えができスペースが欲しい※2
- 動けるようになると、寝た状態でのおむつ替えができなくなる。一般的におむつ替えのために設置されているベッドは、高さが高く、落下の危険性がある。

○個別意見に対する説明等

個別意見	市の考え方
1. こどもセンターのイメージが「えんぱーく」の理由は？	こどもセンターのイメージとして、塩尻市の「えんぱーく」を挙げているのは、施設完成後、市民の方だけでなく近隣市町村からの利用者も多く、先進地事例として注目されている施設のため、イメージとして採用したものです。
2. プレイルーム、駐車場、トイレの機能要望	各施設の機能については、基本設計審査会等で反映について検討します。

※ご意見は原文のまま掲載しています。ただし、個人情報は除いてあります。

3-3 多機能トイレ等の整備事例

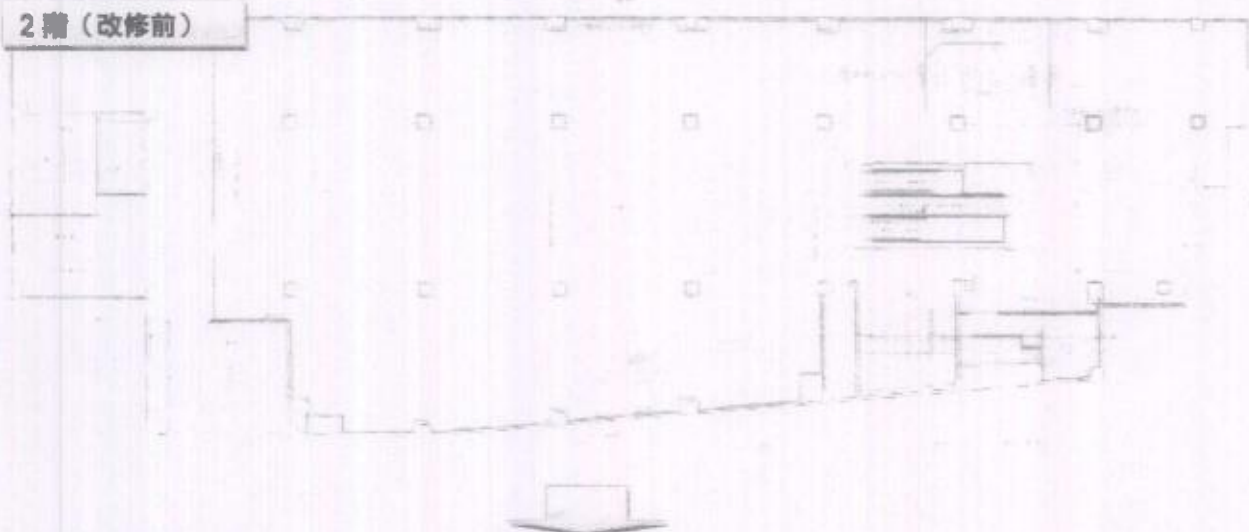
3-3-1 東急ストアの改修例（建築物）	Ⅲ-175
（1）概要	Ⅲ-175
（2）トイレの改修	Ⅲ-176
①建物全体での利用分散の考え方	Ⅲ-176
②トイレスペースにおける利用分散の取り組み（2階）	Ⅲ-177
③トイレスペースにおける利用分散の取り組み（3階）	Ⅲ-179
3-3-2 京王聖蹟桜ヶ丘ショッピングセンターの改修事例（建築物）	Ⅲ-181
（1）取組の概要	Ⅲ-181
①京王聖蹟桜ヶ丘ショッピングセンターの概要	Ⅲ-181
②トイレ改修の経緯	Ⅲ-181
③トイレの設計に対する基本的な考え方	Ⅲ-181
④トイレ整備の成果（受賞・表彰）	Ⅲ-182
⑤多機能トイレ、乳児用設備の配置状況	Ⅲ-182
（2）各フロアのトイレ紹介（B館京王百貨店）	Ⅲ-183
①2階トイレ（2002改修）	Ⅲ-183
②7階トイレ（2002改修）	Ⅲ-185
③3階トイレ（2002改修）	Ⅲ-186
④5階トイレ（2003改修）	Ⅲ-187
⑤6階トイレ（2003改修）	Ⅲ-189
⑥8階トイレ（2003改修）	Ⅲ-189
⑦4階トイレ（2005改修）	Ⅲ-190
⑧8階トイレ（2006改修）	Ⅲ-191
3-3-3 イオンレイクタウンにおけるユニバーサルデザイントイレの取り組み（建築物）	Ⅲ-193
（1）施設概要	Ⅲ-193
（2）ユニバーサルデザインの取り組み	Ⅲ-193
①取り組みの経緯	Ⅲ-193
②ユニバーサルデザインのキーワード	Ⅲ-193
③イオンレイクタウンのユニバーサルデザイントイレの整備	Ⅲ-194
④「イオンレイクタウン kaze」のユニバーサルデザイントイレの整備	Ⅲ-195
⑤「イオンレイクタウン mori」のユニバーサルデザイントイレにおける子ども連れへの配慮	Ⅲ-197
⑥わかりやすい表示	Ⅲ-199
3-3-4 新宿区戸塚地域センターにおける利用者の意見を踏まえたトイレの整備（建築物）	Ⅲ-200
（1）取り組みの概要	Ⅲ-200
①建設準備会における協議	Ⅲ-200
②利用者の意見を踏まえた多機能トイレ等の実現	Ⅲ-200

3-3-1 東急ストアの改修例（建築物）

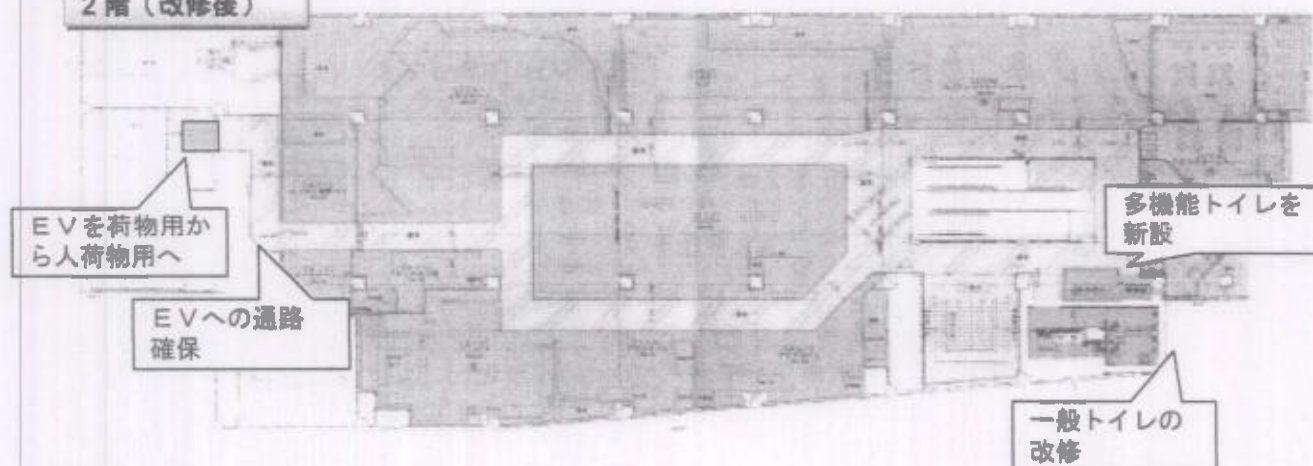
（1）概要

- ・ 駅前にあるGMS¹型店舗を全面的に改修し、SC型とした。ワンフロアは約1,700㎡
- ・ 1階に食品スーパー、2～3階にテナント、4階にカルチャースクールで構成されている。
- ・ 荷物用エレベーター2基のうち、1基を人荷用にし、売り場までの通路を確保し、バリアフリー化を図った。

2階（改修前）



2階（改修後）



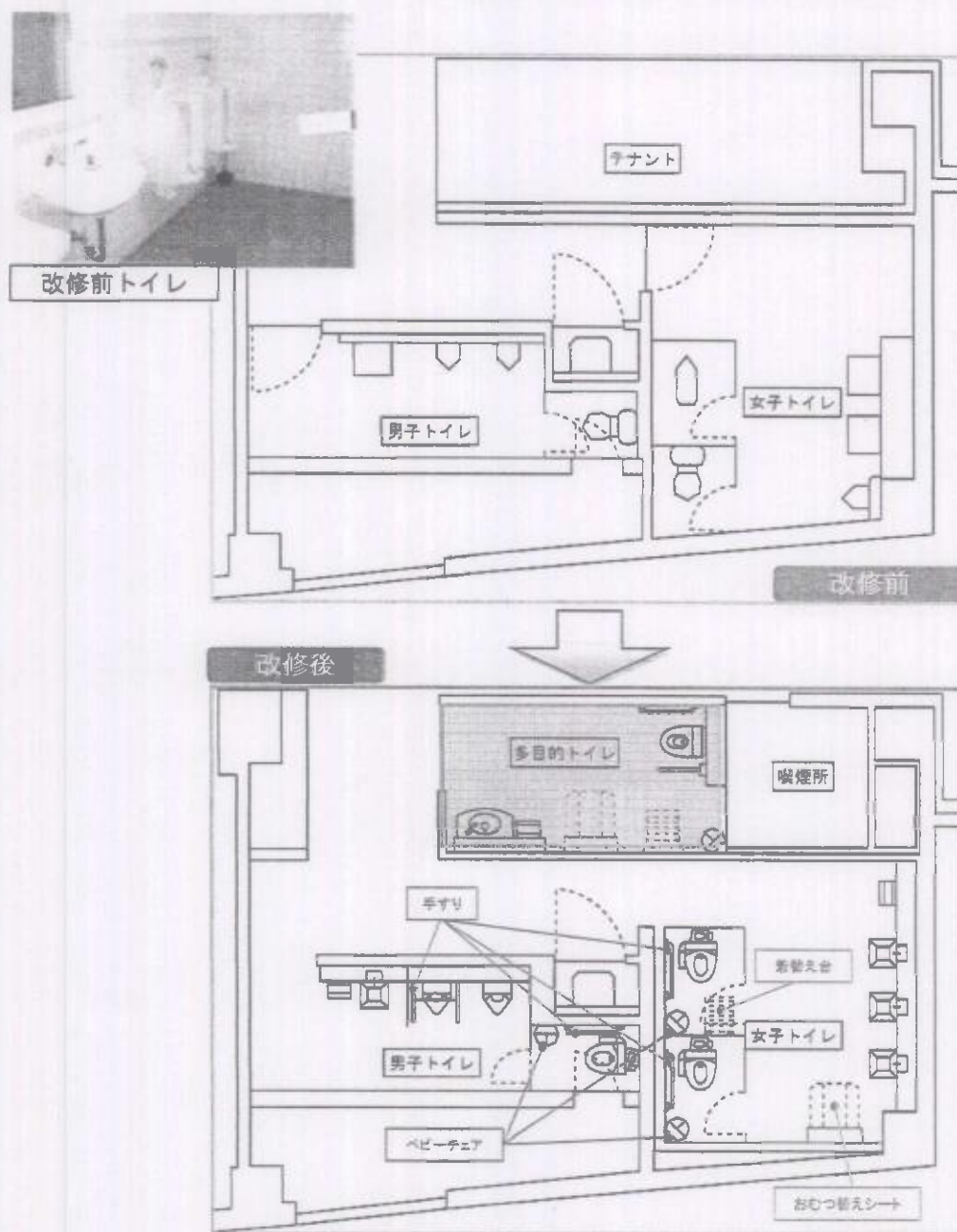
¹GMS（General Merchandise Store：総合スーパー）GMSとは、日常品を中心に商品を総合的にそろえた大規模小売店のこと。量販店ともいわれる。

②トイレスペースにおける利用分散の取り組み（2階）

- ・ 新設された多機能トイレは、車いす使用者、オストメイトを含む多様な利用者が利用可能である。
- ・ 施設の立地上、利用が多いと想定される子ども連れや高齢者に対しては、以下のように一般トイレでの配慮を充実させており、これにより、多機能トイレのみに利用が集中することなく、利用分散を実現することが可能となる。

【一般便房内への配慮事項と利用分散】

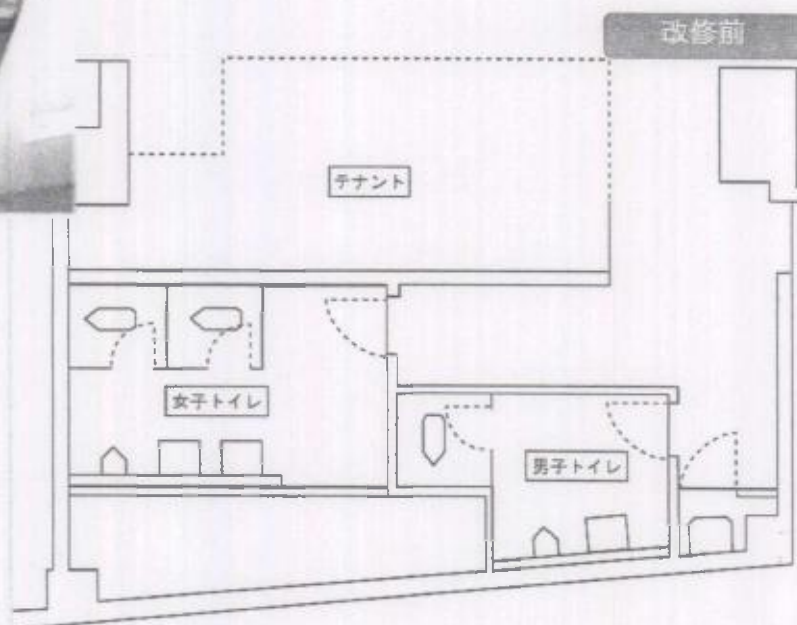
対象	配慮事項 洋式化 (男女)	手すりの設置 (大便器・小便器)	おむつ替えシートの設置	ベビーチェア の設置	着替え台の設置
子ども連れ	○	○	◎	◎	◎
高齢者	◎	◎	-	-	-



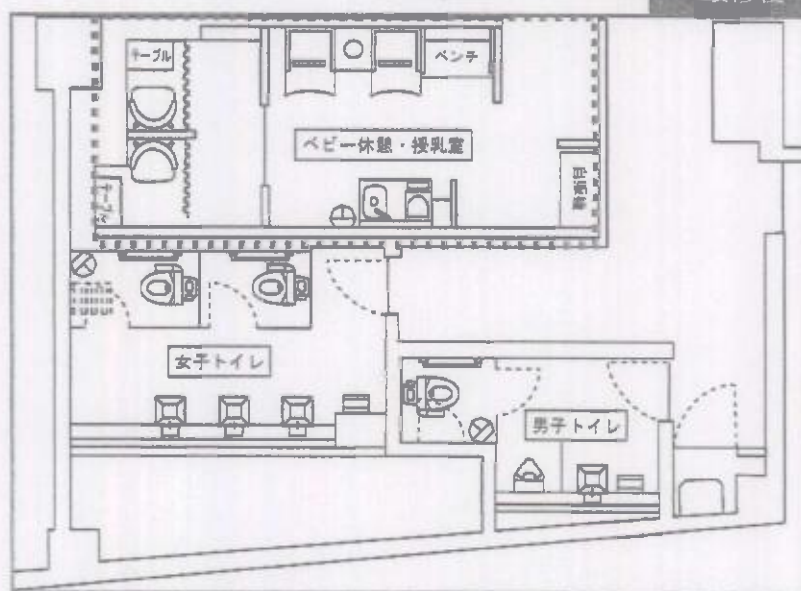
③トイレスペースにおける利用分散の取り組み（3階）

- ・ 3階は子供服のテナントが出店予定であることから、子ども連れの利用者が多いことを想定し、一般トイレの前のスペースにベビー休憩室・授乳室を新設された。これにより、授乳やおむつ替えが必要な（比較的小さな）子ども連れにとって使いやすい施設が実現している。
- ・ また、ここでは隣接するベビー休憩室でのおむつ替えが可能であるため、女性トイレ内にはおむつ替えシートは設置せず、パウダーコーナーを充実させている。

改修前トイレ



改修後



3-3-2 京王聖蹟桜ヶ丘ショッピングセンターの改修事例（建築物）

（1）取組の概要

①京王聖蹟桜ヶ丘ショッピングセンターの概要

- ・ グループ流通企業をキーテナントに据える、京王として最大規模（10 万㎡）の総合ショッピングセンター（以下、「SC」と略す）。
 - ・ 京王電鉄聖蹟桜ヶ丘駅の両側にある駅ビルで、A・B・Cの3つの棟で構成。
- A館 京王ストアと京王アートマンを中心にした専門店街

B館 京王百貨店聖蹟桜ヶ丘店

C館 レストラン街と駐車場棟
- ・ 平日は約6万人、休日で7～8万人の来店者がある。50～60代の顧客が多い。
 - ・ 1986年に開業し、昨年25周年を迎えた。



②トイレ改修の経緯

- ・ 1999年、京王聖蹟桜ヶ丘SCに隣接して建設された商業施設がオープンしたことから、お客様アンケート調査を行った。その結果、「買い物は京王聖蹟桜ヶ丘SCだが、トイレは化粧コーナーのある隣接した商業施設を使う。」との意見を得たことがきっかけとなる。
- ・ フロア改装を行った2004年を除く2002年から2006年の4年間で主要なトイレの改修を実施。
- ・ トイレ改修を始めるにあたり、障害者、学識者、メーカー、行政等で構成するユニバーサルデザイン会議を2002年6月に開催し、トイレに関する意見や要望をいただく。整備後（2002年9月）に検証。その後、改修を行うたびに視察を実施。

③トイレの設計に対する基本的な考え方

- ・ 全ての人にとって可能な限り使いやすいユニバーサルデザインの考え方に加え、SCにとって大切な販売促進の一環として、トイレに“楽しさ”というエンターテインメント性を持たせる。
- ・ そこで各フロアの特성에応じてトイレのコンセプトを設定するとともに、デザイン等にも工夫を凝らし、買い物客が“ほっ”とできる“お気に入りのトイレ”を選んでもらうよう設計。

表 3-3-1 各フロアのコンセプト（B館京王百貨店）

	フロア構成	コンセプト
8階	レストラン	「アヴァンギャルドとクラシシズムの融合」 「至高の素材を楽しむ空間」
7階	ベビー、子供服、おもちゃ	「夢・遊び心のある空間」
6階	紳士服	「究極の癒しを演出する和空間」
5階	スポーツ、カジュアル、CD	「Room of Good Old Memories ～懐かしい思い出の空間」
4階	レディスファッションビューティ	「女性の美を追求する空間」
3階	レディスファッション	「女性がゆっくりリフレッシュできる空間」
2階	レディス、ファミリーファッション	「機能的で快適な空間」

(2) 各フロアのトイレ紹介 (B 館京王百貨店)

①2 階トイレ (2002 改修)

◆2002 年度改修

◆フロア構成・特徴：レディス、ファミリーファッション

◆コンセプト：「機能的で快適な空間」

- ・B 館 2 階はお客様の通行量が多く化粧室の利用頻度が高いため、多くの方が快適に利用できる機能的な空間を演出。また、ユニバーサルデザインの考え方を取り入れた「だれでもトイレ」に変更し、機能を充実させる。
- ・また、男性トイレ内にもベビーベッドを設置し、お父さんもおむつ替えができるように配慮した。

○完成後の検討会での意見²：

- ・綺麗で、使い勝手が良い。
- ・男性トイレには、車いすでも入れる個室があるのが良い。
- ・パウチを洗ったり、後処理の問題など使い良く出来ている。⇒写真①
- ・体のラインに合わせて洗面器がカットされているのが良い（素材が陶器でないの、冬場に体が洗面器に触れても冷たくない）。⇒写真②
- ・冬に体を洗うことがあるので、お湯が出るのはありがたい。
- ・着替え台が便利。⇒写真①
- ・荷物を置くスペースがある。
- ・明るい（明るすぎるという意見もある）
- ・男子トイレの入口は、白い壁と明るさによってコントラストがないので、クランクしている状態が認識できない。
- ・誘導サインがわかりにくい。
- ・紙巻器の上の棚はもう少し広い方がよい。
- ・便座後部の荷物置き場は、車いす使用者には不便。
- ・便器横の洗面器の配管隠しカバーが洗浄ボタンをわかりにくくしている。
- ・視覚障害者は紙巻器を起点に洗浄ボタンを探す。紙巻器周辺に洗浄ボタンが必要。
- ・洗面器は自動が手動がわかりづらい。



多機能トイレ内



写真①

汚物流し(左)と着替え台(中央)



写真②

体のラインに合わせてカットされた洗面器

² トイレユニバーサルデザイン会議 (2002.9 開催) 議事録 京王電鉄(株)より資料提供

②7階トイレ（2002改修）

◆2002年度改修

◆フロア構成・特徴：ベビー、子供服、おもちゃ

◆コンセプト：「夢・遊び心のある空間」

- ・少子化が進む日本社会で、少子化だからこそ子供に愛情を注ぐ家庭が増えている。当百貨店ではファミリー層が多く、そんなターゲット層を子供の視点から捉える試みや子供のトイレでの自立を促すような取り組みを実現する。
- ・B館7階はおもちゃ・ベビー用品売場に隣接しているため、子供を中心に家族が集う楽しい空間を演出すると共に、7階の回遊性・売上向上につなげていく。

○完成後の検討会での意見³：

- ・ 男性トイレには、介助が付けば車いすでも使える個室がある。
- ・ 雰囲気が楽しい。
- ・ パウチを洗う洗面器や着替え台があり便利。
- ・ 2階の男子トイレと比べ照度は落ちているが、全体的な空間の認識はしやすかった。
- ・ 子どもが楽しめるようなトイレで、利用しやすそう。⇒写真③
- ・ 誘導サインがわかりにくい。
- ・ 非常押しボタンの周りの赤いタイルが同系色の色味となり、非常押しボタンの存在がわかりにくい。⇒写真④
- ・ パウチ洗浄器があるだけで安心。
- ・ 折りたたみベッドが他の機能と干渉することはない。
- ・ ベビーチェアの取り付け位置はあまり良くない。
- ・ オストメイトの認知を高めるため、お湯が出なくても洗浄できればオストメイトのサインを付けても良い。
- ・ コントラストがないため、ゴミ入れに気付かなかった。



多機能トイレ内

介助者とともに車いす使用者がトイレ使用する場合、手前のカーテンを引くことで目隠しができる



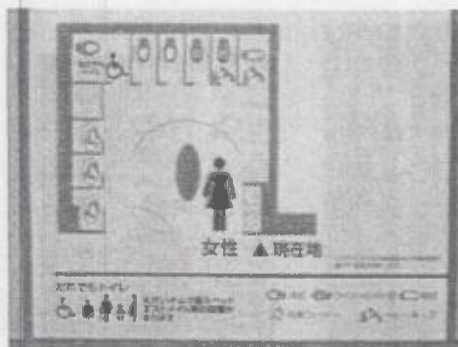
接近しやすいようカーブをつけた洗面器



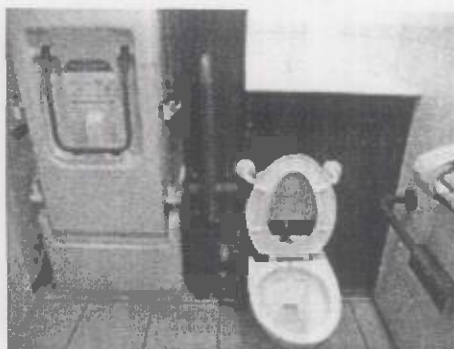
写真③

一般トイレの前にある子ども用トイレ：左側におむつ替えの台、中央に男児用小便器、赤いドアの中は小児用大便器が配置されている

³ p. III-183 の注釈 2 に同じ



レイアウト図



多機能トイレ内

便器にはオストメイト簡易型設備が設置されている



多機能トイレ内

介助者とともに使用する場合に配慮してカーテンが設置されている



一般便房内（女性トイレ）



3種類のパウダーコーナー

④5 階トイレ（2003 改修）

◆2003 年度改修

◆フロア構成・特徴：スポーツ、カジュアル、CD

◆コンセプト：「Room of Good Old Memories ～懐かしい思い出の空間」

- ・ カジュアルな売場構成であることと5階は意外と年配のお客様も多い。そこで、6階の「和」に対して若者から年配までのお客様まで楽しめる昔懐かしい「洋」の空間を造り、ほっとした空間の中にも昔のよい思い出を懐かしんでほしい。
- ・ 幅広い年齢層から支持を受けているものと言えば、ビートルズやエルビス・プレスリーを中心とした昭和 60 年代の誰もが懐かしむイメージだろう。50 年代、60 年代のイメージと音楽により、商業施設において唯一、一人になれる空間で懐かしい思い出と共に「ほっと」したひとときを感じていただき、居心地の良い空間につなげていく。



トイレ入口へのアプローチ：
50 年代、60 年代の欧米をイメージさせる空間の演出



トイレ入口：
この空間だけは、50 年代、60 年代の BGM が流れている



案内表示

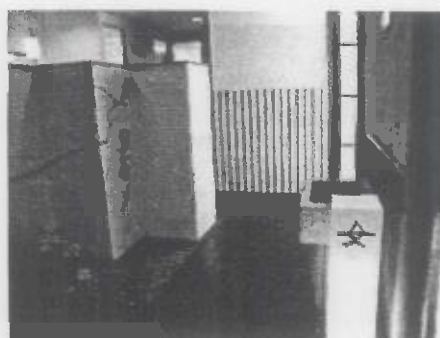
⑤6 階トイレ (2003 改修)

◆2003 年度改修

◆フロア構成・特徴：紳士服

◆コンセプト：「究極の癒しを演出する和空間」

- ・現在の日本は経済不況、労働環境の激変、将来、情緒不安・・・などの明るい要素は見当たらない。このような時代は人々は「刺激」ではなく「癒し」を求める。
- ・癒しの手段は様々あるが、そのアプローチとして最もわかりやすいのは日本の伝統（伝統的な生活の記憶）である「和」だ。つまり、「懐かしさ」に惹かれる時代である。
- ・そこで、日本人としてのアイデンティティを再認識しようとの試みをトイレで実現させる。



案内表示

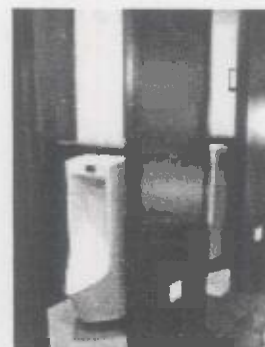
和風をイメージしたトイレは年配の男性客に人気あり



多機能トイレ内



ベビーカーが入れる便房
(男性トイレ)



半個室の男性用小便器

⑥8 階トイレ (2003 改修)

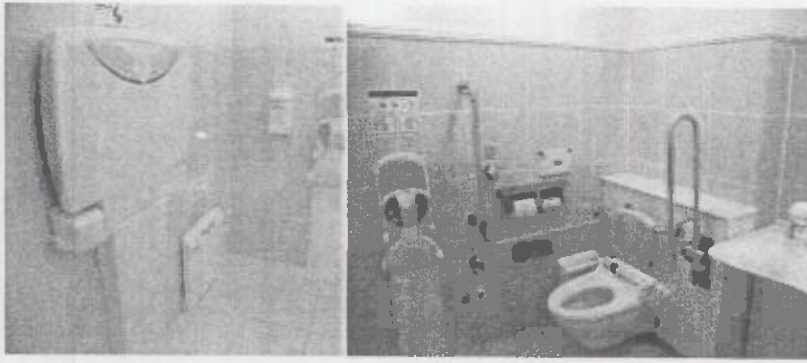
◆2003 年度改修

◆フロア構成・特徴：レストラン

◆コンセプト：「至高の素材を楽しむ空間」

- ・B 館 8 階はレストランフロアであることから、「素材感」と「清潔感」を前面に打ち出し、当百貨店客層に合うやわらかいイメージの環境を演出すると共に幅広い客層を意識し、機能的にはシンプルな使い勝手とする。
- ・また、「友の会」の前面に位置するため、トイレ前通路において展示スペースを演出し、当百貨店の優良顧客である「友の会」の方々へのロイヤリティとして、デザイン的に優れた作品の発表の場を与えると共にトイレ前空間の向上を図るという相乗効果を狙う。

※作品については京王百貨店「友の会」に優れた空間になるよう厳選してもらう。



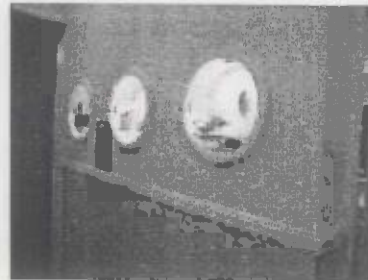
多機能トイレ内部：左側に折りたたみ式のおむつ替えのシート、
右側にベビーチェア・便器・洗面器



多機能トイレ：
案内表示



女性トイレ内にティスティングコーナ
ー等を設け、くつろぎの空間を提供



トイレ内に商品を
ディスプレイ



多機能トイレ内の洗面器

⑧8 階トイレ（2006 改修）

◆2006 年度改修

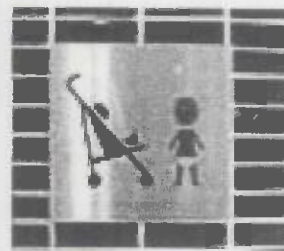
◆フロア構成・特徴：レストラン

◆コンセプト：「アヴァンギャルドとクラシシズムの融合」

・レストランリニューアルコンセプトに合わせ、シンプルでありながら斬新な演出と個性的なアイデアで上質感を表現。同じフロアにある「至高の素材を楽しむ空間」とは違うアプローチで、ワンランク上の自分を表現させてくれるデザイン演出を試みる。「BLACK」と「RED」を基調としたシックな空間の中に、薔薇、光、鏡、光るボディビクト、盆栽・・・の個性的なアイテムを融合させ、新たな（WATER CLOSET）を提案。



ベビーカーが入れる広めのトイレ（女性トイレ）



ベビーカーが入れる
トイレの案内表示

3-3-3 イオンレイクタウンにおけるユニバーサルデザイントイレの取り組み（建築物）

（1）施設概要

- ・ イオンレイクタウンは、独立行政法人都市再生機構が開発した新しい街「越谷レイクタウン」の商業拠点であり、2008年5月にオープンした。
- ・ 「レイクタウンゲート」、「イオンレイクタウン mori」、「イオンレイクタウン kaze」、「Lake Town OUTLET (2011 オープン)」の商業棟が連続して構成され、JR 武蔵野線越谷レイクタウン駅に「レイクタウンゲート」が近接している。
- ・ 総敷地面積は 33 万㎡、総延床面積は 39 万㎡、商業床面積は 24.5 万㎡、710 店舗、駐車台数 10,400 台の日本最大級のショッピングセンターである。
- ・ 「人と自然に心地いい」をコンセプトに、環境に配慮した施設づくり、ユニバーサルデザインを積極的に取り入れた施設づくりを実現している。

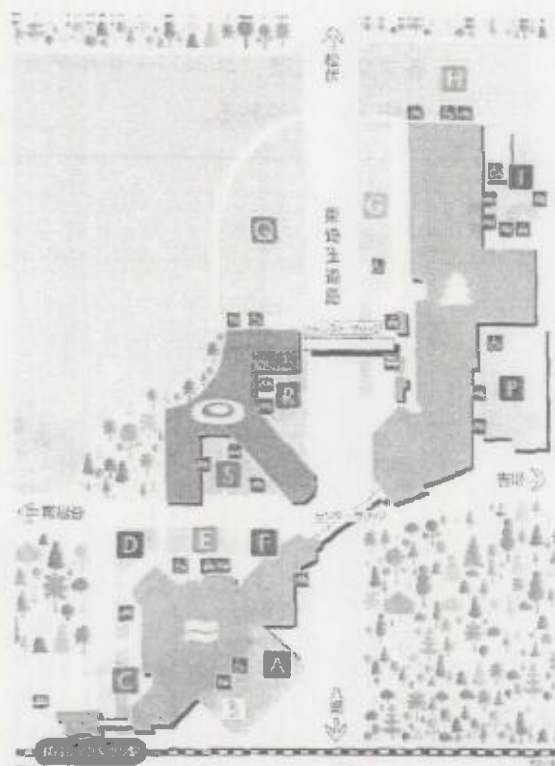


図 3-3-4 イオンレイクタウンの全体図

（2）ユニバーサルデザインの取り組み

①取り組みの経緯

- ・ オープン前の 2005 年から 2007 年にかけて、他地域にある既存 6 店舗（イオンモール）において、累計約 3,000 人の来館者を対象とした施設利用満足度調査を実施した。
- ・ 田中直人摂南大学教授を中心とする「イオンレイクタウン UD 設計チーム」を立ち上げ、約 1 年間にわたりユニバーサルデザインの導入に向け、ハードからソフトまで幅広く検討を行った。越谷市の障害者団体、市民団体とタウンミーティングを行い、様々な意見をイオンレイクタウンのユニバーサルデザインの導入に反映した。
- ・ また、案内・誘導サイン等の設置位置や大きさ、見やすさ等に関して、モックアップ（実物大模型）検証会も実施した。

②ユニバーサルデザインのキーワード

- ・ 「迷わない」「疲れない」「使いやすい」「安心・安全」をキーワードとした取り組みを実施した。

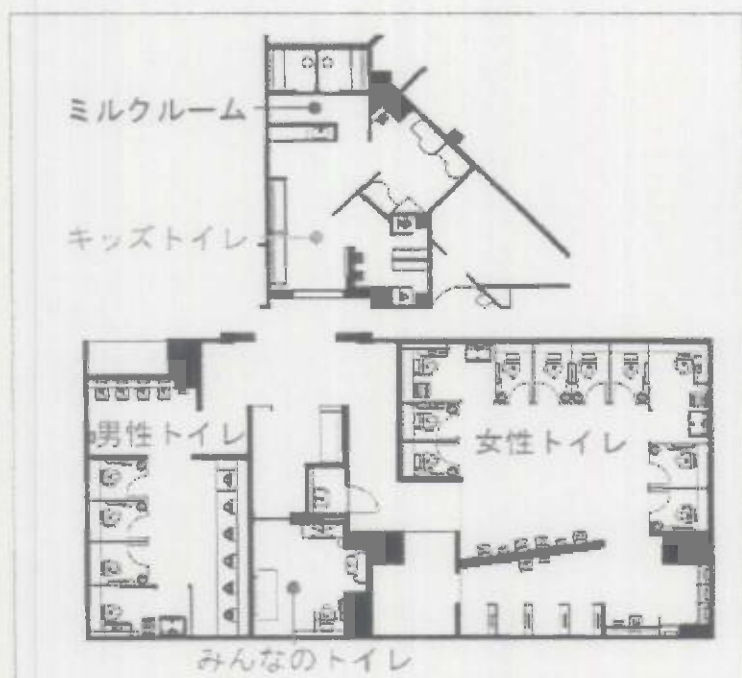


災害時に仮設トイレになるベンチ
レイクタウンの敷地内のベンチの一部は、災害が発生した時に仮設トイレになるなど、災害対策も取り進めています。

図 3-3-5 イオンレイクタウンの安心・安全の取り組み例

④「イオンレイクタウン kaze」のユニバーサルデザイントイレの整備

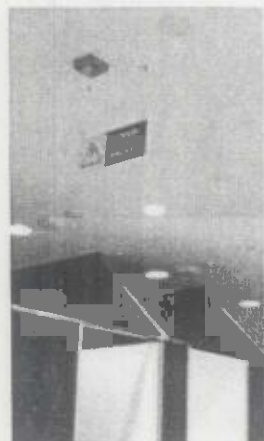
- ・ みんなのトイレは広いスペースに、汚物流し、大型ベッドを備え、介助が必要な障害者の利用等を想定したものとなっている。
- ・ 女性トイレ、男性トイレ内には引き戸の広々ブースを配置し、ベビーカーや車いすで入れる広さとし、おむつ替えのシート、着替え台を設置している。また、女性トイレでは、そのほか、オストメイトの簡易型設備を設置したブースを設けている。
- ・ 子ども連れに配慮し、ミルクルームとキッズトイレが併設されている。
- ・ さらに、聴覚障害者に配慮して、災害時に光るフラッシュライトを天井に設置している。



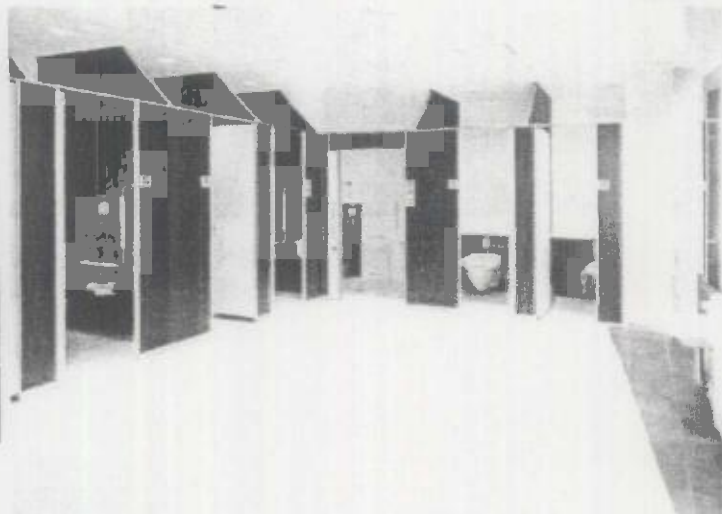
ユニバーサルデザイントイレの図面 (TOTO COM-ET より引用)



ユニバーサルデザイントイレの入り口：トイレの入り口まで黒いラインを表示し、わかりやすく誘導している
(写真 TOTO COM-ET より引用)



聴覚障害者に配慮し、災害時に光るフラッシュライト



女性トイレ内には広々ブースなどが配置されている。
(写真 TOTO COM-ET より引用)



オストメイト対応ブースの扉表示：簡易洗浄であることが表示されている

⑤ 「イオンレイクタウン mori」のユニバーサルデザイントイレにおける子ども連れへの配慮

- ・ ユニバーサルデザイントイレには、子ども連れへの配慮として、キッズトイレとミルクルームが併設されている。
- ・ キッズトイレには、幼児用小便器と幼児用の腰掛式大便器を設置している。
- ・ おむつ替えの台の他、「つかまりおむつ替え台」があり、子どもの年齢にあわせて選択が可能である。また、おむつを捨てるゴミ箱（ビニール袋も用意）とおむつ替えをした後に手が洗えるように洗面器が設置されている。
- ・ ミルクルーム内のキッズコーナーは、ベビーカーから降りた子どもが靴を脱いで遊べるスペースとしている。
- ・ 休憩を兼ねた授乳コーナー（男性も入れる）の他、個室タイプの授乳室（母乳の方向け）がある。



ミルクルーム内にあるキッズコーナー（3F）：靴を脱いで遊べるスペース（写真 TOTO COM-ET より引用）



ユニバーサルデザイントイレには、ミルクルーム、キッズトイレが併設される。



キッズトイレには、子どもが使いやすい高さ、大きさの便器や洗面器を設置。



⑥わかりやすい表示

- ・ トイレの外部において遠くから視認しやすい大きなピクトサインと、近づいたときにトイレ内部のレイアウトや設備がわかるサインを組み合わせで設置している。
- ・ また、白抜きのサインとすることで視認性を高めている。
- ・ 混雑するトイレには、他の位置にあるトイレの情報を提供している。



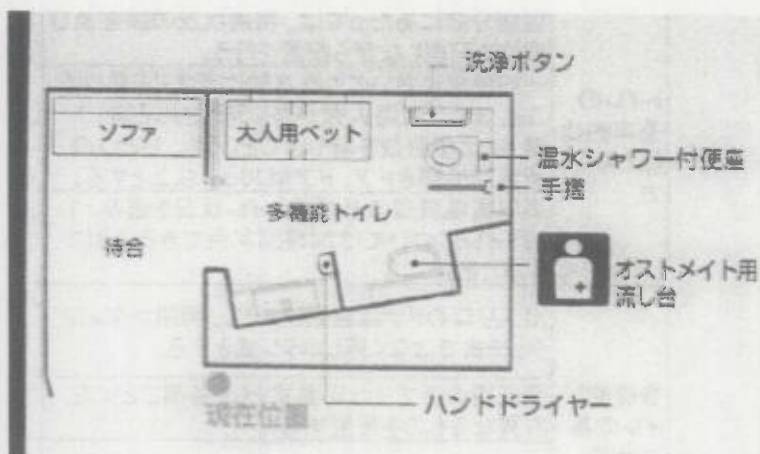
遠くから視認しやすい大きなピクトサインとその下にあるトイレ内のレイアウト図。ベビーカーが入れるトイレやおむつ替えシートがあることがピクトサインでわかる。



中央にある、混雑時に他のトイレへ誘導するためのサイン。現在位置と他のトイレの位置がわかりやすく表示されている



遠くから視認しやすい大きなピクトサインとその下にある多機能トイレ内の設備配置図。



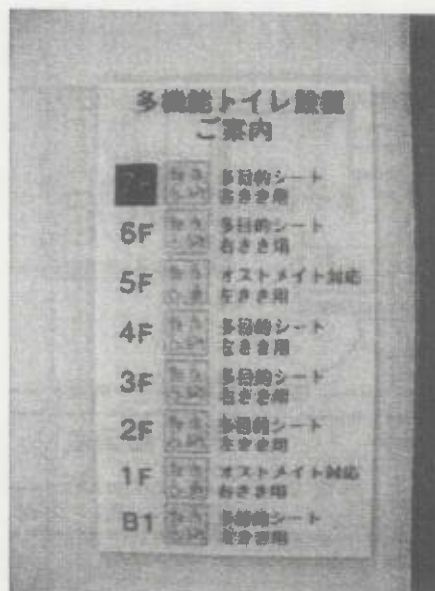
文字による表示をすることで多機能トイレ内の設備をわかりやすく表示

(2) トイレの整備

①各階ごとに異なるトイレの整備

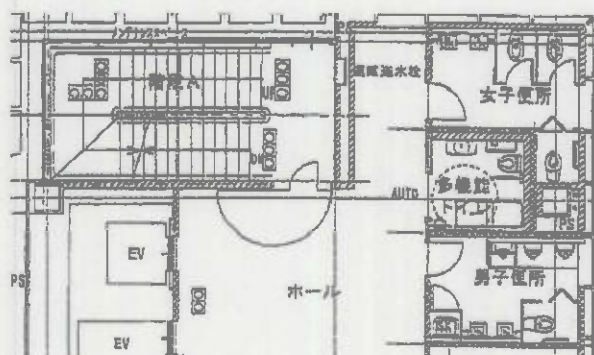
- ・ 各階ごとに異なる機能のトイレを配置している。
- ・ 各階の多機能トイレの情報は多機能トイレの扉横に表示されている。

各階の多機能トイレの設備に関する情報について、多機能トイレの扉横に表示。



②7階トイレ

- ・ 7階には多目的ホール（定員約 180 名）があり、一般トイレの便房数を増やしている。



多機能トイレは右利き用。自動式引き戸（7F 多機能トイレ）

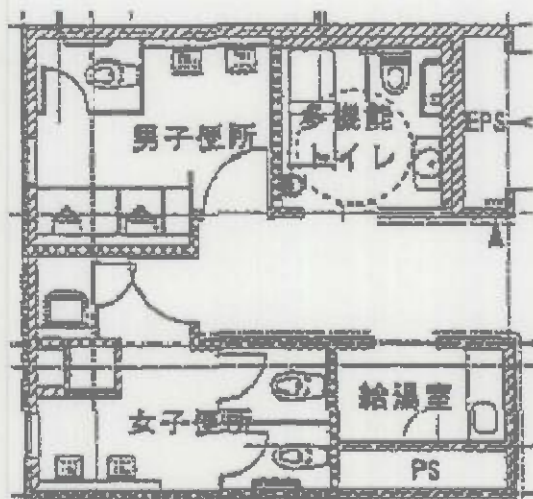


一般トイレの大便器への手すりの設置。扉は折戸。（7F 女性トイレ）



オストメイト簡易型設備（7F 多機能トイレ）

⑤4階のトイレ

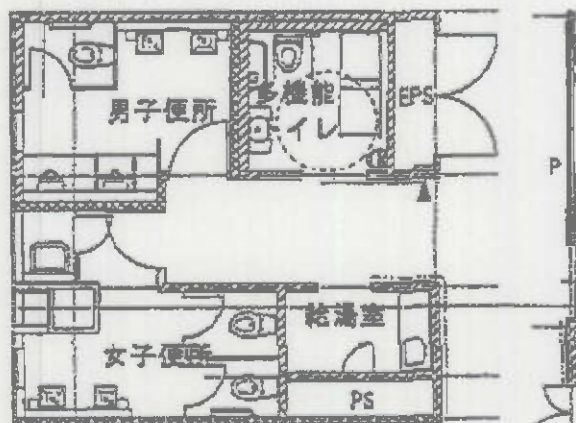


左きき用の多機能トイレ（4F多機能トイレ）
大型ベッドが設置されている。



男性・女性トイレのドアが色でわかりやすく表示されている。多機能トイレの扉横には各階の多機能トイレに関する情報を表示（4Fトイレ）

⑥3階のトイレ



右きき用の多機能トイレ（3F多機能トイレ）
大型ベッドとベビーチェアは使用状態。

3-3-5 JR京葉線東京駅の改修例（旅客施設）

- ・ 1990年に京葉線開通時に整備されたトイレについて、2011年に全面改修した。

（1）改修の主な特徴

- ・ 多機能トイレ内にオストメイト用の汚物流しを新設。（改良前はパウチ洗浄用水栓のみ）
- ・ 男性トイレ、女性トイレ内にベビーチェアを新設。
- ・ 男性トイレ、女性トイレに洋式便器を増設。
- ・ 女性トイレ内に広めのトイレを整備。（改良前も整備済）
- ・ 女性トイレ内に男の子用小便器を整備。（改良前に整備済）

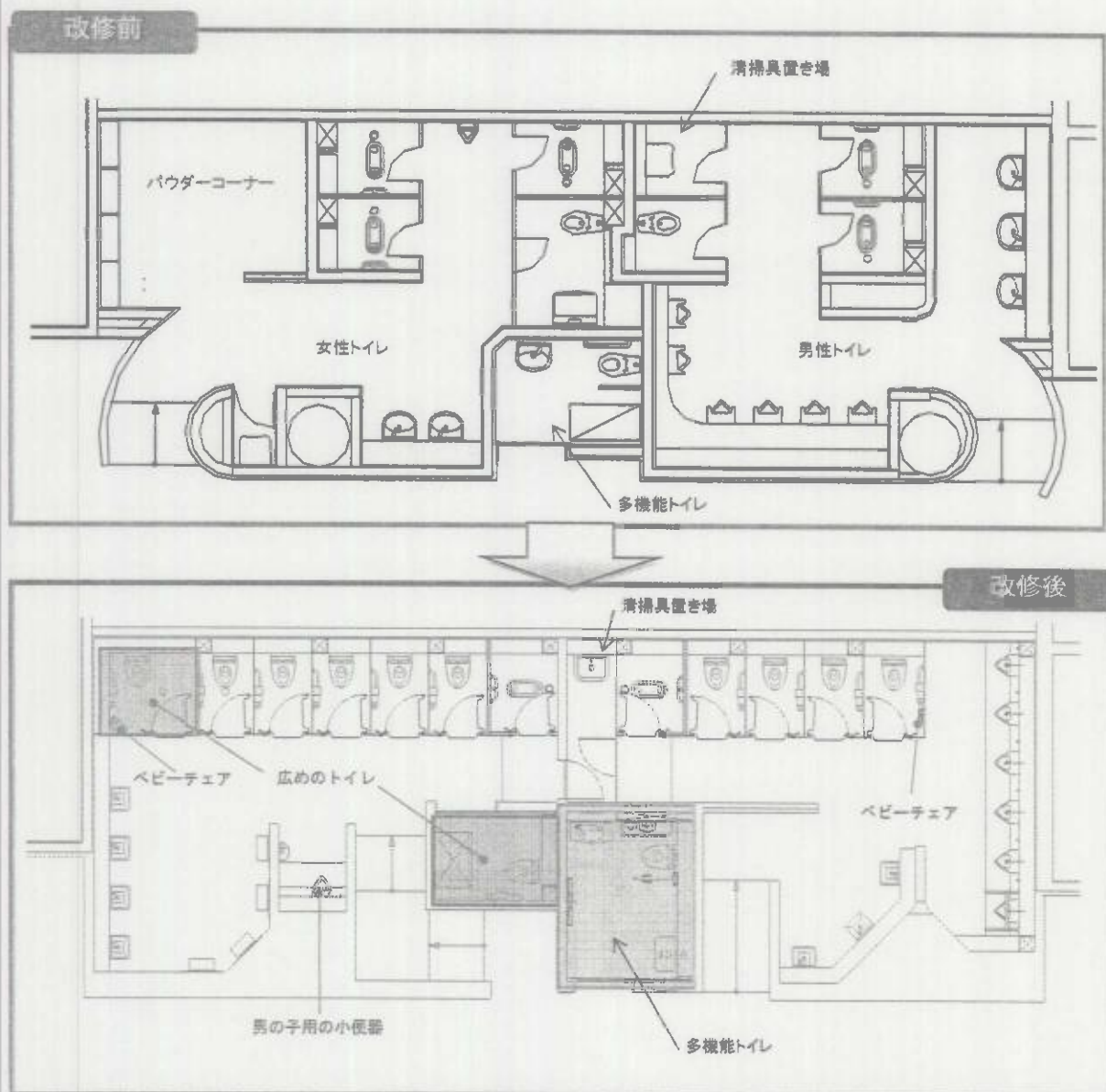
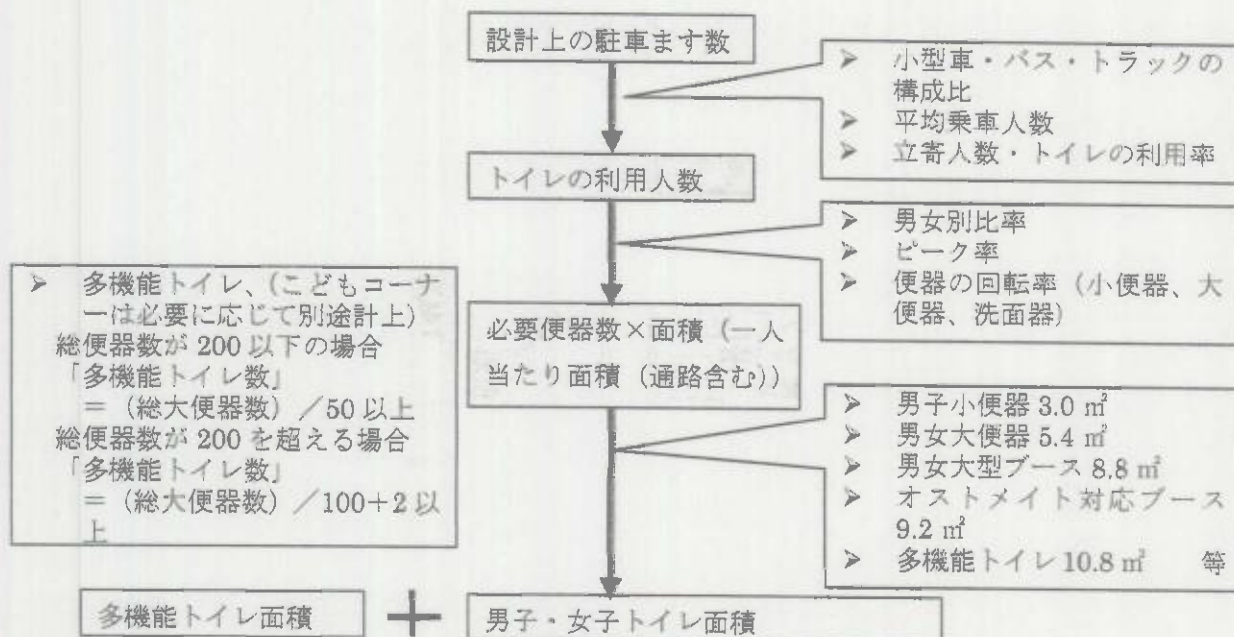


図 3-3-6 改修前後の図面

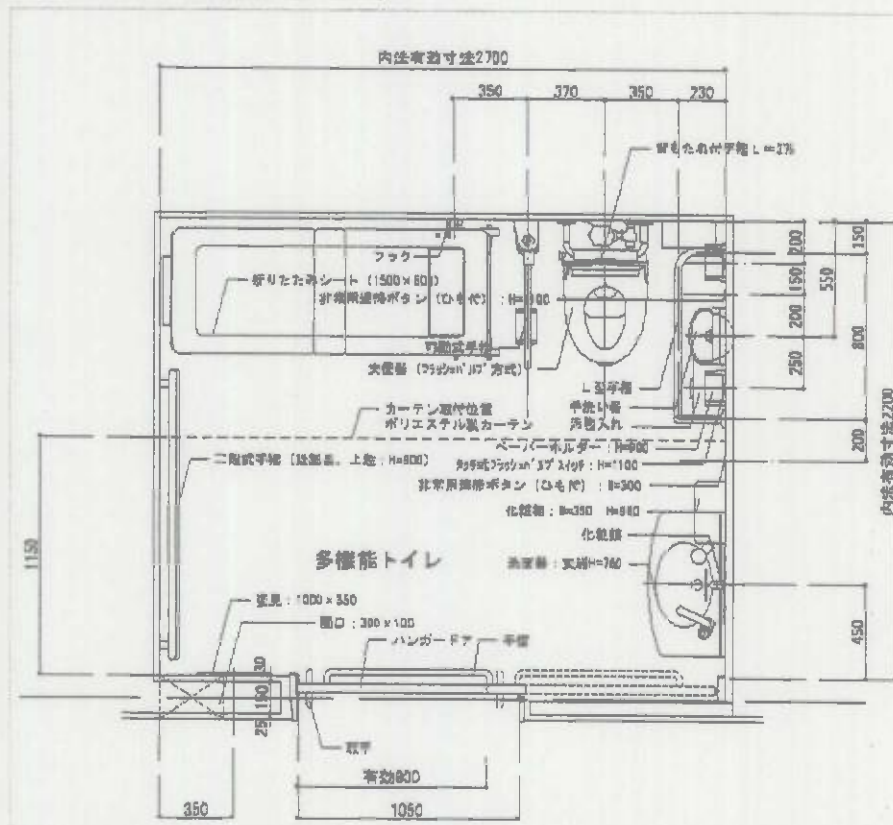
(2) 利用者数に応じた広さの確保 (算定ノウハウ)

- ・ 駐車台数から利用者数・便器数・必要面積を算定する要領を確立している。
- ・ 算定は以下にて行われる。



(3) トイレの標準図

① 多機能トイレ (出入口便器前方タイプ)



<和式ブース>

- ・ 和式のトイレに対するニーズはなくなることから、和式ブースを用意している。
- ・ 手すりとベビーチェアを設置。



写真：一般ブース

<男性小便器>

- ・ 低リップ型の小便器
(子どもでも利用可能)
- ・ 手前の小便器には手すりを設置。



写真：男性小便器

<洗面器>

- ・ 洗面器のうち、1か所には手すりを設置。
- ・ また子ども用に高さの低い洗面器を設置。



写真：洗面器

- くらし・手続き
- 施設案内
- 子育て・教育
- シニア・福祉
- 楽しむ・学ぶ
- 観光情報

現在のページ [トップページ](#) [施設案内](#) [子ども](#) [塩尻市 こども広場「あ・そ・ぼ」](#) [塩尻市 こども広場「あ・そ・ぼ」をご利用ください](#)

塩尻市 こども広場「あ・そ・ぼ」をご利用ください

最終更新日:2011年10月1日

塩尻市 こども広場「あ・そ・ぼ」について記載しています。

塩尻市 こども広場「あ・そ・ぼ」

[塩尻市 こども広場「あ・そ・ぼ」ってこんなところ](#)

[リーフレット表面\(PDF:646KB\)](#)

[リーフレット中面\(PDF:342KB\)](#)



塩尻市 こども広場「あ・そ・ぼ」

[塩尻市こども広場「あ・そ・ぼ」ってこんなところ！](#)

[塩尻市 こども広場「あ・そ・ぼ」をご利用ください](#)

このページを見ている人はこんなページも見ています

[塩尻市 こども広場「あ・そ・ぼ」](#)

[塩尻市こども広場「あ・そ・ぼ」ってこんなところ！](#)

[市内の学校一覧](#)

[子ども](#)

[塩尻市 こども広場「あ・そ・ぼ」をご利用ください](#)

お気に入り

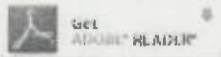
編集

登録されているページはありません。



?? 情報が見つからないときは

PDF形式のファイルを開くには、Adobe Reader(旧Adobe Acrobat Reader)が必要です。
お持ちでない方は、Adobe社から無償でダウンロードできます。



[Adobe Readerのダウンロードへ](#)

お問い合わせ先

こども広場「あ・そ・ぼ」
塩尻市大門一番町7番1号ウイングロード3階
電話:0263-53-6660

この記事はみなさまのお役に立ちましたか？
お寄せいただいた評価は今後のサイト運営の参考といたします。
この情報は皆さまのお役に立ちましたか？
☐ 役に立った ☐ どちらともいえない ☐ 役に立たなかった

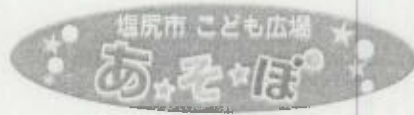
送信

[サイトポリシー](#) | [ウェブアクセシビリティ](#) | [個人情報保護](#) | [免責事項](#) | [リンク集](#) |

塩尻市役所 〒399-0786 長野県塩尻市大門七番町3番3号 電話:0263-52-0280(代表) ファクス:0263-52-1158

開庁時間:午前8時30分から午後5時15分 閉庁日:土曜日、日曜日、祝日、年末年始

Copyright © 2011 Shiojiri City. All Rights Reserved.



(ウィングロード 3F)

案内図

交 流 室

まなびのひろば

○市営駐車場
○えんぱーく
連絡通路

託
児
室

おひるねコーナー



授乳コーナー



おひるね
コーナー

授 乳
コーナー

W・C

しょくじ
コーナー

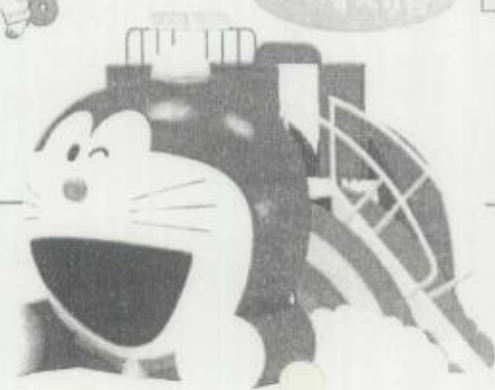
しょくじコーナー



0・1 ひろば



1・2・3 ひろば



ドラえもん
すべり台

3・4・5・6 ひろば



ゲミノウォール

ゲミノウォール

のぼったり
ぶらさがったり
たのしく
あそんでね!



エ
ス
カ
レ
ー
タ
ー

くつばこ

出
入
口

受付カウンター

事務室

くつばこ

手洗い

コイン
ロッカー

W・C

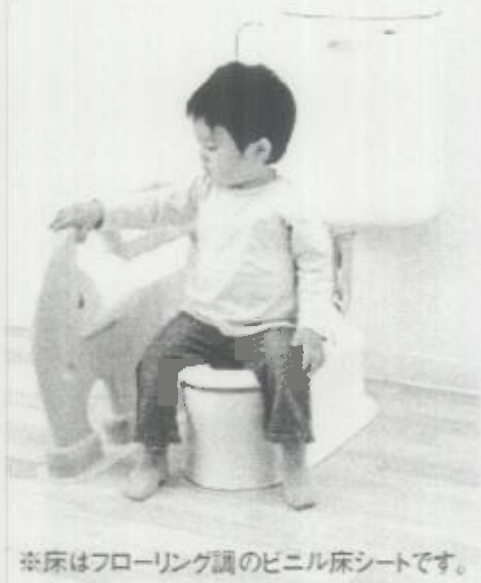
ベ
ビ
ー
カ
ー
場
場

「あ・そ・ぼ」に
くると
ボクにあえるよ!



※1 <http://www.toto.co.jp/products/public/school.htm> をコピーしました

体を反らしたり、小便器にしがみついたりしない、自然に使える気配りのカタチ。



※床はフローリング調のビニル床シートです。

自然に手を伸ばした位置に手すりがあるので、座位が安定します。



※2

新発田市中心市街地活性化基本計画(案)に対するパブリックコメント

No.	提出者
4	市内女性

意見の全体要旨	駅前ミニ図書館で新図書館は現図書館の横に建設する
---------	--------------------------

○意見の全文

二階堂市長は中心市街地活性化を新発田駅周辺からお城までを面としてとらえていると市議会でした。その中で、どうしても図書館をつくりたいといわれるのであれば、駅前には市長の当初からの言葉通り、高校生のたまり場程度のミニ図書館とし、新図書館は現図書館の横に建設して下さい。現図書館も分散し、置き場所に困っている蔵書や資料の保管場所としても役立ちます。人件費や図書館維持費も抑制できます。また、この場所であっても補助金が出ることを企画政策課で確認いたしました。この場所であれば歴史・文化都市新発田を強調されている、これまでの市長の考えに合致すると考えます。図書館は人を育み、文化をつくる、その町の顔でもあります。新発田市民として後世に誇れる新発田市民図書館を行政、旧新発田市民、そして合併した地域の方々と共に始める意思がありませんか？初めに建物ありきではなく、機能を重視した図書館のあり方を学びながら図書館を始めるのです(つくることと始めることは異なります)。図書館を始めることで合併した新発田市民の絆が生まれます。まさに合併特例債補助金が生きてくると考えます。

二階堂市長の再考をお願いします。多くの市民と直接に対話しませんか？街づくりを共に考えませんか？

※ご意見は原文のまま掲載しています。ただし、個人情報は除いてあります。

○個別意見に対する説明等

個別意見	市の考え方
駅前ミニ図書館で新図書館は現図書館の横に建設する	現図書館の実態として、施設の老朽化、市町村合併による利用者の増加、インターネット等を始めとする近年の利用者ニーズ、新発田市特有の歴史的資料、古文書の増加に伴い保管場所が飽和状態であるなど、様々な課題を抱えておりましたが、図書館の建設、増築には、事業費が大きいにも関わらず国庫補助等の財源がほとんどないことから、建設計画を立てられる状況になかったところでした。 現図書館の増築については、現在の図書館の駐車場が、市民文化会館での催し物等においては、満車状態になり、図書館利用者に大変不便をお掛けしている状況であることや、現庁舎跡地については、新庁舎が完成した後に新庁舎用の市民や公用車の駐車場として利用すると決定していること、これらの他に、民間からの借地駐車場や都市計画道路の計画、下水路など多くの克服困難な課題から、現図書館を含む現図書館周辺での建設や増築はできないと判断しました。 また、図書館は、日本建築史を代表する建築家である内井昭蔵氏が設計した建物であり、同じく内井昭蔵氏が設計した市民文化会館と落谷虹児記念館とともに素晴らしい景観を創出していることから、現図書館の建替えや増築は既存の建物等の調和の観点から、難しいと考えています。 仮に、現庁舎跡地に新図書館を建設する場合は、現庁舎解体後の平成28年度

新発田市中心市街地活性化基本計画(案)に対するパブリックコメント

		以降の建設となることから、有利な財源である合併特例債の活用ができなくなる見込みであることから、市民負担を少なくできるこのチャンスに逃すことなく活かしたいとの思いと、中心市街地活性化の拠点となる施設とし、賑わい創出のためにも、こどもセンターとともに、非常に人を惹きつける力がある施設として、新発田駅周辺の「情報発信ゾーン」において、子どもから大人まで様々な世代の人々が集まり・学び・活動できる場として、図書館機能を含む駅前複合施設の整備を進めたいと考えています。
--	--	--

新発田市中心市街地活性化基本計画(案)に対するパブリックコメント

No.	提出者
5	市内男性

意見の全体要旨	レンタル自転車システムの構築要望
---------	------------------

○意見の全文

新発田市中心市街地活性化基本計画(案)について パブリックコメント ご担当者さま 標記につきまして、基本計画を見させていただきました。 とても内容のある良い計画だと思いました。 これだけの情報と、提案をまとめられるのに、 想像を超えるご苦労があったことをご察いたします。 さて、せっかくですので一つだけ提案をさせて頂ければと思います。 私は、他県からこの春、異動に伴い転勤してきましたが、 この街に来てまず驚いたのが平坦であることです。 これまで住んだことのある、どの地域でも、 たとえ街中の移動であっても、坂は当たり前……でした！ ところが、今回の活性化対象の地域に関して言えば、 「完全」と言っていीほどフラットなのではないでしょうか！？ そこで、この「地の利」を活用しない手は無いと思います。 どのように活用するかと言えば……「自転車」！！ 駅に近いエリアで、所定の登録を行うことによって、 安価に借りられるレンタル自転車のシステムを構築し、 市街地循環バスでは埋められない、細かい移動を活性化させる。 商店街も、その店の顧客キャパに合せた駐輪場を確保し、 市内の道路も自転車の移動と駐輪に配慮した改良を行う。 この際、乗り捨ても可能なシステムも導入。 市内各店舗で鍵の返却を受け付けるようにし、 逆に、駅にその自転車を返却する時は無料で利用出来るように！とか？？

※ご意見は原文のまま掲載しています。ただし、個人情報は除いてあります。

○個別意見に対する説明等

個別意見	市の考え方
レンタル自転車システムの構築	新発田のまち中が平坦であるという特徴を活かした利便性の高いレンタル自転車のご提案について、現在、JR新発田駅では5台の自転車でレンタルサイクルの事業を行っています。4月1日から11月30日までの間、9時から17時までで1台500円で、えちごワンデーパスで新発田に来られた方は無料で利用できるそうです。 新発田駅でレンタル自転車の事業が行われていることから、市で当該事業を行う予定は今のところありません。 しかしながら、新発田駅でのレンタル自転車は大人用の自転車の貸し出しのみで、子供用の自転車の貸し出しを希望するご意見も、観光客の皆様から頂戴しています。 このことから今後法人化を目指しています市観光協会では、新発田のまちなみ、城下町の風情などを直に肌で感じながら移動できる自転車の特性を活かした着地型旅行商品の開発など、レンタル自転車の活用を前向きに検討しています。

新発田市中心市街地活性化基本計画(案)に対するパブリックコメント

だんだん、妄想が酷くなってきたのでこの辺にしたいと思います(笑)

ユーザーが「自動車」で移動しているとすれば、
市の中心地の活性化はかなり厳しいと思います！！

だからと言って、クルマ文化にドップリつかったままでは、
バイパス方面の大きな駐車場のあるエリアの方が便利に決まっています！
最近、西新発田駅前界隈が伸びてきていますのでその傾向は、
更に強くなっていると思います。

車より便利で楽チンな「自転車」
新発田市内では、何よりオシャレな「自転車」
アリだと思うのですが！？

おっと、雨や雪の事も考えないといけないのでしょうねえ！？
やっぱり、シロートの考えはこんなものですね！？
失礼しました！(^◇^)

※ご意見は原文のまま掲載しています。ただし、個人情報は除いてあります。

新発田市中心市街地活性化基本計画(案)に対するパブリックコメント

No.	提出者
6	市内女性

意見の全体要旨	駅前に図書館や電車を待つことのできる施設の設置要望
---------	---------------------------

○意見の全文

私は2年前まで受験生でした。受験生にとって、一つの悩みの種となるのが勉強場所の確保です。自宅ではなかなか集中できない、学校では友達と話してしまう、などの問題や、文献が多いということから、新発田図書館を利用したいと思うことが何度もありました。市外の友人は、みな駅の近くに図書館があると言っていて、そこで勉強している人が多数でした。しかし市内の私たちにとって、新発田図書館は学校や駅から遠く、非常にアクセスの悪い場所でした。夏の暑い季節、冬の寒い季節に、学校や駅から今の図書館のあるところまで歩くのは非常に大変です。図書館が駅前にあればよかったと何度も思っていました。これからの高校生をはじめとする多くの市民にとってもそれは同じだと思います。ぜひ、駅前に図書館や電車を待つことのできる場所が必要だと思います。

○個別意見に対する説明等

個別意見	市の考え方
駅前に図書館や電車を待つことのできる施設の設置	新発田駅前複合施設整備基本方針では、市民の皆さんが交流したり、勉強したり、また休憩したりできる場として、図書館やこどもセンターなどの複合施設建設を計画しています。 人が行き交い賑わいあふれるまちづくりを牽引する核となる拠点の施設とし、市民の皆さんの意見を反映させた、より良い施設となるよう、努めます。

※ご意見は原文のまま掲載しています。ただし、個人情報は除いてあります。

新発田市中心市街地活性化基本計画(案)に対するパブリックコメント

No.	提出者
7	市内女性

意見の全体要旨	集客案, 周辺地域との連携, 癒し, 着物の活用の4項目の提案
---------	---------------------------------

○意見の全文

私は現在、0歳児の子を育てています。その子が将来、「新発田市はとても良いところで、ずっと住んでいたい」と言えるような、魅力のある街になってほしいと願い本計画に公募いたしました。

私が考える魅力な街とは、その町の特色(歴史, 伝統工芸, 歴史建造物など)を活かせる仕組みを創り、それによって新発田市に訪れる人を増やし、活気と笑顔に溢れる場所となることです。良いエネルギーの集まる場所には人も集まり、良循環を産みます。将来の子どもたち、新発田市の未来のためにも、現代の大人たちが熱意を持って活性化に臨むことが重要だと考えます。

そこで①集客案, ②周辺地域との連携, ③癒し, ④着物の活用の4項目を提案いたします。

○個別意見に対する説明等

個別意見	市の考え方
集客案, 周辺地域との連携, 癒し, 着物の活用の4項目の提案	現在当市では、観光振興を新発田の産業振興策の核となる重要な施策として位置づけ、計画的な観光振興策を進めるための長期的展望として、平成19年3月に新発田市観光振興基本計画を策定しています。 この計画は、山から海までの豊富な地域資源の利活用、城下町の風情を活かした魅力ある中心市街地の整備、温泉や食の活用とそれらを連携した取り組みを進めるための力強い仕組みづくりを5つの柱としたものであります。今年度からは、さらに観光施設を活用するという新たな柱を加え、市内に点在する様々な分野の観光資源を掘り起こし、磨き上げ、連携して利活用していくことで相乗効果を高め、市全体における観光の充実化を図っていくことを目指しています。 今後の観光振興策としては、提案者様のお考えのとおり、市外からの誘客機会の創出、観光客の長期滞在促進とそれに付随する産業の収益増につなげる施策を実施することで地域活性化を目指します。 具体的には、新発田市の地域特性を活かしたアスパラガスや越後姫等の新発田産農産物及び加工品を、首都圏消費者をターゲットとした販路の拡大の推進を進めるとともに、月岡温泉を観光のプラットホームとして新発田の宝というべき堀部安兵衛や大峰山桜公園、加治川堤桜などを連携、活用していくことによる交流人口増加策の実施、さらに各地域の特性を生かした商品や加工品を発掘し、農業、商業、観光との連携を図りながら新発田ブランド製品の創出とPRを推進していきたいと考えています。

※ご意見は原文のまま掲載しています。ただし、個人情報除いてあります。

新発田市中心市街地活性化基本計画(案)に対するパブリックコメント

○意見の全文

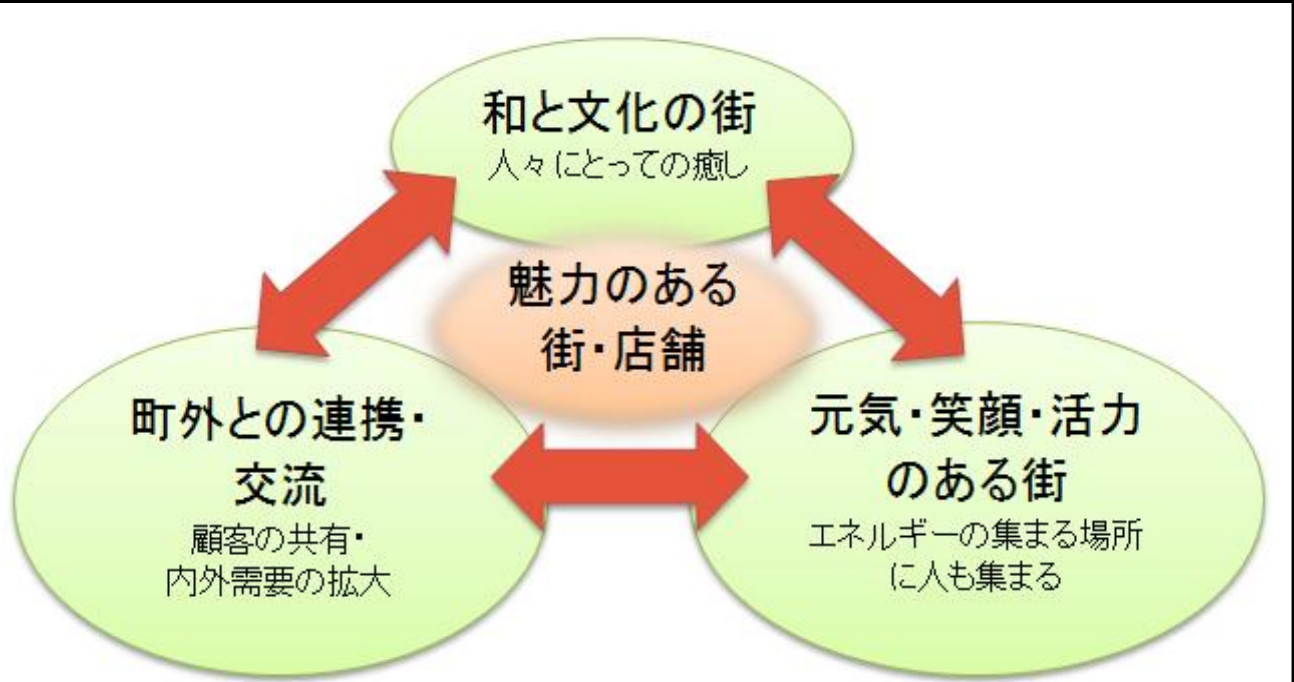


図1 魅力のある街づくりを実現するための要素

1. 集客案～有名観光地のアイデア～

集客のアイデアとして、私が旅行で訪れた観光地での体験を記載します。新発田市に古き良き城下町の風情を蘇らせることによって、さらに魅力あふれる街になると感じます。有名な観光地の良さを活かして、ただ真似るのではなくその魅力を活かすことで新発田市オリジナルの商品を生み出せると考えました。

〈北海道〉

北海道は新潟と地形や人々の考え方が似ているように感じます。自然を愛するところ、女性が強いこと、農家が多いこと、海産物が豊富にあることです。

新潟にも素晴らしい観光地が多々存在するのですが、北海道はさらに観光アピールに工夫を重ねているように感じました。

まず始めに、小樽を紹介します。小樽港が目の前にあり、新鮮な海産物を味わえるため、寿司屋が軒並み顔を連ねる「寿司屋通り」と名付けた場所がありました。

寿司屋通りはぼんぼりで飾られており、祭りのような楽しい雰囲気が観光客の心を掴みます。味はもちろん、気さくな店主のおもてなしもあり、おなかだけでなく心も満腹になります。また、小樽運河沿いにあるアイスクリーム屋では、五段重ね(ラベンダー、夕張メロン、十勝乳牛のバニラなど)のスペシャルソフトを目玉商品として販売し、観光客見事に集めていました。

この5段アイスクリームを参考にすると、新発田市では、ジャージー牛ミルク、あやめ、越後姫、アスパラ、枝豆(、コシヒカリ)などを使ったものが作れるのではないのでしょうか。さらに富良野のラベンダー畑にあるおみやげ品を参考にして、あやめ石鹸や香水、あやめキティのキーホルダーを販売しても、女性に人気がでると思います。

○個別意見に対する説明等

個別意見	市の考え方
	併せて平成27年春の北陸新幹線開業による観光客減少などの影響に備え、魅力的な広域観光を進めるため、この「新発田ブランド」を初め周辺市町村の観光資源や食資源、伝統工芸品、観光品などの掘り起こしを図り、近い将来には阿賀北ブランドを創設し、全国に向けて発信していけるよう、まずはこの阿賀北地域の連携による観光圏づくりに取り組んでいきたいと考えています。 提案者様からいただきました各種誘客促進案について、観光振興基本計画の柱「城下町を極める」、「食を活かす」と特に関わり深いご提案でありました。この二本の柱の具体的な取り組みの案として、今後、検討をしていきたいと思ひます。 ※添付資料あり

※ご意見は原文のまま掲載しています。ただし、個人情報除いてあります。

新発田市中心市街地活性化基本計画(案)に対するパブリックコメント

○意見の全文

同じく小樽運河沿いにある北一硝子(ガラス細工品の販売)には硝子のペンが目玉商品として販売されていました。これは硝子を万年筆の形状に加工し、その先端にインクをつけることで実際に文字を書くことができるものです。非常に滑らかに文字を書くことができ、観光客があつまっていました。新発田市には月岡カリオンパークに手作りガラス工房「びいどろ」があります。このことをヒントに日用品を創って駅前で販売したり、月岡カリオンパークの宣伝をしてみてもいいのではないでしょうか。

小樽には欧州を連想させる街道があります。あちらこちらに小川が流れており、夏はカラカラとなるびいどろの風鈴がたくさん吊り下げられて耳に心地よく響きます。小樽運河は夜になると、ライトアップされてギター奏者(仕事が終わった後で運河へ向かい、演奏を始めるそうです)や写真家が現れます。新発田駅前にも、このような街並みを活かしてみてもいいのではないでしょうか。図2に小樽運河を掲載します。

図2. 小樽運河1)



有名な俳優の出演しているドラマには、テレビの旅番組やニュースで紹介されるよりも絶大な宣伝効果が期待されます。新潟県には、新潟を撮影ロケーションとして活用し、映画製作をされている田中克典さんがいます。彼に、駅前開発前後の「城下町新発田の人々の姿、人情」を題材にしたり「落谷虹児の華やかな欧州生活と芸術の都パリを魅了した美しい作品を盛り込んだドラマチックな人生」を基にしたり、様々な魅力ある人々を主人公にした撮影を依頼してみてもいいのではないでしょうか。

〈石川〉

小京都である石川県では、兼六園や百万石祭り、加賀の九谷焼や、友禅織、能登の輪島塗、和菓子(味も見た目も徹底している)に金箔をあしらった商品など、歴史や観光で大きな魅力があります。金沢市には利家公の建てたお寺が連なって、歴史と現代の建物・文化が調和された街があります。そこは老若男女問わず人々に活気があり、若者の人口増加に繋がっています。また、同県には野々市市(ノノイチシ)という市があります。ここは金沢工業大学と石川県立大学の2つの大学があるため20歳前後の人口が突出して多く、県外から一人暮らしで生活する人がほとんどです。同市では食品、雑貨等様々な店舗のスタッフの顔写真(笑顔)、学生への一言、店舗紹介を載せたパンフレットを学生に配布していました。その結果、顔写真を載せたことで従業員を知ることができ、親近感、安心感が生まれ「行ってみよ

○個別意見に対する説明等

個別意見	市の考え方

※ご意見は原文のまま掲載しています。ただし、個人情報は除いてあります。

新発田市中心市街地活性化基本計画(案)に対するパブリックコメント

○意見の全文

うか」という気持ちになり、来客数増加につながったとのこと。インターネットや携帯電話等情報設備が拡充し、人対人の交流が急速に減っている現代では、そこで働いている人の顔を見せることは有効な手段だと思います。新発田市の店舗PRにも、ぜひ活かしていただきたいです。

また、私は数年前に新発田駅前を歩いていると、「駅にお土産が一つも無くて困っている。いい場所を知らないか」と聞かれたことがありました。その人は新発田市に初めて来て、駅前を散策する余裕もないようでした。私は改めて、駅前に新発田市らしいお土産屋が無いことを感じました。

この体験から気づいたことですが、駅から離れた場所にある食品や工芸品のオススメ品を駅構内で販売したり、市内で美味しいと評判のアスパラカレーを駅弁として販売したりするという方法は如何でしょうか。これらの方法は市内のお店を知ってもらうことにつながるため、これを起点として再訪問、滞在時間の長期化など広範囲での活性化になると思います。

また、遠方から車で来られる方でも気軽に観光できるように新発田駅前の空き店舗や空き地をうまく活用して、立体駐車場をつくる必要があります。

〈長野〉

長野県上田で開かれる上田真田祭りは、個人や法人が甲冑を着て武者行列のように市内を練り歩くもので、毎年多くの観光客が訪れます。街には、橋や駅前の通りなど到る所に真田家の「六文銭」が描かれており、観光客がシンボルを探す楽しみもあります。また、お祭りの最中だけでなく「おもてなし武将」と呼ばれる、侍の格好をして写真撮影や観光案内などを行う人が観光地である上田城門前に常駐しています。

新発田市にも、堀部安兵衛のおもてなし武将を置くというのはいかがでしょうか。この他にも堀部安兵衛の歴史探訪クイズで街を散策する地図を作成したり、街のマスコットキャラクター「やすべえ君」を作ったりするのはいかがでしょうか。図3に上田のキャラクターである真田幸村くんを掲載します。県のゆるキャラは全国に通じますが、県内でも観光都市として認知度が低い新発田は、ゆるキャラでなく、例えばアンパンマンの作者である「やなせたかし」さんに万人に通用して愛嬌のあるキャラクターを依頼します。「やすべえ君」の活動場所は、お祭りやイベント会場、通常は駅前通りのあらゆるお店や公園で出現していただきます。



図3. 真田幸村くんフェスティバルの様子2)

○個別意見に対する説明等

個別意見	市の考え方

※ご意見は原文のまま掲載しています。ただし、個人情報除いてあります。

新発田市中心市街地活性化基本計画(案)に対するパブリックコメント

○意見の全文

2. 周辺地域との連携

北海道を旅行した際に、千歳空港の観光委員の方が空港内の美味しい店から小樽や函館の名店、誰もが喜ぶオススメのおみやげ屋までの道のりについて地図を用いて親切に紹介してくださいました。そのことは、旅行を一層楽しいものにするだけでなく、北海道の印象を格段に良くしました。現在は車にもガイドがついており、旅行雑誌やテレビで観光情報を知ることができますが、人と人との関わりや現地の方の情報を基に観光することは、旅の醍醐味であると実感しました。

そこで、図4のようにツアーを組んで新発田市周辺のバス観光を提案いたします。

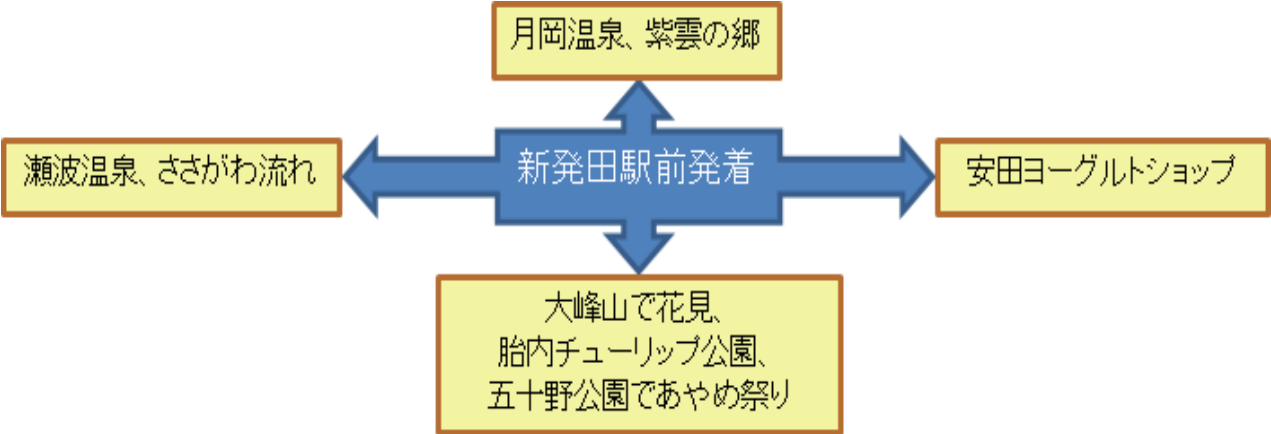


図4. 新発田市内外を循環するバスの行き先について

観光地の案としては、全国から観光客が来る瀬波温泉のある村上市や、安田ヨーグルト1号店がある阿賀野市など。ツアーの1例として、新発田駅→安田ヨーグルトの1号店→季節限定のイベント(大峰山や胎内のチューリップ公園、五十野のあやめ祭りなど)→紫雲の郷での日帰り入浴→新発田駅。などです。紫雲の郷の代わりに月岡温泉での宿泊としても良いと思います。

3. 癒し、安らぎのある街

新発田市民の過半数が、将来は市内に住まないと答えている理由を考えました。街には活気が無く賑わいの無いシャッター街が続き、雨が多い季節には灰色の空とコンクリートの建物の堺の見分けがつかない。デパートでよく見かける光景では、ゲーム機に夢中で前を見て歩かない子どもやそれを注意しない親、レストランで互いの目を見ずに携帯と会話をしている大人を見かけます。自動車事故や自殺が多いのも、新発田に生きがいや尊敬できる誰かを見つけられない人が多いからなのではないでしょうか。

NHKでは、会津のハンサムウーマンが主演の大河ドラマが放送されています。会津には昔から伝わる「ならぬことはならぬ」という言葉があります。その他に目上の人を敬うなど、時代が変わっても人々に語り継がれるモラルが存在します。

今は、観光でもテレビで注目を集めるのも「心」の時代です。人の心を掴むことは、先ほど記述しました真田幸村が全国で武将の人気一位を獲得している理由にもあてはめられます。私の知人はいわゆる「歴女」なのですが、彼女に戦国武将の良さについて尋ねると、「家族と街を愛する姿勢や、男らしさ(心意気)」に惹かれるというのです。

○個別意見に対する説明等

個別意見	市の考え方

※ご意見は原文のまま掲載しています。ただし、個人情報除いてあります。

新発田市中心市街地活性化基本計画(案)に対するパブリックコメント

○意見の全文

堀部安兵衛に置き換えると、生い立ち(家族間の感動する話)や自身の生前に大切にしてきた「義の心」やモラルを観光の表に出していくことが必要だと思います。しかし、切腹や討ち入りを表に出すと、暗いマイナスのイメージになりかねません。私は個人的に、駅前通りにある飲食店の「切腹シチュー」はお腹をくだしそうで食べたくありません。一時的な興味の対象ではなく、市民に揺るぎないモラルを定着させて街の財産とすることで、人々に明るく前向きな活力がみなぎってくると考えています。モラルの用語に関しては堀部安兵衛の他にも、例えば駅前に寺町があることから「日常の五心」として、

- ・一、「ハイ」と言える素直な心
- ・一、「すみません」という反省の心
- ・一、「おかげさま」という謙虚な心
- ・一、「私がします」という奉仕の心
- ・一、「ありがとう」という感謝の心

をかがげると、観光地として店員の接客に対する心得にも応用できます。また、癒しをテーマにした観光にも重きを置くべきだと考えます。高校を卒業してから都会で暮らす知人は、人ごみに疲れて自然や癒しが欲しいと切望していました。このようなことは稀ではなく、老若男女問わず多いと感じています。そこで、例えば人気のパワースポット巡りのような癒しの場を提供してみてはいかがでしょうか。例えば、新発田駅周辺のお寺では座禅を組み、精進料理を食べて写経までを体験できるツアーや観光客でも手軽に参加できる料理教室を開いたり、諏訪神社ではお祓いをしてから神主さんからお話を聞き、巫女さんの舞を鑑賞した後で観光客に可愛らしい特性の鈴御守りを配って記念撮影をしたりなど。

4. 着物の活用

新発田市は歴史と文化の街である、という認識を多くの観光客に受け入れていただくには、和の文化を内面や外見から具体的につくり出すことが大切です。そこで、着物コンテストを行ってはいかがでしょうか。最近、若い人の間で着物がブームになっており、女性は浴衣、男性でも一人一着は着物を持っています。着物は男女問わず日本人としての魅力を引き出します。したがって、お祭りだけではなく友人とのショッピングやデートで着るという方が増えているそうです。

着物を着ていれば誰でも参加できるという条件にして、様々なコンテストを考えてみました。

1. 着物部門(美しい着物を評価する)
2. 美男美女部門(20～30代、40～50代、60代～70代にわけて行う)
3. 赤ちゃん部門(健康診断を行ってより健康で元気な子ともが優勝する、障害を持っている子も参加できる)
4. 家族部門(親子、夫婦、還暦祝いなど)
5. 歌部門(歌謡曲、ポップ、フォークソング、ロック、演歌などで楽器の持ち込み可能)
6. 踊り部門(舞踊、ヒップホップ)
7. えがお部門(個人で写真を撮って最も明るく輝いている顔の人が優勝、参加者の笑顔写真を駅または図書館に飾る)
8. 笑い声部門(それぞれ声を録音して審査する)

○個別意見に対する説明等

個別意見	市の考え方

※ご意見は原文のまま掲載しています。ただし、個人情報除いてあります。

新発田市中心市街地活性化基本計画(案)に対するパブリックコメント

○意見の全文

コンテストでステージに上がっていただく部門は2.美男美女部門～6.踊り部門です。参加者の出番が来たときに、MCがそれぞれの紹介をします。紹介する内容は「NHKののど自慢」で司会者が始めに紹介するような短い程度をいいます。例えば、「震災で新発田に避難しました。新潟で仕事をみつけてがんばっています」、「今年孫が生まれてお祖父ちゃんになりました」、「結婚しました」、「奥さんに逃げられたけれど、第二の人生を始めました」、「恋人に振られてしまったけれど、一から女を磨きます」などプラス思考のコメントです。町内外から老若男女問わず参加できるので、街の活性化に貢献できると思います。

景品は旅行券(新発田市と姉妹都市の温泉の宿泊券)です。笑い声コンテストでは、優勝者のとびきり笑い転げた声を「笑い袋」にして駅構内で販売します。優勝者以外の方にもばかうけ詰め合わせを贈呈します。

また、新発田市役所の職員の方にご協力していただく案として、クールビズならぬ「着物ビズ」「浴衣ビズ」というのは如何でしょうか。最近では洗濯機で洗える着物が格安で販売されており、上記のとおり着物がブームとなっている流れを利用して、「城下町、和の雰囲気を持つ街、新発田」というイメージを定着することができれば、新発田市の魅力として人が集まるのではないかと思います。

その他、「和」にちなんだ商品の販売として、落谷虹児の作品にあるモダン柄やあやめ、清水園のもみじやメダカ模様の靴下やがま口、髪飾りや櫛、本カバー、ポシェット、着物に取り入れてみてはいかがでしょうか。京都にあるネット販売会社である「くろちく」には、魅力あふれる柄の雑貨が多数あります。図5に「くろちく」の人気商品を掲載します。そのような新発田市独自の街の色や模様は、観光客に深い魅力的な印象を刻めると感じます。モダンで可愛い新発田オリジナルのデザインを売り出すことによって、女性の顧客を増やせると考えます。



図5. 「くろちく」の商品(左:文化足袋, 右上:温泉バッグ, 右下:がま口)3)

※ご意見は原文のまま掲載しています。ただし、個人情報は除いてあります。

○個別意見に対する説明等

個別意見	市の考え方

新発田市中心市街地活性化基本計画(案)に対するパブリックコメント

○意見の全文

最後に
「また来たいな」と感じる街には、素敵な人材がいます。彼らはとても親切で、暖かいです。街の人の笑顔がそのまま、街の魅力になります。新発田市民の一人ひとりが、素晴らしい人材になってほしいと願っています。

以下に今回の意見書に掲載した図の参考文献を載せます。拙い文章で読むのにお手数をおかけしたと思いますが、新発田市を魅力ある街にしたいと思う熱意が伝われば幸いです。最後まで読んでいただき、誠にありがとうございました。

〈参考文献〉
1. 小樽運河、
「トリップアドバイザー」ホームページ<http://www.tripadvisor.jp/>
2. 真田幸村くんフェスティバルの様子、
「上田市」ホームページ<http://www.city.ueda.nagano.jp/hp/index.html>
3. 「くろちく」の商品、
「京都くろちく」ホームページ<http://www.kurochiku.co.jp/>

○個別意見に対する説明等

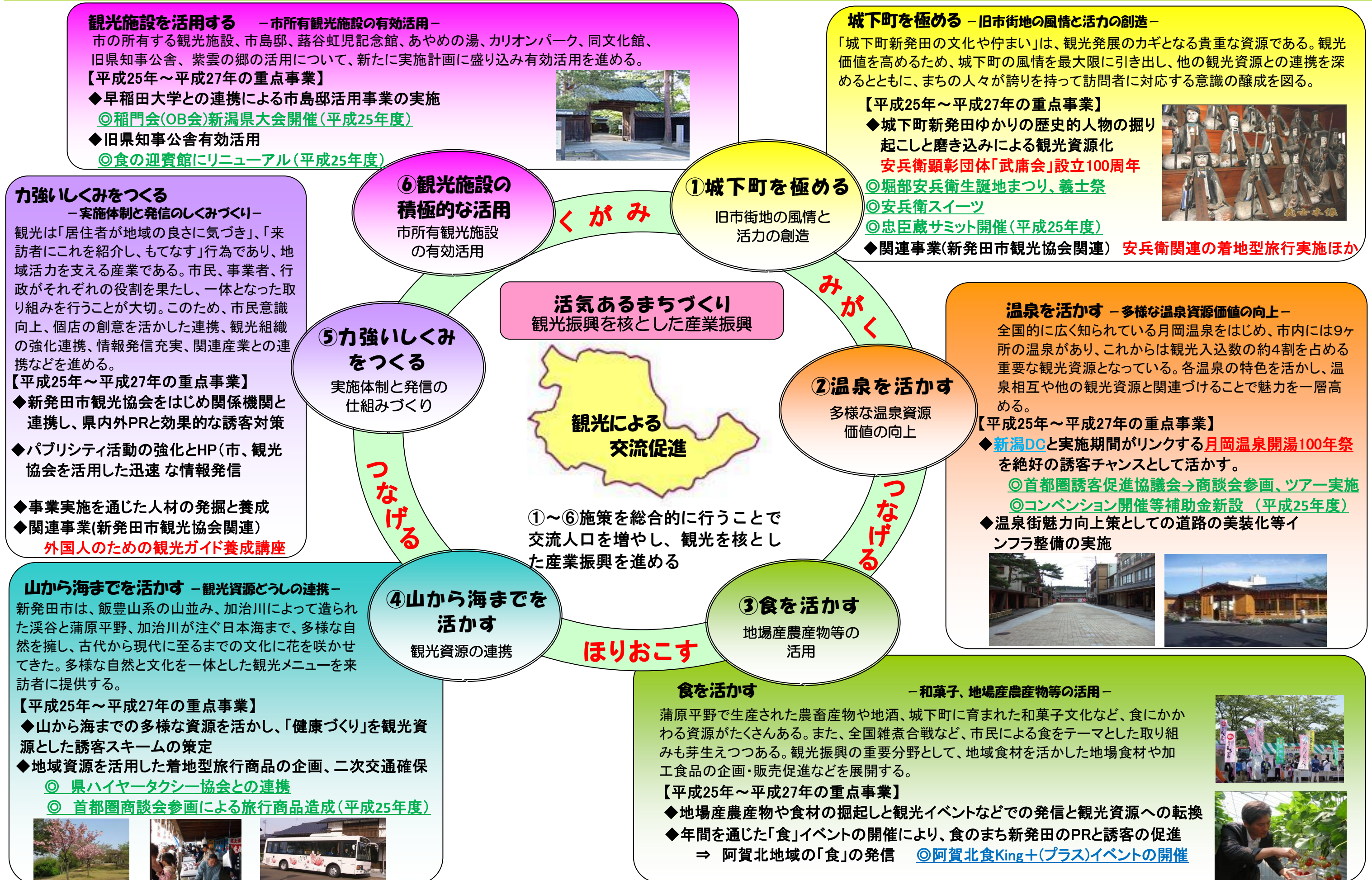
個別意見	市の考え方

※ご意見は原文のまま掲載しています。ただし、個人情報は除いてあります。

「まちづくり実行プラン」観光振興による交流人口の増加を目指して

観光振興基本計画に基づく中期事業実施計画 H25～H27年度 事業実施方針並びに実施

資料



新発田市中心市街地活性化基本計画(案)に対するパブリックコメント

No.	提出者
8	市内男性

意見の全体要旨	1. 将来ビジョンが言葉だけに終わらないように頑張りたい 2. 複合施設は中心市街地の活性化に大きく貢献する
---------	---

○意見の全文

平成25年7月6日の講演会に出席
①「新発田市中心市街地活性化基本計画」の説明を聞き、地域住民の1人として大歓迎いたします。中心市街地の空洞化は、全国的な傾向ではありますが活性化に伴う将来ビジョンが言葉だけに終わらないように頑張りたいと思います。
②「新発田駅前複合施設整備基本方針」は新発田市の顔として、複合施設が完備されたら、必ずや中心市街地の活性化に大きく貢献するものと思います。

○個別意見に対する説明等

個別意見	市の考え方
1. 将来ビジョンが言葉だけに終わらないように頑張りたい	中心市街地が引き続き「まちの顔」としての役割を担い続け、人が行き交い賑わいあふれるまちを実現させるため、日々努めていきます。
2. 複合施設は中心市街地の活性化に大きく貢献する	駅前複合施設は、人が行き交い賑わいあふれるまちづくりを牽引する核となる拠点の施設とし、市民の皆さんの意見を反映させた、より良い施設となるよう努めます。

※ご意見は原文のまま掲載しています。ただし、個人情報は除いてあります。

新発田市中心市街地活性化基本計画(案)に対するパブリックコメント

No.	提出者
9	匿名

意見の全体要旨	1. 駅前に屋内型レジャー施設を誘致する 2. 旧新発田病院跡地に物産館と大駐車場を整備する 3. お城と病院跡地との間の道路を廃止し、一体化する
---------	---

○意見の全文

1. 駅前に屋内型レジャー施設(○ウンド1)を誘致する。
協定でスポーツ施設メインのゲームセンター無い形体で。

民間運営なので、税金の投入が無い。

公共交通で若者(中高生)が来易く、雨天時や冬期間でも集客力がある。
2. 旧新発田病院跡地に物産館と大駐車場(大型バス用含む)を整備する。

一般的に観光に行くと、観光(お城)とお土産購入はセットです。

お城と病院跡地との間の道路を廃止し、一体化させる。

○個別意見に対する説明等

個別意見	市の考え方
1. 駅前に屋内型レジャー施設を誘致する	現在の駅前遊休地における計画では、図書館やこどもセンターが入る行政棟と民間業者が建設する民間棟をつなげ、一体となった複合施設の建設を考えています。 駅前に室内型レジャー施設の誘致をとのお話ですが、民間業者は建設する施設にどのようなテナントを入れるかを採算面や継続性を考え、検討しているところです。
2. 旧新発田病院跡地に物産館と大駐車場を整備する	平成20年に市民検討委員会等で旧県立新発田病院跡地の活用方法について検討され、その結果、防災機能を持った公園として利用する計画となりました。その公園には観光バスが止まれる駐車場が計画されており、お城への観光客の増加が期待されます。
3. お城と病院跡地との間の道路を廃止し、一体化する	また、お城と病院跡地の間の道路は廃止できませんが、中長期的にお城前を迂回する代替道路を敷設し、自動車を代替道路側に流し、お城と病院跡地の間の道路は歩行者と自転車専用の道路とする計画です。

※ご意見は原文のまま掲載しています。ただし、個人情報は除いてあります。

新発田市中心市街地活性化基本計画(案)に対するパブリックコメント

No.	提出者
10	市内団体

意見の全体要旨	コンパクトシティを目指す素晴らしい計画(案)だが、より確実に迅速な事業実施を求める
---------	---

○意見の全文

少子高齢化と人口の減少を余儀なくされるこれからの時代に対応すべく、郊外に展開するのではない、コンパクトシティを目指す素晴らしい新発田市中心市街地活性化基本計画(案)だと思います。

ただ、計画は計画に過ぎず、財源・整備手法にもある通り、より確実に迅速な事業実施が求められます。

○個別意見に対する説明等

個別意見	市の考え方
コンパクトシティを目指す素晴らしい計画(案)だが、より確実に迅速な事業実施を求める	人が行き交い賑わいあふれるまちづくりの実現のため、より確実に迅速な事業実施に努めます。

※ご意見は原文のまま掲載しています。ただし、個人情報は除いてあります。

新発田市中心市街地活性化基本計画(案)に対するパブリックコメント

No.	提出者
11	市内女性

意見の全体要旨	1. 男女共同参画交流センター設置要望 2. 図書館の運営システム及び施設内での運営事業の要望
---------	--

○意見の全文

場所としては
 顔である新発田市駅前に空地がある事は活気が見られないので適切であると思う。
 活性化を醸し出すためには老若男女が憩う交流拠点あって欲しいと思う。
 男女共同参画交流センターを設けて欲しい。集客等も見込めるのではないかと。現在ボランティアセンターにあるが冬は寒く、閉鎖的な隅の部屋である
 これからは女性の活用も必要・高齢者の知恵も活かし若者と交流出来る場になると思う。
 新潟のアルザのような施設利用が出来る事を希望する。図書館が併設されれば利用しながら学習できる。特別のスペースでなく、新潟のアルザのような施設利用が出来る事を希望する。図書館が併設されれば利用しながら学習できる。特別のスペースでなく、フリースペース的間取りで、移動可能な仕切りの部屋にして、使い勝手の良い事が良い。
 図書館に付いて本館、分館と分けても市民がどこでもいつでも本を見たいという要望に答えるシステムであって欲しい。

また、登録している学生は通学時間に合わせ子どもとの係りを持たせ、少子化時代の幼児と関わり、命の大切さなど学ぶ場であってほしい

○個別意見に対する説明等

個別意見	市の考え方
1. 男女共同参画交流センター設置	今回計画している駅前複合施設整備については、公共施設の現状や市全体の整備計画を踏まえた上で、進めています。 その中で今回の駅前複合施設内には「男女共同参画交流センター」を設置する考えはありません。 しかし、以前より様々な団体から活動拠点施設設置の要望を頂いていますので、今後も施設設置について検討を続けていきます。
2. 図書館の運営システム及び施設内での運営事業の要望	図書館の運営システム及び施設内での運営事業については、基本設計審査会等で反映について検討します。

※ご意見は原文のまま掲載しています。ただし、個人情報除いてあります。

新発田市中心市街地活性化基本計画(案)に対するパブリックコメント

No.	提出者
12	市内男性

意見の全体要旨	「交易のみち」設定要望
---------	-------------

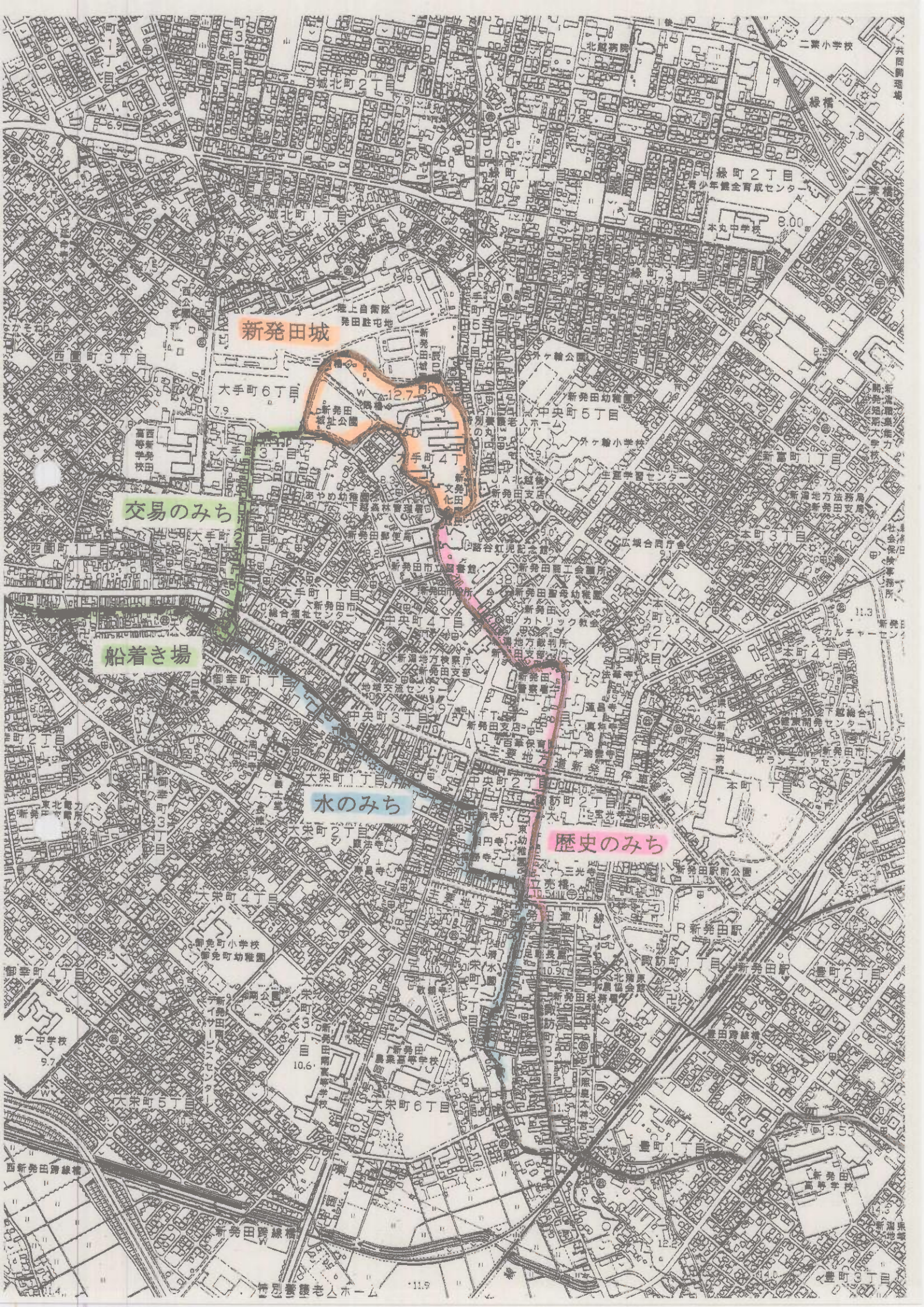
○意見の全文

新発田市中心市街地活性化基本計画についての意見 意見 1 中心市街地の回遊性を増すため、「交易のみち」を設定したらどうでしょうか。 理由:「歴史のみち」と「水のみち」だけでは、新発田城を中心とした輪を描くことができないため、庚申堰の下流を船着き場(歴史的にみても、新発田川を使った船運が行われていた)とし、新発田川から船着き場そして新発田城までを「交易のみち」とする。すると、新発田城 → 「歴史のみち」 → 「水のみち」 → 「交易のみち」 → 「新発田城」となり、中心市街地の外郭を形成する周遊路が形成されます。
--

○個別意見に対する説明等

個別意見	市の考え方
「交易のみち」の設定	平成12年に策定した新発田市中心市街地活性化計画では、「歴史のみち」、「水のみち」を設定し、それらを「ネットワーク動線」でつなぎ、新発田駅から新発田城までの間を回遊できるような構想を考えておりました。 ご提案のように「ネットワーク動線」に位置付けをもたせ、回遊性を強化することは大変重要であり、ご意見を参考にさせていただきます。

※ご意見は原文のまま掲載しています。ただし、個人情報は除いてあります。



新発田城

交易のみち

船着き場

水のみち

歴史のみち

新発田市中心市街地活性化基本計画(案)に対するパブリックコメント

No.	提出者
13	市内男性

意見の全体要旨	駅前大きな図書館は学生が自由に勉強出来る場となる
---------	--------------------------

○意見の全文

新発田市中心市街地活性化基本計画(案)セミナーを聞いて、本当に良い計画と思いました。なぜかと言いますと、現在の図書館では、時間の制約があって、長女、次男とも新発田の図書館で勉強出来ない、旧豊浦町の図書館に行って勉強しました。受験勉強も出来ない、一般の人でも利用出来ない現在の図書館では、だめです。駅に大きな図書館が地元負担なしで、出来れば、将来を荷なう、学生が自由に勉強出来る場になると思います。

○個別意見に対する説明等

個別意見	市の考え方
駅前大きな図書館は学生が自由に勉強出来る場となる	新発田駅前複合施設整備基本方針では、市民の皆さんが交流したり、勉強したり、また休憩したりできる場として、図書館やこどもセンターなどの複合施設建設を計画しています。 図書館は、学習スペースの拡充、インターネット接続利用、読み聞かせの専用の部屋の確保など時代のニーズにあわせたサービスの提供を考えています。 図書館を含めた駅前複合施設は、人が行き交い賑わいあふれるまちづくりを牽引する核となる拠点の施設とし、市民の皆さんの意見を反映させた、より良い施設となるよう、努めます。

※ご意見は原文のまま掲載しています。ただし、個人情報は除いてあります。

新発田市中心市街地活性化基本計画(案)に対するパブリックコメント

No.	提出者
14	市内男性

意見の全体要旨

- 1. 駅前の都市再開発整備と企業・医療・学校誘致要望
- 2. 図書館の運営について
- 3. 大倉集古館の分館及びサッポロビール園の誘致の要望
- 4. 新発田川の再整備要望

○意見の全文

新発田病院の開院に伴い、薬局や特老及び保育園等が進出し、メディカルタウン構想が確立できます。駅前商店街の建物は、築50年程度の物が多く、強度的にも耐震的にも十分とは言えません。新発田市で買収し、都市の再開発を立案し、再整備し、更に医療関係の企業誘致、大学及び大学病院の誘致、専門学校の誘致の誘致を行い、そこに勤務する人々並びに学生に住んで頂ければ、大いに活性化されると思います。

また、図書館の運営には、指定管理者を募り、運営条件として、24時間営業として仕事帰りの人、学生の利便性を図り、過去に例の無い、先進的な図書館にして頂きたいと思います。また、是非とも大倉集古館の分館並びにサッポロビール園を誘致して頂きたいと思います。

新発田川の再整備を立案して頂きたいと思います。

先人が、この車社会である現在にあの狭い道に沿って流れる新発田川を埋めたり、蓋を掛けたりせず、良く残されたと思います。先人の思いを後世に伝え、路面を石張りに整備し、護岸に菖蒲や杜若等を植込み、船下りをしたり、川遊びをしたり、風情溢れる新発田川にして頂きたいと思います。

下水道の普及に伴い、新発田川が鯉や鴨を育み、生き物が多く生息しております。カワニナを放し、蛍も育みましょう。必ず出来ると思います。

寺町と一連の流れで、観光都市、メディカルタウンの両立が出来ると思います。

税金をより多く使い、後世に残しましょう。よろしく、お願い申し上げます。

○個別意見に対する説明等

個別意見	市の考え方
1. 駅前の都市再開発整備と企業・医療・学校誘致要望	新発田駅前については、平成15年度から新発田駅前土地区画整理事業に取り組んできました。駅前商店街の建物については、区画整理事業の中で、所有者の方と議論してきたことから、現段階では、「新発田市で買収し、都市の再開発を立案し、再整備」する考えはありません。
	しかし、新発田駅前にある大規模遊休地については、人が行き交い賑わいあふれるまちづくりを牽引する核となる拠点の施設として、図書館や子どもセンターを含む駅前複合施設を整備し、活用していくことを計画しています。
	また、いただいたご意見のとおり、市内には大学、短期大学校、各種学校に加え、6校もの高等学校があり、多くの市民・学生・生徒が活動をしていることから、自主的に集まり・学び・活動・発表できる「市民交流施設」を整備し、世代や地域を超えた交流を促すととともに、中心市街地の交流人口の増加を図っていきます。
2. 図書館の運営について	図書館の運営については、基本設計市民会議(ワークショップ)、基本設計審査会、設計業者及び担当課へ提示し、検討いたします。また、基本設計に反映できるものは、反映いたします。
3. 大倉集古館の分館及びサッポロビール園の誘致の要望	大倉集古館の分館及びサッポロビール園については、現在、設置の考えはありませんが、中心市街地の活性化に向けた取り組みの中で反映できるかどうか検討していきます。

※ご意見は原文のまま掲載しています。ただし、個人情報は除いてあります。

新発田市中心市街地活性化基本計画(案)に対するパブリックコメント

	4. 新発田川の再整備要望	ご意見のとおり、新発田川はまちの骨格の形成や市民生活に密着した当市の資源であると考えております。中心市街地活性化基本計画でも新発田川を「水のみち」として位置づけ、再生、整備し、市民はもとより来街者が集い、交流が生まれる場とするよう進めていきます。 なお、「水のみち」の整備に当たっては、沿線に暮らす人の目線を大切にし、住民と行政とが協力し合って取り組んでいくことが必要であると考えことから、地域住民を主としたワークショップ等の手法により、具体的な整備の内容を検討していく方向としています。 これは、「水のみち整備計画」策定にあたっての基本姿勢であることから、「中心市街地活性化基本計画」への反映はしませんが、いただいたご意見は、「水のみち整備計画」を策定する際の、参考とします。
--	----------------------	--

※ご意見は原文のまま掲載しています。ただし、個人情報は除いてあります。

新発田市中心市街地活性化基本計画(案)に対するパブリックコメント

No.	提出者
15	市内男性

意見の全体要旨	複合施設に「一般書館」を移すことは賛成できない
---------	-------------------------

○意見の全文

新発田市中心市街地活性化基本計画(案)について
施策「中心市街地活性化」の基本的な考え方には異存ありません。
しかしながら、「複合施設の主な機能、設置の考え方」のうち「図書館」にかかる設置の考え方には賛成できません。私は長年現図書館を利用させていただいてきました。
現図書館は、市民文化会館・落谷虹児記念館と一体となった建造物として新発田市の誇るべきすばらしい施設だと思います。それは歴史・文化・景観を含めた渾然一体とした立地条件下にあることも起因していると考えます。このような環境下にある現図書館において図書を借りたり、閲覧したりと長年親しんできました。新発田市の図書館は現在地にあってこそ最もふさわしいと考えます。計画案では、現図書館を「歴史書館」とし「古文書等」の研究、収蔵及び利用に特化するとしておりますが、この案だと一部の研究者やマニア等一部特化した方の利用に限られ現状のような図書館としての機能が失われる懸念があります。建造物は多くの市民が利用してはじめて生きるものと考えます。よしんば現施設が狭隘化などにより問題が生じているとしたら現施設の増築等により対応できないか検討すべきではないでしょうか。
現図書館は、内井昭蔵氏設計によるとても親しみやすい建造物であると誇らしく思っております。日本建築学会賞にも輝いた立派な建築物とも聞いております。
従って、新発田駅前複合施設に「一般書館」移すことには、賛成できません。高校生等その他の方のインターネット接続、音楽配信システム導入などのサービス機能等デジタル化の施設が必要(必然性)があるならば、新発田駅前複合施設にその機能を付与することを検討してもよいのでは、と考えます。

○個別意見に対する説明等

個別意見	市の考え方
複合施設に「一般書館」を移すことは賛成できない	現図書館の実態として、施設の老朽化、市町村合併による利用者の増加、インターネット等を始めとする近年の利用者ニーズ、新発田市特有の歴史的資料、古文書の増加に伴い保管場所が飽和状態であるなど、様々な課題を抱えておりましたが、図書館の建設、増築には、事業費が大きいにも関わらず国庫補助等の財源がほとんどないことから、建設計画を立てられる状況になかったところです。 現図書館の増築については、現在の図書館の駐車場が、市民文化会館での催し物が開催された場合など、満車状態になり、図書館利用者に大変不便をお掛けしている状況であることや、現庁舎跡地については、新庁舎が完成した後に新庁舎用の市民や公用車の駐車場として利用すると決定していること、その他に、民間からの借地駐車場や都市計画道路の計画、下水路など多くの克服困難な課題から、現図書館を含む現図書館周辺での建設や増築はできないと判断しているところであります。また、ご意見にもありますように、現図書館は、日本建築史を代表する建築家である内井昭蔵氏が設計した建物であり、同じく内井昭蔵氏が設計した市民文化会館と落谷虹児記念館とともに素晴らしい景観を創出していることから、現図書館の建替えや増築は既存の建物等の調和の観点から、難しいと考えております。 仮に、現庁舎跡地に新図書館を建設する場合は、現庁舎解体後の平成28年度以降の建設となることから、有利な財源である合併特例債の活用ができなくなる見込みでありますことから、市民負担を少なくできるこのチャンスを逃すことなく活かしたいとの思いと、中心市街地活性化

※ご意見は原文のまま掲載しています。ただし、個人情報は除いてあります。

新発田市中心市街地活性化基本計画(案)に対するパブリックコメント

○意見の全文

※ご意見は原文のまま掲載しています。ただし、個人情報は除いてあります。

○個別意見に対する説明等

個別意見	市の考え方
	の拠点となる施設とし、賑わい創出のためにも、こどもセンターとともに、非常に人を惹きつける力がある施設として、新発田駅周辺の「情報発信ゾーン」において、子どもから大人まで様々な世代の人々が集まり・学び・活動できる場として、図書館機能を含む駅前複合施設の整備を進めたいと考えています。 また、ご心配されております「歴史書館」については、一部の特化した利用者だけではなく、講座や企画展などを実施し、子どもから大人まで利用できる施設となるよう考えており、今後も、市民の皆様のご意見をお聞きしながら進めていきます。

新発田市中心市街地活性化基本計画(案)に対するパブリックコメント

No.	提出者
16	市内女性

意見の全体要旨

- 1. 図書館についての「基本計画策定委員会」設置要望
- 2. 図書館の運営について要望
- 3. 指定管理者制度における行政の責任について

○意見の全文

駅前複合施設の中に市立図書館の一般市民向け機能のほとんどが移されることについて、ほとんどの市民が知らないのが現状です。
しかし、その新施設が多くの市民に利用されるためには計画の段階から多数の市民がかかわる市民参加型であることが大きなプラス条件となります。
たとえ国庫からお金が出るからと言って、大急ぎで使いにくいハコを作ってしまったら、本来の目的である中心市街地の活性化に役立たないだけでなく、市民の図書館離れを加速することにつながりかねないと懸念いたします。多くの市民に愛され利用される図書館にするためには多くの人知を合わせ、時間をかけることがどうしても必要です。

- ① 市民と行政職員による図書館についての「基本計画策定委員会」を設けてください。
- ② そこでは、共に学習を重ね、現状分析を行い、利用者の声、職員の意見、図書館の専門家の意見をを十分に出し合い、建物だけでなく運営の仕方についても論議を尽くして下さい。
- ③ 指定管理者制度ありきで、市民の生涯学習をガイドおよびサポートすべき行政の責任を手放さないことを切に望みます。

○個別意見に対する説明等

個別意見	市の考え方
1. 図書館についての「基本計画策定委員会」設置	ご要望に沿って、駅前複合施設の設計に市民の皆さんの意見や要望を反映させるため、公募メンバーによる基本設計ワークショップをスタートしました。今後、施設の機能や先進地視察などを行っていく予定です。
2. 図書館の運営について要望	図書館の管理運営については、現在のところ直営を考えています。今後、利便性、コストなど運営についても検討を重ね、一番良い方法を考えていきます。
3. 指定管理者制度における行政の責任について	また、指定管理者制度については、行政の責任を手放すものではなく、指定施設の管理の適正な実施を確保するため、必要に応じて、指定管理者に対し必要な報告を求め、又は指定管理者の事務所その他の業務を行う場所に立ち入り、管理実施状況若しくは帳簿、書類その他の物件を検査したり関係者に質問を行っており、管理を丸投げする制度ではありません。

※ご意見は原文のまま掲載しています。ただし、個人情報は除いてあります。

新発田市中心市街地活性化基本計画(案)に対するパブリックコメント

No.	提出者
17	市内女性

意見の全体要旨	図書館を中心とした複合施設を駅前に建設する案に賛成
---------	---------------------------

○意見の全文

図書館を中心とした複合施設を駅前に建設する案に賛成です。なぜなら第一に交通アクセスです。JRはもちろん、新潟交通、コミュニティバスのターミナルで市民はもちろん市外の方も来館しやすい理想の立地だと思います。現在の図書館も外観が素敵でとても好きなのですが、なにぶん手狭で蔵書も増えていないような気がします。

計画を進めるうえで、お願いがあります。最近マスコミ等で頻繁に取り上げられていますが、街作り・街おこしに図書館が中心的役割を持っていると思います。全国的に話題になっている佐賀県・武雄市の例までは望みませんが、お隣の豊栄図書館は、市内外から来館者が訪れ(開館12年で300万人、年平均25万人だそうです。)旧豊栄市の街おこしに重要な施設となっています。これらに負けないような複合施設になるように市長様および企画政策課の皆様には熟慮、検討していただきたいと思います。

○個別意見に対する説明等

個別意見	市の考え方
図書館を中心とした複合施設を駅前に建設する案に賛成	人が行き交い賑わいあふれるまちづくりを牽引する核となる拠点の施設とし、市民の皆さんの意見を反映させた、より良い施設となるよう、努めます。 なお、お寄せいただいたご意見は、基本設計審査会等で反映について検討します。

※ご意見は原文のまま掲載しています。ただし、個人情報は除いてあります。

新発田市中心市街地活性化基本計画(案)に対するパブリックコメント

No.	提出者
18	市内団体

意見の全体要旨社会的弱者に開かれた市民参加型の街づくりについて

○意見の全文

大変細やかな資料で熱意が伝わってきました。
いくつか考えた事がありますので、別紙にて詳しく述べたいと思います。
別紙で書き忘れた事がありますので、こちらで少し書かせて頂くと、新発田市内にも、ひきこもりやニートの方がいらっしゃるかと思います。そういった方達が、これからの中心市街地づくりに関わるような仕組みはできないもののでしょうか？人とのつき合いやつながり方、働いた経験のない若者たちにとって、今回の基本計画の実現を行う過程で活躍できる場はきっとあるはずです。住民参加型の街づくりをお願いいたします。

(※)別紙

新発田市中心市街地活性化基本計画(以下、基本計画と略します)を読まさせていただきました。基本計画(案)で指摘されている新発田市中心市街地が現在かかえている人口減少と高齢化の課題を解決するために、発想を逆転させ、この現状を逆手にとってみてはどうでしょうか？どういことかと申しますと、自然に人間が流入してきた時代には実現困難だった諸課題を解決するために必要な合意形成を、市民が現状に問題意識をもってしまった結果、実現しやすくなったと考えるということです。基本計画にもあったとおり、都市のもつ集中的で多機能な生活空間は、特に多くの社会的弱者にとっては、ありがたい環境ではないかと思います。例えば、車を持たない若者も増えていますし、ましてや子供や高齢者においては車は使えません。たま車を持つためにはある程度の経済力が必要であるのに、車をもてるだけの収入を得ている若者の割合は昔に比べ減っているのが現状ではないでしょうか。そういう車を持たない人達にとって社会的機能を集約している新発田市の中心市街地は魅力的にうつるでしょう。新発田市中心市街に人を集めるためには、このように今まで経済的合理性の中で生産性が低いと見過ごされてきた人達を、人的資源としてみる必要があるのではないのでしょうか？

具体的に言いますと、空き店舗を障害者が安く借りられる賃貸物件にしたり、高齢者の集合住宅にしたり、資金のない若者たちが自立していけるようなチャレンジショップ(計画(案)であった通りすでに実現しておりますが)をもっと推進したり、増加する高齢者向けのサービスを例えば商工会が中心になって中心市街地にある各専門店と連携して行うなどをする事などで、雇用が生まれ若者達が定住し、そしてそこから次の世代の子供達が新発田市中心市街を賑やかにするというビジョンが浮かんでくるのではないかと考えます。中心市街地活性化のキーワードは、定職を確保しづらくなっている現在の若者と交通手段が限られる高齢者ではないかと思い

○個別意見に対する説明等

個別意見	市の考え方
社会的弱者に開かれた市民参加型の街づくりについて	中心市街地活性化基本計画における将来ビジョンの一つに「事業・起業にやさしいまち」としており、事業者が営みやすいまちづくりを推進することとしています。事業者が営みやすいまちづくり施策を推進することで新規事業者の誘致、雇用の創出につながると考えています。「社会的弱者の受け入れ」については、中心市街地の活性化に限らず、全市で取り組むべきものとの考えから、いただいた意見は担当課へ提示し、政策の参考といたします。

※ご意見は原文のまま掲載しています。ただし、個人情報は除いてあります。

新発田市中心市街地活性化基本計画(案)に対するパブリックコメント

ます。人が集まることで中心市街地の内需経済は拡大しおのずと雇用も生まれると
考えます。雇用は次世代の定住にもつながりますし、なにより中心市街地に人が集
まる目標となるお店が増えることでもあると思います。まとめると、社会的弱者の受
け入れ→人口増→内需の拡大→雇用の創出→定住者の増加→人口増という循環
が生まれるのではないかとことです。

社会的に・経済的に・身体的に・精神的に弱い立場におかれている人達は、労働
力の流動化とグローバル化の進展とともに、今後も増加することは目に見えていま
す。新型うつ病の増加などは、まさにその象徴のように見えます。そんな雇用も精
神も不安定な世情だからこそ、地域に根付いて内需経済でお金を「回していく」堅実
な経済活動が、これからの地域社会を、ひいては日本に住む人達が生きていく数
少ない手段ではないかと感じています。ですので、阿賀北地域の中核都市である
新発田市中心市街が、もしこれまで日本社会の中で孤立してきたサイレントマイノリ
ティー(サイレントマジョリティーといってもいいぐらい増えていると思いますが)の声
に耳を傾け、そういった人達が生活できる環境を用意してくれば、阿賀北地域ど
ころか全国から多くの人が集まるのではないかと思います。また社会的弱者に開か
れた街は、社会的弱者ではない人にとっても開かれた街になるのではないでしょ
うか？これも中心市街地に人が集まる要因の一つになりえると思います。

次に基本計画にもあったとおり、駐車場が足りないといった意見も多いように感じ
ました。そこで、今後の空き店舗をどうするか決めかねていない、もしくは空き店舗
のままという意見もありましたので、そういう意見をお持ちの方を口説いて、駐車場
にするなりしたらいかがでしょうか？中心市街で買い物1000円以上したら、1時間
無料みたいにすればもっと効果的かもしれません。当センターもそうですが、もう少
し近くに駐車場があればいいのにとという意見は、利用者の方からよく聞きますの
で、駐車場に関しても意見を述べてみました。

新発田市中心市街地が今後も活力のある場所であり続けるためには、基本計画
の方針でいいと私も考えますが、更に社会的弱者にも焦点をあてた施策が行われ
ますことを、心から願っております。多岐にわたる内容をここまでまとめた関係者の
方々のご尽力に強い熱意を感じました。これからの新発田市の活躍を期待してい
ます。最後に、現在私も関わっているのですが、新潟市内で若者の自立支援事業
を行っているNPO法人伴走舎では、沼垂を拠点に労働市場への参入が困難な若
者と沼垂地域の人達とをつなぎ、地域づくりと若者育成の活動を行っています。こ
ういった市民団体とも是非スクラムを組んでいくことで、より良い新発田市中心市街
が生まれてくることを願ってやみません。

※ご意見は原文のまま掲載しています。ただし、個人情報除いてあります。

--	--

新発田市中心市街地活性化基本計画(案)に対するパブリックコメント

No.	提出者
19	市外女性

意見の全体要旨	1. 中心市街地活性化基本計画(案)は周知不足 2. 新発田市にある大学として協力を希望
---------	---

○意見の全文

計画をもっと広く市民に周知させるべきだと感じました。これを知らない市民の方も多くいるのではないかと思います。新発田市にある大学として私の通う敬和学園大学も協力することができたら嬉しいです。

○個別意見に対する説明等

個別意見	市の考え方
1. 中心市街地活性化基本計画(案)は周知不足 2. 新発田市にある大学として協力を希望	ご指摘のとおり、今後はより一層の周知に努めます。 関係各課へ提案の上、今後、中心市街地活性化基本計画に基づく事業を行う際の参考とします。

※ご意見は原文のまま掲載しています。ただし、個人情報は除いてあります。

新発田市中心市街地活性化基本計画(案)に対するパブリックコメント

No.	提出者
20	市内女性

意見の全体要旨「新発田駅前複合施設整備基本方針」の市民向け説明会要望

○意見の全文

「新発田駅前複合施設整備基本方針」について市民向けの説明会を早急に、正式に市民に周知の上、開催することを望みます。

理由

①7・6(土)に「基本方針説明」がありましたが、広報しばたでの案内枠には「中心市街地活性化セミナー」としかされていないため、複合施設建設に関心ある市民が参加する機会を奪っています。現に会場はガラ空きの状態でした。

②基本方針の資料の中では「市街地活性化」がメインであり、図書館の位置づけが明確ではありません。この点にかんして、文化的な環境の中でゆっくりと本に親しみたいという利用者の不安があることから、利用者の思いを汲み、基本計画の中に、出来るものは取り入れていただくためにも、早急に説明会を開催してください。

③7. 6(土)当日、質疑時間の設定が20分しかなく、質問者が多数いたにもかかわらず、時間がない、あとはパブリックコメントでという回答で、十分な説明責任を果たしたと言えるでしょうか。

また、質問打ち切りの抗議や再度の集まりの要請の殆どが敬語で行われたと記憶しておりますが、副市長が壇上に立ち上がりマイクで「ルールを守りなさい、私の話を聞きなさい」と文字通りの言い方で、市民の発言を制した姿勢は高圧的といき言いようがありません。

④もとより現在の図書館がパンク状態であり、熱心な利用者は新発田にあきたらず豊栄や新潟中央などの図書館へ行く人も少なくない状態の中で、新館構想はなによりも望ましいものです。

現在の文化・歴史ゾーンの中に建てていただくのが利用者としての切望ですが、交付金に頼らざるを得ず、期間の縛りもあることは承知しております。

それであればこそなおのこと、利用者の思いも聴き、人智を尽くしてより良い図書館建設への共通認識が必要ではないかと考えます。

○個別意見に対する説明等

個別意見	市の考え方
「新発田駅前複合施設整備基本方針」の市民向け説明会要望	ご要望に沿って、駅前複合施設の設計に市民の皆さんの意見や要望を反映させるため、公募メンバーによる基本設計ワークショップをスタートしました。今後、施設の機能や先進地視察などを行っていく予定です。

※ご意見は原文のまま掲載しています。ただし、個人情報除いてあります。

新発田市中心市街地活性化基本計画(案)に対するパブリックコメント

No.	提出者
21	市内団体

意見の全体要旨	男女共同参画交流センター設置要望
---------	------------------

○意見の全文

「新発田市まちづくり総合計画」基本構想の「まちづくりの理念」の共生の中に、男女共同参画社会を形成することがうたわれています。しかし、今回の新発田市中心市街地活性化基本計画(案)には反映されていません。

現在、市ボランティアセンターの2階に「男女共同参画交流ルーム」があり、男女共同参画推進懇談会加盟団体(16団体)が使用していますが狭く、交流の場、市民の皆さまに情報発信するまでには至っていません。

ぜひ、新発田駅前複合施設整備基本方針における「情報発信ゾーン」の拠点施設の中に「男女共同参画交流ルーム」を移設し、「男女共同参画交流センター」として位置付けられるように、配置していただきたくお願い申し上げます。

少子高齢社会で、だれもが輝くまちづくりとして、市が男女共同参画への強い意志を持って、「住みよいまち日本一 健康田園文化都市、しばた」の施策に取り組んでいただきたくお願い申し上げます、

以上、意見を申し上げます。明快なご回答をよろしくお願い申し上げます。

○個別意見に対する説明等

個別意見	市の考え方
男女共同参画交流センター設置要望	今回計画している駅前複合施設整備については、公共施設の現状や市全体の整備計画を踏まえた上で、進めています。 その中で今回の駅前複合施設内には「男女共同参画交流センター」を設置する考えはありません。 しかし、以前より様々な団体から活動拠点施設設置の要望を頂いていますので、今後も施設設置について検討を続けていきます。

※ご意見は原文のまま掲載しています。ただし、個人情報は除いてあります。

新発田市中心市街地活性化基本計画(案)に対するパブリックコメント

No.	提出者
22	市内女性

意見の全体要旨

- 1. 駅前複合施設のトイレ機能の要望
- 2. 図書館や子育て支援施設の運営や設備の要望
- 3. 視聴覚室、キッチンスペース、工作室の設置要望

○意見の全文

駅前に子育て支援施設と図書館の分館を整備することには賛成です。
いくつかお願いがあります。

- 1. こども用も兼ね備えたトイレをスペース内に作る。(オムツ交換台も)
- 2. 表紙陳列(こども目線)や成長に合わせた本(親目線)など興味を持てる分類を。
- 3. 読み聞かせスペースにボックス椅子などを置き後ろの子も見えるように。
- 4. 本を通してふれあえる様なイベントを充実させ、ホームページで閲覧できるように。
- 5. こどもが自由に遊べるキッズスペースを作る。昔のおもちゃや鏡の部屋、魚など見れると面白い。絵本から映画化された作品などの上映、または視聴覚室の設置。
- 6. 笹団子や金魚台輪作りなど世代を超えてふれあえるキッチンスペースや工作室を設ける。

○個別意見に対する説明等

個別意見	市の考え方
1. 駅前複合施設のトイレ機能の要望 2. 図書館や子育て支援施設の運営や設備の要望 3. 視聴覚室、キッチンスペース、工作室の設置要望	子育て支援施設や図書館の設備及び運営などについては、基本設計審査会等で反映について検討します。

※ご意見は原文のまま掲載しています。ただし、個人情報は除いてあります。

新発田市中心市街地活性化基本計画(案)に対するパブリックコメント

No.	提出者
23	市内男性

意見の全体要旨	駅前にインフォメーションセンターと図書館の建設要望
---------	---------------------------

○意見の全文

施策の案について賛成します。

②新発田駅前に立ち寄るべき、店などが少なくなって久しい。①駅前はにぎわいがほしい。インフォメーションセンター、図書館を建設してほしい。③列車、バスを利用して多くの高校生が市内の高校に通っている。その若者が将来新発田の町を創って行く事を期待した時、先進的な図書館で時間を過ごす事を考えるとワクワクして来る。年齢関係なく身体的健常者と障害者も関係なく、交通の便の優れた新発田駅前に図書館作りはとても良い案だと思う。

○個別意見に対する説明等

個別意見	市の考え方
駅前にインフォメーションセンターと図書館の建設	図書館を含めた駅前複合施設は、人が行き交い賑わいあふれるまちづくりを牽引する核となる拠点の施設とし、市民の皆さんの意見を反映させた、より良い施設となるよう、努めます。 ご要望の図書館は複合施設に想定される施設です。更に、インフォメーションセンターについても、インフォメーション機能をもつ観光案内所が想定されていますが、各施設の具体的な機能等については、基本設計審査会等で反映について検討します。

※ご意見は原文のまま掲載しています。ただし、個人情報は除いてあります。

新発田市中心市街地活性化基本計画(案)に対するパブリックコメント

No.	提出者
24	市内女性

意見の全体要旨

1. どのような図書館か設計者選定前の公表について
2. 市民意見について
3. 図書館建設場所の市民アンケートについて
4. 基本計画づくりや進行に対する市民意見の反映について
5. 図書館設計者はプロポーザル方式で行うことについて
6. プロポーザルでの審査員の事前公表について
7. 設計者決定前のヒヤリングの公開について
8. パブリックコメントの公開について
9. 公開討論会開催について

○意見の全文

①どのような図書館を作ろうとしているのか設計者選定前に明確に市民に示してください。
②市民の声を十分に取り入れて下さい。図書館は生涯学習の一環であり、主人は住民なのですから。
③図書館建設場所に対しての市民アンケートを実施して下さい。
④基本計画づくりや、その後の進行にも住民の意見を反映させて下さい。
⑤図書館設計者は競争入札ではなく、プロポーザル方式で行って下さい。図書館建設は価格も大切ですが、機能重視に考えられた建物であって欲しいと思います。
⑥プロポーザルでの審査員はだれなのを審査に入る前に公表して下さい。
⑦設計者決定前のヒヤリングは公開として下さい。
⑧この度のパブリックコメントは全て公開して下さい。
⑨これらのことを市民皆で話しあう場を設けてください。できることなら公開討論会を開いて下さい。

以上のことが出来ないようであれば複合施設に図書館を入れないで下さい。補助金を当てにし突貫工事で図書館をつくっても安物買いの銭失いになると思います。現在、ブラジル、中国、アフリカなど経済状態が不安定です。今のまま補助金目当てに事を進めていると、借金が返せない事態となるのではないのでしょうか。図書館の建設を目的に新発田市自身で貯蓄をしませんか。

以上宜しくお願い致します。

○個別意見に対する説明等

個別意見	市の考え方
1. どのような図書館か設計者選定前の公表について	①現在図書館としての考え方は、新発田駅前複合施設整備基本方針の10ページからの図書館の設置の考え方、コンセプトのとおりです。機能、配置などはワークショップでの意見等を参考に基本設計審査会の中で決めていきたいと考えています。
2. 市民意見について	②ワークショップや基本設計審査会の中で可能な限り市民の意見を取り入れていきたいと思っています。
3. 図書館建設場所の市民アンケートについて	③市民アンケートをとる予定はありません。
4. 基本計画づくりや進行に対する市民意見の反映について	④基本設計の中で市民の意見を取り入れたと考えています。
5. 図書館設計者はプロポーザル方式で行うことについて	⑤⑥⑦制限付一般競争入札で行いました。
6. プロポーザルでの審査員の事前公表について	
7. 設計者決定前のヒヤリングの公開について	
8. パブリックコメントの公開について	⑧パブリックコメントと市の考え方は公開する予定です。
9. 公開討論会開催について	⑨①～⑧については記載のとおりです。市では健全財政を維持できる見通しです。

※ご意見は原文のまま掲載しています。ただし、個人情報は除いてあります。

新発田市中心市街地活性化基本計画(案)に対するパブリックコメント

No.	提出者
25	匿名

意見の全体要旨	1. 駅前複合施設への映画館設置要望 2. 公共施設の名称について
---------	--------------------------------------

○意見の全文

新発田市へのお願い 一市民より 新発田市中心市街地活性化について 駅前にパブリックステーションの建設が予定されているようですが 新発田市に一番足りないのは 文化 十万人都市であって目立って行たいと感じる施設が無い。近隣市町村から来てもらうには映画館が一番よいのではないか。映画を観に行には新潟へ行しかない。最近、邦画にしろ洋画も本当に観たいと思う映画が沢山来ています。ただ残念なのは それが地元で観れないこと。 当市も高令化が進んでいる中、時間を持て余している高令者も多数いるのでは、楽しい、感動する映画も頭の活性化にもなると感じる。 大きい場所ではなく、100人程度入れる場所を2会場、(一施設に2会場)を切にお願いしたい 年を重ねる度に、新潟まで行くのが難ぎになって来るので地元には是非必要と思う。映画館は長谷川興業にお願いすればという意見を市の方から聞きましたが長谷川興業が手を引いているのに それを待っていても何年先になるか… 第三セクターにしてもよいし、新発田市の益にもなるのではと思う、文化都市新発田は何処に行くつもりですか。 映画を観た後、食事をしたり、街中で買い物したりする方もあると思います、人を呼ぶのは これが一番と考えます。※私は、新潟で映画を観て帰り、新潟市内で買物をしバスか電車で帰って来ます。 パブリックステーション 高令者にどのくらいいりかいてできるのか高令者にも理解できる日本語で公共施設であることを示さないと流行になっているヨコ文字を使えば良いものではない。坊ちゃんの赤シャツとお同ではこまります。

○個別意見に対する説明等

個別意見	市の考え方
1. 駅前複合施設への映画館設置要望	今回計画している駅前複合施設整備については、公共施設の現状や市全体の整備計画を踏まえた上で、進めています。 その中で今回の駅前複合施設内には「映画館」を設置する考えはありません。
2. 公共施設の名称について	市民の皆さんに読んでいただく文章や公共施設の名称などは、できるだけ分かりやすく、親しみしやすいものとなるよう努めます。

※ご意見は原文のまま掲載しています。ただし、個人情報除いてあります。

新発田市中心市街地活性化基本計画(案)に対するパブリックコメント

No.	提出者
26	市内女性

意見の全体要旨	駅前複合施設は賛成。特に、図書館や子育て支援施設は必要。日常の賑わいを創造出来る施設の建設を期待する。
---------	---

○意見の全文

古くより『まち』というのは人が集まるようになり店が出来、さらに人が多く集まり賑わいを増すことで形成されているのではないのでしょうか。
新発田の中心商店街の活性化に必要なことは、やはり人が集まる環境を作ることにあると思います。現在の『たまり駅』『まちの駅』などでは閉鎖的でインパクトが無く、効果はあまり無いように思います。
駅前の複合施設の計画には賛成ですし期待しています。特に、図書館並びに子育て支援の施設は絶対に必要で作るべきです。
図書館も、限られたスペースなら学生と子供中心で良いと思います。毎日でも行ける、行きたい場所にすることが大切です。学生の学習スペース、子供達のプレイルーム等は人の輪と和を広げる意味でも効果があると思います。
ですが、キッチンスタジオやイベント会場的なものは、その時ばかりで利用する人も限られるので他の施設でも充分対応できるのではないのでしょうか。
盛り沢山だけど中途半端な施設より、日常の賑わいを創造出来る施設の建設を期待しています。

○個別意見に対する説明等

個別意見	市の考え方
駅前複合施設は賛成。特に、図書館や子育て支援施設は必要。日常の賑わいを創造出来る施設の建設を期待する。	キッチンスタジオや多目的スペース(イベント会場的なもの)については、食育の拠点施設や多様化・高度化するニーズに対応できる市民活動・交流拠点施設が求められており、現状と課題を踏まえ、駅前複合施設への設置を考えています。 また、図書館の具体的な機能等については、基本設計審査会等で反映について検討します。 駅前複合施設は、人が行き交い賑わいあふれるまちづくりを牽引する核となる拠点の施設とし、市民の皆さんの意見を反映させた、より良い施設となるよう、努めます。

※ご意見は原文のまま掲載しています。ただし、個人情報は除いてあります。

新発田市中心市街地活性化基本計画(案)に対するパブリックコメント

No.	提出者
27	市内男性

意見の全体要旨	駅前に図書館などを含む複合施設の実施要望
---------	----------------------

○意見の全文

私は、昨年還暦を迎えた者です。 子供のころは、路線バスに揺られ又、国鉄(JR)を利用し、新発田の街まで来たものですが、その頃の駅前は、人に満ちあふれ、大変なにぎわいで、活気がありました。 現在は、諸事情(景気の低下等)もあり、閑散としている様です。それでも高校生などが、電車の待ち時間などで、多群っている様です。他に行くところがないのです。この度、市中心市街地活性化基本計画を読み、ぜひとも駅前に図書館などを含む複合施設を実施していただきたいと思います。 時間待ちで多群っている学生や一般の方々もさまざまな施設を利用でき、JRを利用する人も、そうでない人も、駅前に人が集まり、活性化が見込まれると思います。
--

○個別意見に対する説明等

個別意見	市の考え方
駅前に図書館などを含む複合施設の実施要望	駅前複合施設は、人が行き交い賑わいあふれるまちづくりを牽引する核となる拠点の施設とし、市民の皆さんの意見を反映させた、より良い施設となるよう、努めます。

※ご意見は原文のまま掲載しています。ただし、個人情報は除いてあります。

新発田市中心市街地活性化基本計画(案)に対するパブリックコメント

No.	提出者
28	市内男性

意見の全体要旨	多くの人が集まる交流の場を計画することに賛同する
---------	--------------------------

○意見の全文

- ・駅前区画整理事業が終結(?)したにも係わらず、未だ空白の土地が点在している。
- ・地域の賑わいを取り戻す為、多くの人が集まる交流の場を計画することに賛同する。

○個別意見に対する説明等

個別意見	市の考え方
多くの人が集まる交流の場を計画することに賛同する	駅前複合施設は、人が行き交い賑わいあふれるまちづくりを牽引する核となる拠点の施設とし、市民の皆さんの意見を反映させた、より良い施設となるよう、努めます。

※ご意見は原文のまま掲載しています。ただし、個人情報は除いてあります。

新発田市中心市街地活性化基本計画(案)に対するパブリックコメント

No.	提出者
29	市内女性

意見の全体要旨	賑わい住みやすく、暮らしやすい街に変えて行く事は大切
---------	----------------------------

○意見の全文

駅から街中を歩いて思う事があります。人通りが少ない。閉まっている店が多い。一軒として興味が有り覗いてみようと言う場所が無い。歩道を歩いていれば自転車の通行が多く危ない。観光施設へ出かけても駐車場が少なく道幅が狭く乗入が難しい。色々な面で不便な事が多過ぎます。
新庁舎・図書館・利便性の高い色々な施設が出来る事により駐車場や道路の整備、子供から大人が集まり賑わい住みやすく、暮らしやすい街に変えて行く事は大切な事だと思います。

○個別意見に対する説明等

個別意見	市の考え方
賑わい住みやすく、暮らしやすい街に変えて行く事は大切	中心市街地が引き続き「まちの顔」としての役割を担い続け、新発田市の歴史を活かしながら、住民の生活機能を重視し、誰もが充実した市民生活を送ることができるまちづくりを実現させるため、日々努めます。

※ご意見は原文のまま掲載しています。ただし、個人情報は除いてあります。

新発田市中心市街地活性化基本計画(案)に対するパブリックコメント

No.	提出者
30	市内女性

意見の全体要旨	1. 広く市民の声を拾い上げる事(早い時期に)について 2. バス運行の工夫(高頻度の運行)について 3. 歩行者の安心、安全(歩道の整備)について
---------	--

○意見の全文

・広く市民の声を拾い上げる事(早い時期に) 選ばれた人だけではなく、郊外や農村部からの多数。 ・バス運行の工夫(高頻度の運行) 従来の路線の“バス停”は通院や買物等のみに 重点を置いて考えられているが、観光、研修、趣味、催事等々… 市民の移動手段としてだけでなく市外に住む方々の便も考えて 公共施設、文化施設、観光施設に設けられてあれば便利。 ・観光や買物に便利→歩行者の安心、安全(歩道の整備) ※新発田市の公用語はいつから英語に！
--

○個別意見に対する説明等

個別意見	市の考え方
1. 広く市民の声を拾い上げる事(早い時期に)について	駅前複合施設の設計について、ご要望に沿って、市民の皆さんの意見や要望を反映させるため、公募メンバーによる基本設計ワークショップをスタートしました。今後、施設の機能や先進地視察などを行っていく予定です。
2. バス運行の工夫(高頻度の運行)について	バスの運行は、高頻度にするほど多額の費用がかかるため、利用状況を勘案しながら、中心市街地の回遊性を向上させていけるよう、必要に応じて見直します。 また、いただいたご意見を参考に、67ページの「施策5 回遊しやすいまちづくり」に「・市街地や市街地郊外などの交通空白地帯には、その地域に応じた公共交通を充実させ、交通利便性の向上を図ります。また、市街地内の公共施設や文化・観光施設などの回遊性や利便性向上のため、市街地循環バス(あやめバス)の運行の見直しを進めます。」と加筆します。 関係各課へ提案の上、今後、中心市街地活性化基本計画に基づく事業を行う際の参考とします。
3. 歩行者の安心、安全(歩道の整備)について	歩道の整備については、中心市街地活性化基本計画58・59ページにあります「歩道のバリアフリー化」(新発田市移動等円滑化基本構想)に基づき、優先順位などを踏まえて、引き続き整備を進めていきます。 市民の皆さんに読んでいただく文章などは、できるだけ分かりやすく、親しみやすいものとなるよう努めます。

※ご意見は原文のまま掲載しています。ただし、個人情報は除いてあります。

新発田市中心市街地活性化基本計画(案)に対するパブリックコメント

No.	提出者
31	市内女性

意見の全体要旨

- 1. 図書館の在り方を考える学習会の設置を要望
- 2. 図書館は専門家による計画・立案を要望
- 3. 児童図書の実を要望

○意見の全文

新しく図書館が建てられるということについては、まだ、多くの市民が知らないでいるのが現実です。説明会で聞いた話をすると、実に様々な反応が返ってきました。それだけ図書館に対する思いや要望があるということを実感しました。ぜひ、次の様なことを望みます。

- ・利用者の声を聞いてほしい～図書館の在り方を考える学習会を設置してほしい。
- ・豊かな経験と専門性を身につけた専門家による計画・立案を。
- ・歴史書館と同じ位に児童図書の充実を。

○個別意見に対する説明等

個別意見	市の考え方
1. 図書館の在り方を考える学習会の設置	ご要望に沿って、駅前複合施設の設計に市民の皆さんの意見や要望を反映させるため、公募メンバーによる基本設計ワークショップをスタートしました。今後、施設の機能や先進地視察などを行っていく予定です。
2. 図書館は専門家による計画・立案	具体的な機能や運営等及び児童図書の充実
3. 児童図書の充実	要望については、基本設計審査会等で反映について検討します。

※ご意見は原文のまま掲載しています。ただし、個人情報除いてあります。

新発田市中心市街地活性化基本計画(案)に対するパブリックコメント

No.	提出者
32	市内男性

意見の全体要旨	商店街振興に力を注いで欲しい
---------	----------------

○意見の全文

特に異論は無い。しかし、個人的には商店街振興に力を注いで欲しいと思った。以前と比較して、シャッターが閉まっているままの空き店舗等が目立つようになったと思う。新発田の商店街には魅力的な店が多く存在していると思うので、それらをより多くの人々に知ってもらう為に、色々な店をクローズアップしてみてもいいだろう。市民が関わる機会が多い、「店」を活性化させる事によって、「市民が活躍するまちづくり」を行いやすくなるのではないだろうか。

○個別意見に対する説明等

個別意見	市の考え方
商店街振興に力を注いで欲しい	ご意見にあるとおり、中心市街地の空店舗率は、平成13年度以降、増加していましたが、空き店舗への出店促進のための助成金事業を導入するなどの対策を行ったことから、近年では若干の減少傾向にあります。 本計画では、「施策8 個性的な商店街振興による活気あるまちづくり」において、さらに空き店舗対策を推進し、活気あるまちづくりを進めることとしています。 いただいたご意見については、今後のまちづくりの参考とします。

※ご意見は原文のまま掲載しています。ただし、個人情報除いてあります。

新発田市中心市街地活性化基本計画(案)に対するパブリックコメント

No.	提出者
33	市外女性

意見の全体要旨	新発田駅を利用するついでに図書館にも立ち寄ることができるのは大変嬉しい
---------	-------------------------------------

○意見の全文

6月25日のパワーランチの時に市長さんがお話していた、駅前通りを新発田市の顔とする様々な商業施設や地域活性化のための取り組みを実際に見て、今後の新発田市にとっても興味を持ちました。また、駅前に「一般書館」として、図書館ができるのは私にとっても、有り難いことで、新発田駅を利用するついでに図書館にも立ち寄ることができるのは大変嬉しいことなので実現したら必ず立ち寄りたいと思いました。

○個別意見に対する説明等

個別意見	市の考え方
新発田駅を利用するついでに図書館にも立ち寄ることができるのは大変嬉しい	若い世代の方たちにも興味を持っていただけるような、地域活性化のための取り組みにも、より一層努めます。 また、図書館を含む駅前の複合施設は、市民の皆様の学びの場や憩いの場となる、人が行き交い賑わいあふれるまちづくりを牽引する核となる施設とし、市民の皆さんの意見を反映させた、より良い施設となるよう努めます。

※ご意見は原文のまま掲載しています。ただし、個人情報は除いてあります。

新発田市中心市街地活性化基本計画(案)に対するパブリックコメント

No.	提出者
34	市内男性

ほか10名

意見の全体要旨	駅前複合施設は納得のいく施設であり大賛成
---------	----------------------

○意見の全文

私は駅前に居住する者であります。駅前土地区画整理が施行され完成された後の空き地利用について考えてきましたがこの度の説明会で納得のいく施設である事に大賛成であります。その上に、飯能市のアドバイザーの先生が現在の資金の説明は的を得たものであり、物事の成就是、天の時、地の利、人の和によってのみ為し得る事を知りました。しかしながら訳も解からず闇雲にただ、ただ事業の推進に反対の方々の意見が大きくなることには数を頼んだ横暴の気がします。

○個別意見に対する説明等

個別意見	市の考え方
駅前複合施設は納得のいく施設であり大賛成	駅前複合施設は、人が行き交い賑わいあふれるまちづくりを牽引する核となる拠点の施設とし、市民の皆さんの意見を反映させた、より良い施設となるよう努めます。

※ご意見は原文のまま掲載しています。ただし、個人情報は除いてあります。

新発田市中心市街地活性化基本計画(案)に対するパブリックコメント

No.	提出者
35	市内男性

ほか15名

意見の全体要旨	駅前複合施設ができれば多くの人が集まり賑わいの創出が出来る
---------	-------------------------------

○意見の全文

駅前に街づくりの拠点になる施設が計画されると聞いて大変有難い事だと思い説明会に行ってみましたら私としては大きな希望が湧いて来る様な気持ちになりました。と申しますのは今年の4月に開館した佐賀県の武雄市の近代図書館が大評判を呼んでいることを、テレビで見て新発田駅前にもあのようなものがあれば多くの人が集まり、賑わいの創出が出来ると思います。噂に聞くと質問の時間に集団で大声で何やら話をしていた人達が数を頼んで、不賛成の署名活動をしていると聞きました。これは忌々しき大問題である。

○個別意見に対する説明等

個別意見	市の考え方
駅前複合施設ができれば多くの人が集まり、賑わいの創出が出来る	駅前複合施設は、人が行き交い賑わいあふれるまちづくりを牽引する核となる拠点の施設とし、市民の皆さんの意見を反映させた、より良い施設となるよう努めます。

※ご意見は原文のまま掲載しています。ただし、個人情報除いてあります。

新発田市中心市街地活性化基本計画(案)に対するパブリックコメント

No.	提出者
36	市内団体

ほか16名

意見の全体要旨

賑わいをとりもどす大きな意気込みで進めてほしい

○意見の全文

駅前には県立新発田病院を誘致する運動をしてから早10年になろうとしています
が、今度は街づくりの観点から希望して進めて来た駅前の複合施設の建設が具体
化し、目の前まで来た気がします。私達は地域の人達の思いと重ね合わせながら
皆さんと共に心を掛け一生懸命に取り組んで来ました。今度も地域を挙げて賑わい
をとりもどす大きな意気込みで進めて頂きたいものと思います。同じ思いの地域の
人達の署名簿を添えてよりよい施設となる様を祈念し実現に向かって頑張ってい
きたいと思ひます。

○個別意見に対する説明等

個別意見	市の考え方
賑わいをとりもどす大きな意気込みで進 めてほしい	駅前複合施設は、人が行き交い賑わい あふれるまちづくりを牽引する核となる拠 点の施設とし、市民の皆さんの意見を反 映させた、より良い施設となるよう努めま す。

※ご意見は原文のまま掲載しています。ただし、個人情報除いてあります。

新発田市中心市街地活性化基本計画(案)に対するパブリックコメント

No.	提出者
37	市内女性

意見の全体要旨	1. 老朽化した巨大な建物は将来的に市民の負担になる 2. 図書館の建設場所は歴史と文化ゾーンがふさわしい 3. 大人の場所としての役割を考えた図書館を考えてほしい
---------	--

○意見の全文

「新発田駅前複合施設整備基本方針」の中の複合施設建設について下記3点について疑問・要望がありますので御回答願います。

① 当初2月の段階では、ミニ図書館を含む若者・母子むけの複合施設と、商工会議所、民間マンションなど独立した3棟をゆるやかに結び、中央にイベント開催可能な広場という構想だったものが、5月になって一般図書館の機能を全部持って行って、大きい一つの建物にすべてを包括するという形になり、維持管理が大変であるという理由で商工会議所が撤退したと聞きました。
大きい施設は最初こそ集客効果があると思いますが、10年、20年経てばどうしても利用者は減少し、維持管理に膨大な費用が見込まれます。独立した3棟であれば、それぞれに対応可能なものと思われそうですが、老朽化した巨大な建物は将来的に市民の負担になる可能性が出てくるのではないのでしょうか。

② 歴史と文化の街を標榜する新発田市の図書館は、やはり歴史と文化ゾーンの場所にあるのがふさわしい形です。
今回のリノベーション事業の交付金対象エリアにこのゾーンも含まれていると聞きましたが、この交付金を利用して現在の図書館の側に新しい図書館を建設し、歴史図書館と連携を取れる形での建設は不可能なのでしょうか？用地としては余裕があると思いますし、駅前複合施設の駐車問題も緩和されるのではないかと思います。
金額的に負担が大きくなるかもしれませんが、長い目での街づくりの視点が必要ではないのでしょうか。

③ 現在の図書館は、群れるのが苦手な中高年、特に男性が家に引きこもりにならずに過ごせる場として、また失職や病気などで一時的に働けなくなった人たちを受け入れ自己研鑽の場としての機能を持っている現状があります。
新潟県は自殺率が高く、新発田市も年度によって高低はあるものの、高いレベルを保っております。どこに行っても若者向けの施設や商品があふれている中で、唯一すごせる大人の場所としての役割も考えた図書館を考えていただきたいと思います。

○個別意見に対する説明等

個別意見	市の考え方
1 当初の計画と違うのではないのか	① ミニ図書館を含む若者・母子むけの複合施設と、商工会議所、民間マンションなど独立した3棟をゆるやかに結び、中央にイベント開催可能な広場という構想は、昨年11月に開催されたNPOまちづくりステーションが主催した講演会で提案された計画であり、市が計画していたものではありません。 現在、駅前複合施設については、図書館やこどもセンターが入る行政棟と商業施設や観光案内所・若者単身者用住宅が入る民間棟の2棟が建設される予定です。 行政棟については、いきいき館の機能の一部であるこどもセンターと図書館などと複合化することで、個別で建替えと比較して、利用効率の向上や事業費を抑えようとする狙いもあります。 必要な都市機能の配置については、できるだけ将来の負担にならないような計画としていきます。
2 将来に負担を残すのではないのか。	
3 現在地で建替えできないのか。	
4 あたらしい図書館ではニーズに応じた空間づくりはできないのか。	
	②現図書館の駐車場は、市民文化会館の駐車場も兼用しており、講演等が開催されると駐車台数が不足する問題があります。 また、現図書館周辺には、日本建築史を代表する建築家の一人 内井昭蔵氏が設計した建築物が存在し、図書館周辺は、3つの建築物が一体となり、景観上也統一された、樹木に映える素晴らしい公共空間を創出しており、この公共空間に図書館を含む複合施設の建築には景観上の課題が発生する恐れがあります。 さらに、図書館建設のための用地として余裕がなく、現庁舎用地は、新庁舎の駐車場として利用が決定しており、仮に現庁舎用地に新図書館を建設する場合、期限がある合併特例債

※ご意見は原文のまま掲載しています。ただし、個人情報除いてあります。

新発田市中心市街地活性化基本計画(案)に対するパブリックコメント

	の有利な財源は充当できません。 図書館は国の財源手当てがほぼない施設で対応に苦慮していたが、地方都市リノベーション事業の中に核として図書館を取り上げることができ、有利な財源を活用をし、このチャンスを生かしたいと思っています。 交通の結節点による優位性から、図書館利用者(子どもから高齢者まで)と併設することもセンター利用者、さらには通勤・通学による利便性・快適性が向上するとともに、市民と共有する図書館とするため、移転先を駅の目の前に決定しました。 ③ 若者が勉強できる空間、落ち着いて本を読める空間など様々なニーズに応えられる、子どもから若者、中高年の方まで多くの方に利用していただける図書館にするため、様々な方からのご意見をお聴きしたいと考えています。
--	--

※ご意見は原文のまま掲載しています。ただし、個人情報は除いてあります。

新発田市中心市街地活性化基本計画(案)に対するパブリックコメント

No.	提出者	
38	市内女性	ほか406名

意見の全体要旨	図書館の在り方を市民と行政が話し合える場を要望
---------	-------------------------

○意見の全文

新発田市では、複合施設に新しく設置する図書館を歴史書館とあわせ、新たな知的創造と出会いの場と位置づけております。

私たちも、新しく創られる図書館は、より一層市民に愛され、より一層市民が誇れるものであってほしいと考えております。

そこで、新しい図書館の在り方について、「市民と行政が話し合える場」を持っていただきたくお願い申し上げます。

話合いの中で、お互いに了解得られた部分があれば、それを僅かであっても実施計画に反映できるよう早期の開催をお願いします。

市民同士、お互いに図書館に対する思いを知ることは、今後の図書館運営への市民参加の糸口にもなると思います。

行政に対しまして、上記のことについて市民としっかり向き合っていただきたくお願い申し上げます。

このことについて、7月29日まで文書で回答願います。

※ 上記意見に賛同する者の名簿別紙を添付いたします。

○個別意見に対する説明等

個別意見	市の考え方
図書館の在り方を市民と行政が話し合える場を要望	ご要望に沿って、駅前複合施設の設計に市民の皆さんの意見や要望を反映させるため、公募メンバーによる基本設計ワークショップをスタートしました。今後、施設の機能や先進地視察などを行っていく予定です。

※ご意見は原文のまま掲載しています。ただし、個人情報は除いてあります。

新発田市中心市街地活性化基本計画(案)に対するパブリックコメント

No.	提出者
39	市内男性

意見の全体要旨	1. パブリックコメントの形式に関して 2. 図書館に関して 3. 商店街の活性化に関して 4. 用地買収、業者指名に関して 5. 豊町側の復興に関して 6. マンションが作られる事に関して 7. 議会の対応に関して 8. 補助金に関して 9. 私のこと
---------	---

○意見の全文

新発田市中心市街地活性化基本計画について
Aパブリックコメントの形式に関して
A-1) 今回のパブリックコメントに関して形式的な質問です。 パブリックコメントは広く多様な意見を市政に反映させる為のものだと思っています。 パブリックコメントの様式の中に記入者の氏名住所を書き込むようになっていますが、何の為に必要なのかお教え下さい。 このような項目は記入者を委縮させると思います。利害関係を持つ市民(建設会社の社員など)、学校の図書館司書の方、市役所の職員などが書き込めないかと思っています。 職員の方に確認した所名前が無くてもコメントは取り入れると言って頂きました。 また、市役所の職員の方には「名前などは外に漏らさない」と言われました。外とはどの範囲を言っているのでしょうか。市役所の職員が市民としてパブリックコメントを出す事を妨げる事にならないのでしょうか。 どのような手段をとる事でプライバシーが守られるのかお教え下さい。 今後、パブリックコメントを集めて市民の意見を取り込みたいとお考えでしたら、少なくとも氏名などの記入は任意である事を明記、周知を徹底するべきかと思ます。 ご意見をお聞かせ下さい。

○個別意見に対する説明等

個別意見	市の考え方
Aパブリックコメントの形式に関して	パブリックコメントに氏名、住所欄を設けたのは、記入者に対して市の考え方を回答するためです。 市の考え方については、市ホームページで公表する予定ですが、インターネット環境が整っていない方もいることから、併せて郵送にて回答します。 プライバシーの保護については、「新発田市個人情報保護条例」に基づき、適正に行っています。

※ご意見は原文のまま掲載しています。ただし、個人情報は除いてあります。

新発田市中心市街地活性化基本計画(案)に対するパブリックコメント

B図書館に関して B－1) 図書館を駅前に移設する件についてのニーズに関して。 図書館を駅前に造ると言う事で進んでいるかと思います。 学校にも図書館はあります。電車通学の学生が学校の図書館に入り切らなくて困っていると言う事が有るのでしょうか？ その様な申し入れは高校中学の図書館側から有ったのでしょうか？ 学校に対してのリサーチは行われたのでしょうか。行われたのならその内容と結果をお教え下さい。 勉強する空間を駅前に造ると言う事ですが、そこは学生のたまり場になるのではないのでしょうか。今の学生は携帯を持っていますから、その空間で一生懸命携帯でゲームなどをする様な気がします。現実の運用に関してのシュミレーションに関してお聞かせ下さい。携帯を禁止したり様々な方法は必要かと思います。 市街から市内の予備校に通っている学生に「予備校の勉強エリアが狭い為に困っている」と言う事は時折聞きます。子どもの勉強の場を用意する事は否定しませんが、それは本来予備校などで対応を検討すべき事ではないでしょうか。 利用者は学生の電車時間待ちに限定するのでしょうか、予備校の生徒の電車の時間待ちにも解放するのでしょうか。 B－2) 図書館の運用に関して。 現在公共の図書館では、一般企業に運営を任せると言う事が多いと聞きます。 新発田市でも図書館の運営を一般企業に任せようとしていると言う話を聞きました。 図書館の運営を一般企業に任せるつもりでしょうか。 ビデオレンタルなどを主な業務にしている企業に任せる事例は幾つか見られます。 そう言った私企業はネットでの動画配信などで新しい分野への進出を考えています。しかしながら余り良い噂は聞きません。そう言った私企業は最初は腰を低く入って来るかもしれませんが、抜けられない状態になってから何をするか分かりません。いくら契約が有っても、未来に関しての約束にはなりません。 図書館は、私たち市民にとって学び、勉強、研究を行う大事な場所です。 また、地域の文化を保存して、育む為の大事な機関でもあります。 利益性を度外視しても、子どもたちの為に守らなければならないのです。 行政から独立を保ち、市民を守る為に図書館は存在して、市民も図書館を守るのです。 現在の図書館運営を行っている方(新発田市の図書館の実質的な責任者の方)のご意見をお聞かせ下さい。	B－1) 図書館を駅前に移設する件についてのニーズに関して 学校の図書館の事例については、把握しておりません。 しかし、以前より、新発田駅周辺の自治会や関係団体から、駅前に図書館の設置や学生の居場所が欲しいなどの要望をいただいています。 勉強できる空間については、近くでは、新潟市中央図書館「ほんぽーと」の学習スペースをイメージしています。そこでは、学習室がほぼ満席の状態でも非常に静かな空間を保っています。 現在のところ学習スペースの利用は、学生、予備校生、社会人の区別をする必要はないと考えています。 B－2) 図書館の運用に関して。 図書館の管理運営については、現在のところ直営を考えています。今後、利便性、コストなど運営についても検討を重ね、一番良い方法を考えていきます。
---	--

※ご意見は原文のまま掲載しています。ただし、個人情報除いてあります。

新発田市中心市街地活性化基本計画(案)に対するパブリックコメント

B-3) 新しい図書館の必要性に関して。
図書館を造るという名目で補助金が出ると聞いておりますがそれは事実でしょうか、お教え下さい。

新しい図書館を立てたりしたら、今後、図書館に対して予算が削られる事はないでしょうか。
今後10年の図書館に対しての予算、運用ポリシーをお教え下さい。
新しい図書館を作るならば少なくともそういった事は必要なことだと思います。

B-4) 現在の図書館の問題点。

閉架(貸し出されないでしまわれている所)の設備が弱く問題があると聞いております。
今回、新しい図書館が出来る事でどの程度の本が開架(貸し出される棚)となる予定なのかお教え下さい。(新図書館の運営の具体的なビジョン)

また、閉架に関してどのような処置を行うのかお教え下さい。

B-5) 図書館の現場で働いている人たちの意見。

現在、各学校や図書館で働いている人たちの意見が聞きたいと思います。

そう言った方々はどのような意見を持っていますか。

図書館は私たち市民の「知」を守る大事な機関です。多くの先輩達が守って来た大切な財産であり、今も頑張って守ろうとしている人たちがいます。少ない予算の中で頑張っている彼らを僕は尊敬します。
図書館を守っている人たちからの意見は充分反映されて作られた計画でしょうか。

計画策定においてのプロセス(何回くらい図書館関係の方々の意見を問うたのか)知りたいと思います。

僕は豊栄の図書館が大好きです。
あのように落ち着いた環境で、市民が集ることができる充分な広さの施設に成長して行くならば素晴らしいなと思っています。

B-3) 新しい図書館の必要性に関して
整備には、国土交通省地方都市リノベーション事業交付金を活用します。
図書館の経費については、今後作成を進める基本設計や実施設計により決定される施設の機能、規模等や併せて検討していく管理、運営方法に基づき算定していきます。

B-4) 現在の図書館の問題点
現在、作成を進めている基本設計においては、開架図書20万冊、閉架図書20万冊を想定しています。
運営のビジョンについては、文部科学省告示「図書館の設置及び運営上の望ましい基準」を参考に、基本設計審査会等の中で検討を進めていきます。

B-5) 図書館の現場で働いている人たちの意見。
「新発田駅前複合施設整備基本方針」にある図書館の設置の考え方については、図書館利用者、関係団体等からいただいた要望と施設の運営に携わる職員等の意見を基に、教育委員会及び図書館協議会で検討し決定したものです。

※ご意見は原文のまま掲載しています。ただし、個人情報除いてあります。

新発田市中心市街地活性化基本計画(案)に対するパブリックコメント

C商店街の活性化に関して
Cー1) 現在、シャッター通りと言われている商店街の活性化に関して 僕の小さい頃は、大通りには映画館が有り、家族でちょっと食事に出る様なお店も有り大変にぎやかでした。 2つの大きな会社、運送会社があり、市民は多くがその社員でした。歩いて駅に行き帰る、自転車や徒歩で通える範囲で生活できました。 彼らは大通りで買い物をしてちょっと贅沢な買い物をした物です。僕の父親の時代です。 今では車社会になり、市民の仕事の場は新発田から離れ、郊外には大手のショッピングモールが出来て皆そこで買い物は済ませます。ネットで買い物をすれば翌日には届きます。 その結果が現在のシャッター通りです。 何件か頑張っているお店も有ります。そんなお店に共通する事は「お客様とのコミュニケーションとコンサルテーション」「ネットやショッピングモールでは買えないものを売る」と言う事に徹しているのです。 ネットや大手のスーパーなどで買える物をいくら扱った所で値段で勝てる訳が有りません。 駐車場が無いから、便利が悪いからお客さんが来ないのではない事は舟入町に作られたショッピングモールの事を分析すればすぐに分ります。専門店街と言う事でコマ割をして入ったお店(市街地で営業していた小規模商店)はほとんどなくなっています。現在は、家電の量販店と大手スーパー、DIYの新発田店です。 いくら道路を整備しても決してお客様は来ません。 ○小さな文具店が有ります。そこでは結納の道具を用意してもらえます。僕はそのお店で結納を用意しました。この地域のしきたりを教えてもらい、綺麗な字で表書きを書いてもらいました。 ○小さな自然食品のお店が有ります。医者に見放されたお爺さんのご家族はそのお店の店主さんに食事の指導を受けて泣き出したそうです。そんな心の繋がりを生めるのです。 ○小さなレストランがあります。そこでは地産地消に根ざした安全で心の満たされる食事を用意してもらえます。 ○小さな時計屋さんが有ります。そこでは壊れた時計をすぐに直してもらえます。 ○小さな本屋さんが有ります。その人に向けた本を用意してもらえます。 ○小さな薬屋さんが有ります。そこでは、今の時期この辺だったらこう言う農薬が良いよとアドバイスしてもらえます。 彼らのお店は小さいけれどこの地で生きる人たちと共に生きようとしています。

※ご意見は原文のまま掲載しています。ただし、個人情報除いてあります。

Cー1) 現在、シャッター通りと言われている商店街の活性化に関して	中心市街地活性化基本計画では、人が行き交い賑わいあふれるまちづくり「まちなか居住の推進」をテーマとし、市民、来街者、事業者のそれぞれの視点から中心市街地の活性化を進めることとしています。 ご意見にあるように、個性的な商店街振興についても、基本計画の施策の一つとして搭載しています。 また、駅前施設だけでなく、新庁舎など行政機関が集中している「公共サービスゾーン」、新発田駅周辺の交通結節点の利便性を活かした「情報発信ゾーン」、新発田のシンボルである新発田城を中心とした「歴史・文化ゾーン」の3つの拠点を整備し、その各拠点を「水のみち」「歴史のみち」「市街地循環バス」等をつなぐことで、中心市街地の回遊性を向上させ、交流人口の増加を図ることを目指しています。 「どの程度の人が増加するか」については、中心市街地活性化基本計画において、目標指標及び目標値を定め、今後、各施策の進捗管理を行うこととしています。
-----------------------------------	---

新発田市中心市街地活性化基本計画(案)に対するパブリックコメント

と言う志がお客さんを集めるのです。
 商店の問題は個別に違い、それぞれに異なった答えが必要です。

 駅前に人を集めた所で魅力の無いお店には誰も行きません。
 駅前に人が集ると言っても今でも通勤している人たちです。
 猿橋まで歩いて行くとお考えでしょうか？

 この施設で、どの程度の人が増加するかお考えかお教え下さい。

 どのようなポリシーで商店街の復興をお考えか上記の内容を勘案の上、お答え頂きたいと思います。

 色々なやるべき事は有と感じています。

 D用地買収、業者指名に関して

 D－1) 用地の件
 幾人かの方とお話した時に決まって出てくるのは土地の所有者が大手の建築会社であると言う事です。駅前の開発を考えて用地を買収したが上手く活用できなくて新発田市に買い上げさせようとしていると言う噂を耳にします。

 まさか市長がそのような事を行うとは思っていませんが。李下に冠を直さずという言葉もあります。その様な事はない事を「口さがない、誹謗中傷が好きな市民」「次の市長選挙で現市長に対抗しようとしている勢力」に納得させた方が良くと思います。

 企業が収得した時点での金額は公開されているBSから知る事は可能かと思えます。またその金額に金利分を乗せた金額が適正な市の購入価格となると思えます。

 そう言った情報に関しての公開すれば、市長のお名前に傷が付く事も無いかと思えます。

 D－2) 業者指名の件
 同様に、業者指名に関してもおかしなうわさを聞きます。
 口さがなき品粗な市民から聞いた事なので、私は信じませんが市長の高潔さを表す為にはやはり基本的なポリシーをお教え願いたいと思います。

 何らかの形のJVになるのかと思いますが、ここは思い切って、地元で頑張っている中小の建設会社に(下請ではなく)利益が出るようにお考え頂ければ良いかと思えます。

 D－3) 市の土地をどうして使わないのか
 市には適した土地があるかと思えます。どうして使わないのか合理的な理由をお教え下さい。

D－1) 用地の件	土地については、不動産鑑定等を行い、市場価格を踏まえた適正な価格で取得します。
D－2) 業者指名の件	現在、指名競争入札は原則行っていない。 通常、建築工事の入札は、一般競争入札または制限付一般競争入札で行います。
D－3) 市の土地をどうして使わないのか	新発田駅前複合施設整備基本方針に記載のとおり、「情報発信ゾーン」に存在する市有地の中から、整備する施設の機能やサービス、施設構成等を勘案し、候補地を比較検討したうえ、現在の土地に決定しています。

※ご意見は原文のまま掲載しています。ただし、個人情報除いてあります。

新発田市中心市街地活性化基本計画(案)に対するパブリックコメント

E豊町側の復興に関して
Eー1) 駅裏(豊町側)にコミュニティセンターが作られると言う件 誰のどういうニーズに応えた物か分かりません。生涯学習センターに似た物を作ろうと言う事と聞いております。
高架駅にする事で駅裏を活性化しようと言う前市長の企画に市長が反対したことはよく存じております。しかしながら状況は変わります。 君子豹変すると言う諺もございます。 君子である市長がならば、良いことと状況を判断したならば取り入れることもできるかと思えます。
Fマンションが作られる事に関して
Fー1) 複合施設の隣にマンションが建てられると聞いています。 住宅のニーズは有りますか？ 西新発田エリアの開発や、新発田各所では住宅が造られています。 そう言った民活力を削ぐ事にはなりませんか。
高いビルは景観を壊します。駅前に高いビルがあるのは見た目は良いかと思えますが、城下町新発田を貶める事にはならないでしょうか。
私企業でやる事ですので口出しは難しいかと思えます。しかしながらマンション建設は総合開発計画の一つに入っているのです。
それであるならばきちんとした住宅に関するニーズ(現在の新発田の空き家率、新しい居住空間の家賃での入居予測率)を調査して頂いてご報告頂きたいと思えます。
G議会の対応に関して
Gー1) 反対している議員がいない 市会議員の皆さんがほとんど賛成していると言う事を聞きます。 これだけ大きなプロジェクトに関して議員がほとんど一致しているのは困った現象かと思えます。
議員の皆様は、それぞれの地域で必要とされる公共事業をお持ちです。 橋を架けたいとか、道路の整備をしたいと言うニーズは有ります。当然、そう言ったニーズを優先的に採用してもらえたならば賛成する事も考えられます。 全し会議議員の考え方(賛成反対、コメント)を公表して下さい。
今後の新発田各地の整備事業の計画などに関しての情報を公開する事でこう言った事は故なき事と分るかと思えます。
各市議会議員の選挙区別の過去3年間の実績と今後3年程度の予算付けを公表頂ければよろしいかと思えます。

Eー1) 駅裏(豊町側)にコミュニティセンターが作られると言う件	駅裏(豊町側)にコミュニティセンターが建設される計画はありません。
Fー1) 複合施設の隣にマンションが建てられると聞いています。	複合施設において、民間事業者による若者、単身者向け住宅の計画があります。 民間事業者が需要を踏まえて整備する計画だと聞いていますが、中心市街地活性化基本計画の「まち中居住」の推進に寄与するものと考えています。 賑わいづくりは行政と民間が連携し、整備することで最大限の効果を発揮することから、建物の整備においても、意匠を統一するなど、可能な限り民間事業者と連携を図っていきます。
Gー1) 反対している議員がいない	市議会での議員の発言等は新発田市議会のホームページで議事録として公開されていますので、ご確認ください。 選挙区ごとの予算付けはしていません。

※ご意見は原文のまま掲載しています。ただし、個人情報除いてあります。

新発田市中心市街地活性化基本計画(案)に対するパブリックコメント

H補助金に関して

G-1) 補助金は未来に対する借金である
補助金は未来に対しての借金です。
たとえ、それが国からの物であっても、結局は私たち市民の生活を圧迫します。

今、大量の借金をして日本中にバラまかれようとしています。

新発田から、そんな先を考えない国のやり方にはNOと言えたら良いなと思っています。

「補助金は借金である」と言う私の考え方を市長はどうお考えかお教え下さい。

そして様々な『箱もの』は運用費がかかります。

上手く運用益を埋めるならばいいのですがそれは難しい様な気がします。
今後の運用計画を明確に示す事でその様な事はなくなるかと思えます。

また、対費用効果が明確でありません。数倍の効果があると市長はおっしゃっている様ですが、具体的な根拠をお教え下さい。

I 私のこと

昨年度「原発市民投票」の運動に接して色々な事を学びました。直接請求という物がどれだけ大事かという事も体験出来たと思っています。

僕は小さなソフト会社を新発田で経営しています。ここで生きて行こうと決心しています。

市民が自分の事として行政の計画をしっかりと見つめる事は重要だと思っています。

官僚(ごく一部です。多くの職員はまじめで真摯な人たちだと思っています)は選挙では選ばれません。そして本当の権力と言うのは既得権益者に生じます。今、急務である事は、国家のレベルから地方のレベルまでキチンと政治家がコントロールする事です。
首長や議員は選挙やリコールで変わりますが、本当に大事な事は平等な社会を作る事です。

新発田だけでなく世界中で不平等に対して不満を持っている人は多くいます。
そしてそれは政治的な無関心につながって行きます。
しかしながら、諦めるのはまだ早いと思っています。

子どもたちの為に声を上げる事は重要だと信じています。

G-1) 補助金は未来に対する借金である

図書館については、以前から老朽化、狭小化が問題とされ、建て替えの議論が出るたびに、財源の見通しが立たないことから立ち消えになっていたものです。
無駄な施設を整備することは、市民の生活を圧迫することにつながりますが、必要とされるものを整備するにあたり、有利な財源を使い、市民の負担を減らすことは、先を考えないやり方とは相反するものであり、市民の生活を圧迫するものではないと考えています。
「数倍の効果がある」と申し上げたのは、行政棟の整備費のうち、市が負担する割合が 15%程度であることを指して言ったものです。

地元新発田で生きていこうと決心いただいたことに感謝申し上げます。
これからも新発田のよりよい未来のために、ご意見、ご提案をいただければ幸いです。

新発田市中心市街地活性化基本計画(案)に対するパブリックコメント

No.	提出者
40	匿名

意見の全体要旨	市民にとって必要な施設、整備には、多くの意見を聴き、かつ十分な検討のうえ実行する
---------	--

○意見の全文

中心市街地活性化基本計画に立脚した「新発田駅前複合施設整備基本方針」について意見を述べ、質問します。 新発田駅前複合施設整備基本方針(以下基本方針)では、趣旨、拠点施設、整備方針、財源等について示されています。市民にとって必要な施設、整備には、多くの意見を聴き、かつ十分な検討のうえ実行していただきたいと思います。 1、有利な財源利用のため整備を急ぐことに賛成しかねる 財源について、「地方都市リノベーション事業」の交付金と合併特例事業債により、有利な財源で市の財政負担軽減になるとしています。また合併特例債の期限が平成27年度末までのため、期限内での速やかな整備が望ましいとあり、整備方法でも工期短縮研究の必要性を上げています。 しかし、有利な財源があるからそれを利用するために事業整備を急がなければならないということには賛成しかねます。特に、図書館のように広く市民に利用される重要な施設は、利用者や幅広い関係者の声に耳を傾け、必要な時間もかけて意見を集約し、施設整備とともに管理運営等についても論議してほしいものです。 2、財源とともに、市が負担することになる金額も示して下さい 整備にかんする費用負担について、交付金や合併特例事業債についての記述はありますが、市の実質負担についてわかりません。 この事業に必要な財政規模及び市が負担すべき金額等を示して下さい 3、施設が必要か、どんな施設にするか、関係者等で時間をかけた検討を求める 「基本方針策定の趣旨」の冒頭で、平成12年3月に市中心市街地活性化基本企画を策定しさまざまな事業を行ってきたが、人口減少、少子高齢化に歯止めがかからず活性化の実感には程遠い状況と述べています。 国立社会保障・人口問題研究所の「日本の地域別将来推計人口」によれば、新発田市の人口は2035年80,249人となっています。人口減少と少子高齢化への対応は新発田市だけでなく全国共通の課題であり、市独自の対応で将来人口の減少を避けることは不可能です。 新発田市の将来人口は推計以上の減少も充分考えられますが、推計どおり推移したとすれば、約20年で現在の8割になります。このような現実に対応し、必要な施設建設等には広く知見を結集して充分検討を行なうとともに、施設建設等が必要か否かも深く検討が必要だと考えます。
--

○個別意見に対する説明等

個別意見	市の考え方
市民にとって必要な施設、整備には、多くの意見を聴き、かつ十分な検討のうえ実行する	現図書館の実態として、施設の老朽化、市町村合併による利用者の増加、インターネット等を始めとする近年の利用者ニーズ、新発田市特有の歴史的資料、古文書の増加に伴い保管場所が飽和状態であるなど、様々な課題を抱えていましたが、図書館の建設には、事業費が大きいにも関わらず国庫補助等の財源がほとんどないことから、建設計画を立てられる状況になかったところです。 そこに、本年1月に新たな「地方都市リノベーション事業」という補助事業が創設され、図書館建設に国庫補助金が充てられることや合併特例債が活用できることから、新発田駅前の遊休地に中心市街地活性化の拠点となる施設として、図書館機能を含む駅前複合施設の整備を進めることとしました。この複合施設は、人を惹きつける力のある施設である図書館、こどもセンターなどが入り、新発田駅周辺の「情報発信ゾーン」において、子どもから大人まで様々な世代の人々が集まり・学び・活動できる場となることを目指しています。 また、利用者や幅広い関係者の声に耳を傾けて欲しいとのご意見については、「市民参画と協働による新発田市まちづくり基本条例」に基づき、意見公募手続き、公募メンバーによる基本設計ワークショップの開催、基本設計審査会等の市民参画を行っており、今後も、市民の皆様のご意見・ご要望をお聞きし、反映に努めます。 整備に関する費用については、市が事業主体となって進める図書館、こどもセンター、多目的スペースなどの機能が入る行政棟の建設費を約22億5千万円を見込んでいます。今後、

※ご意見は原文のまま掲載しています。ただし、個人情報除いてあります。

新発田市中心市街地活性化基本計画(案)に対するパブリックコメント

4、駅前遊休地のうち民有地についての質問 拠点施設3ヶ所のうち駅前遊休地は市の所有と民有地があり、このうち民有地の面積は5, 028㎡で、3ヶ所合計の44%にもなります。この土地所有者は当該土地の譲渡に合意される見通しなのでしょうか。広大な土地なので使用目的があって取得されたものと推測されますが、差し支えない範囲で次の土地所有者情報等を開示願います。 ・この土地所有者の人数及び法人・個人の別 ・土地所有者の過去及び現在の土地利用状況 5、その他 ①商工会議所の移転について 「基本方針策定の趣旨」では、「新発田市と商工会議所がともにメインストリートに進出し、両者が連携して中心市街地活性化に取り組む可能性を模索し～」とありますが新聞報道等によれば、商工会議所は進出しないことになったと聞きます。事実経過及び、これが事実であればこれに伴う補正等に関する情報をお聞かせ下さい。
--

基本設計ワークショップや基本設計審査会等を踏まえ、事業費の増減が見込まれますが、このうち、地方都市リノベーション事業における交付金が50%、平成27年度末までであれば、残りの50%のうち、合併特例債を95%充てることができ、後年度返済額の約70%が地方交付税の算定基準に上乗せされることから、市民負担を少なくできるこのチャンスを活かしたいと考えています。 人口減少期を迎えた我が国においては、今後、人口の争奪戦をはじめとした都市間競争がさらに激化するものと考えられます。選ばれる都市となるために、他の自治体よりも魅力あるまち、住みよいまちにしていくために、具体的には子育て支援、働く場の確保、交通体系の整備や住宅環境の整備などを図り、中心市街地での居住を進めていきたいと考えています。新庁舎をはじめ、県立新発田病院跡地整備、駅前複合施設の整備もまちの魅力をあげる重要な要素であると考えています。 駅前遊休地の民有地については、平成15年度からの新発田駅前土地区画整理事業において、現在の形状となっており、2社が所有しています。現在の利用状況としては、2社とも月極め駐車場や近隣店舗への貸し駐車場として利用しています。 商工会議所の移転については、新庁舎を中心市街地の中心部に持っていくことや駅前に複合施設を整備することに伴い、商工会議所も駅前に出て、まちづくりの最先頭に立ってはどうかと検討を要請したところ、会議所は、様々な角度からの検討した結果、移転しないという結論となりました。しかし、新発田商工会議所からは、従来にも増して市と連携をして、積極的にまちづくりを推進していきたいという回答をいただいております、これからも引き続き協力し、中心市街地の活性化に取り組んでいきたいと考えています。
--

※ご意見は原文のまま掲載しています。ただし、個人情報等は除いてあります。

新発田市中心市街地活性化基本計画(案)に対するパブリックコメント

No.	提出者
41	匿名

意見の全体要旨	ヨーロッパ式ブロック型の町にする
---------	------------------

○意見の全文

① アメリカ式ビッグモールを止め、ヨーロッパ式ブロック型の町にする。例、町内でなんでも手に入りやすく、町は町。田舎は田舎らしく、全体を、バランス良く、バイパスは町中に入らないようにする。

○個別意見に対する説明等

個別意見	市の考え方
アメリカ式ビッグモールを止めて、ヨーロッパ式ブロック型の町にするべき。	新発田市は、市域の中心に中心市街地があり、また海から山まで集落が散在しています。どちらかというとヨーロッパのブロック型の町に近い都市構造を有しています。 また中心市街地は、外周を国道7号や南バイパスに囲まれており、街中にバイパスが入ってはおりません。 市域の中心にある中心市街地が、街の顔となるよう今回の中心市街地活性化基本計画を見直し、計画を進めていくものです。

※ご意見は原文のまま掲載しています。ただし、個人情報は除いてあります。

新発田市中心市街地活性化基本計画(案)に対するパブリックコメント

No.	提出者
42	市内女性

意見の全体要旨	「男女共同参画交流センター」設置要望
---------	--------------------

○意見の全文

「新発田市まちづくり総合計画」基本構想の「まちづくり理念」の共生の中に、「男女すべての個人がお互いにその個性と能力を発揮し、あらゆる分野に責任を持って参画する男女共同参画社会を形成します」とうたわれています。しかし、今回の新発田市中心市街地活性化基本計画(案)には、それが反映されているとは言えません。

平成16年4月に、新発田市ボランティアセンターの2階に「男女共同参画交流ルーム」が設置され、男女共同参画社会推進団体懇談会加盟団体(16団体)が利用してきました。しかし、とても狭く他団体との交流や市民に向けた情報発信の場とは言えない状況です。「男女共同参画交流ルーム」があること自体、多くの市民は知らないと思います。男女共同参画社会の形成をめざす新発田市の男女共同参画の拠点施設と言い難く、あまりにもお粗末と言えます。(設置当初は当分の間と思っていましたが、10年近く経ってしまいました)

平成26年3月には「しばた男女共同参画推進プラン」(第3次)が策定される予定です。プランを実効性のあるものとするためにも、ぜひ、新発田駅前複合施設整備基本方針における「情報発信ゾーン」の拠点施設のなかに「男女共同参画交流ルーム」を移設し、「男女共同参画交流センター」として配置していただきたいと思います。

市民と行政の共創による「住みよいまち日本一、健康田園文化都市、しばた」の実現のために、男女共同参画社会づくりは最重要課題です。ぜひ、ご検討いただきたくお願い申し上げます。

○個別意見に対する説明等

個別意見	市の考え方
「男女共同参画交流センター」設置要望	今回計画している駅前複合施設整備については、公共施設の現状や市全体の整備計画を踏まえた上で、進めています。 その中で今回の駅前複合施設内には「男女共同参画交流センター」を設置する考えはありません。 しかし、以前より様々な団体から活動拠点施設設置の要望を頂いていますので、今後も施設設置について検討を続けていきます。

※ご意見は原文のまま掲載しています。ただし、個人情報等は除いてあります。

新発田市中心市街地活性化基本計画(案)に対するパブリックコメント

No.	提出者
43	市内男性

意見の全体要旨

- 1. ハード事業に市民の役割が一つもない
- 2. 中心市街地の目標居住者数が低い
- 3. 駅前の3ヶ所の市有地にそれぞれ施設建設を検討すべき
- 4. 新庁舎付近に大型駐車場の建設を要望
- 5. 駅前複合施設の設計は新庁舎の設計者が設計する

○意見の全文

以下の通り7項目の意見をまとめましたのでご確認いただければ幸いです。 ① 第5章 取り組み施策 「3 各施策の内容」(58p～)における「本施策で取り組む事業」の表で示される行政・商店街事業者団体・市民の役割分担において、46もの事業・制度が挙げられ、ハード事業、ソフト事業に分けられていますが、この中で「市民」の役割とされているものは、ハード事業には役割が一つもなく、中心市街地空家情報提供〈まち歩きイベント〉〈建物物の景観形成〉〈空き店舗出店促進事業〉のソフト事業の4項目に限られていることについての説明をお聞かせください。 具体的には、(1)〈新庁舎建設事業〉においては、中心市街地の賑わいの創出を考えるのであれば、市民の携わる役割も当然あるのではないのでしょうか？またこの事業については、同じ理由により、商店街事業者団体が携わるべき役割もあるのではないのでしょうか。 他のハード事業でも市民の意見を聞くだけではなく、より積極的な関わりを持つことで、街自体に関心を持つことに繋がり、ひいては、賑わいの創出にもつながるのではないのでしょうか。 (46)〈新発田ブランド認証制度〉においても市民の関わる役割を期待します。 ② 計画の【基本理念は「まちなか居住」の推進】とありますが、第6章 計画の実現に向けて(2)計画の達成状況を把握するための指標・目標の設定(78P～)では自然減という課題はあるにせよ、居住者数が現状(H24) 10,684 人から目標(H31) 10,500 人と減少していることには寂しさを感じます。推進という言葉掲げる以上、わずかではあったとしても現状より増加する数字が入られるような抜本的な改革を伴う計画・施策とその意思が必要であると思います。 また歩行者・自転車通行量は増加する数字が示されており、施設整備により来街者が増えるという説明がありますが、来街者が増えるのであれば居住者も増える計画(施設整備)も可能ではないのでしょうか。
--

○個別意見に対する説明等

個別意見	市の考え方
1. ハード事業に市民の役割が一つもない	表中の「○」については、主として事業を進めるものに印を付しているものです。 ハード事業とは、その施設等を建設整備する事業のことであり、これは行政または民間事業者等が主として行う事業として印を付しています。建設整備にあたり市民の皆さまのご意見を反映させるため意見公募手続やワークショップなどを行いますが、市民の皆さまが事業主体となり建設整備を行うものではないと考えています。 なお、建設整備後の建物等で行う運営事業等については、ソフト事業の位置付けとなります。
2. 中心市街地の目標居住者数が低い	平成31年の居住者数の目標が現状より少なくなっていますが、まちなか居住の推進による政策を行わなかった場合の居住者数は、およそ10,000人と見込まれています。その現状の中での目標人数は、決して少ないものだとは思っておりません。 しかし、ご指摘のとおり目標人数を更に超えられるよう、「まちなか居住」の推進に努めます。

※ご意見は原文のまま掲載しています。ただし、個人情報は除いてあります。

新発田市中心市街地活性化基本計画(案)に対するパブリックコメント

③新発田駅前複合施設整備基本方針 8 複合施設の主な機能、設置の考え方(5)観光案内所(13P～)には 市街地回遊や新発田全域、特に月岡温泉との連携を視野に入れ、観光案内所とまちの 駅、安兵衛茶屋などの各施設を点ではなく、新庁舎との関わりや水のみちとの連携などを考慮し、各施設の役割分担を明確化することで新発田駅から新発田城までの一体的な 市内観光や月岡温泉から市街地、各地域への周遊観光の確立を目指します。 とあるとおり、駅前に商店街や市内を回遊してもらう起点となる施設を目指すべきであると思われます。基本方針には、候補地②が選定される旨の記載がありますが、市街地への回遊を目的の一つとするならば、大型の施設を一つ建てるのではなく、3カ所の市所有地を友好活用し、それぞれに役割をもった施設を建てるという事も検討するべきではないでしょうか。 例えば、駅に近い、駅前遊休地(市所有地)に観光案内所を設け、旧生鮮市場に図書館や子供センター等を設けることもできるのではないのでしょうか。これによって、現在は活用されているとは言えない旧生鮮市場も友好活用することができ、新発田駅前~新庁舎~県立新発田病院跡地までを点ではなく線で繋ぐための起点となる施設をまず駅前から複数配置することになります。 ④新発田駅前複合施設整備基本方針2 候補地②のメリットに、敷地面積が最も広いために、大規模な施設の建設と駐車場の整備が可能である事が挙げられています。駅前のメリットとしては公共交通での利便性が高いこともあげられています。駅前の公共交通の利便性を活かすならば、あえて大きな駐車場を整備する必要はなく、市が民有地を取得する必要もないと思われます。民有地は民間で施設を整備してもらい、観光案内所等がそこにテナントとして入居することも検討できます。 ⑤ 駐車場整備 駅前複合施設に大きな駐車場を設ける計画がありますが、前述の通り駅前は公共交通の利便性が高い地域です。駐車場がある事には問題はありませんが、「情報発信ゾーン」に駐車場があっても案内をした場所に駐車場がなければ、車で来街した方は、車で行く事ができません。ついては、駅前よりも、まちあるきの結節点と計画される新庁舎付近に大型の駐車場が必要となるのではないのでしょうか。現在でも駐車場をもたない商店街のお店の方からは中央パーキングが月極のみとなって困っているという声も聞きます。残念ながらまだまた自家用車に頼らざるを得ない現状では、商店街のためにも、賑わい創出のためにも相応の駐車場(自走式立体駐車場)が必要かと思えます。 新庁舎の駐車場についても、建設候補地を選ぶ市民アンケートでは、3つの候補地の中で「駐車場などの使いやすさの観点」で最も指示を集めていたのは、駐車可能台数が最多の310台とされていた「中央高校グラウンド跡地」でした。これは遠方

※ご意見は原文のまま掲載しています。ただし、個人情報は除いてあります。

3. 駅前の3ヶ所の市有地にそれぞれ施設建設を検討すべき (大型の施設を一つ建てるのではなく、3カ所の市所有地を友好活用し、それぞれに役割をもった施設を建てるという事も検討するべき) (駅前の公共交通の利便性を活かすならば、あえて大きな駐車場を整備する必要はなく、市が民有地を取得する必要もない) 4. 新庁舎付近に大型駐車場の建設を要望 5. 駅前複合施設の設計は新庁舎の設計者が設計する	基本計画では、新発田駅周辺を情報発信ゾーンと位置づけ、新発田駅周辺整備事業及び新発田駅前複合施設整備事業を進めています。駅東交通広場や駅前複合施設については、一定の駐車場を整備していますが、今後、具体的な検討を進めていくなかで、駐車場が不足することになった場合、候補地①いこいの広場及び候補地③旧生鮮市場についても、それぞれの施設の駐車場を補完するものとして検討したいと考えています。 駅前における施設の機能として、中心市街地活性化の拠点としての役割を考えた場合、集客力が絶対的に必要であり、多くの市民と市外からの来街者も利用できる場とする必要があると考えています。そのため利便性を考え公共交通の結節点である駅前に拠点施設の建設を計画しましたが、新発田市の地域性とアンケート結果から、車での利便性も考慮に入れ、ある程度の駐車場は必要と考えています。 ご提案の大型駐車場の整備については、それを業とされている民間駐車場の状況などから難しいと判断しています。 中心市街地におけるの駐車場については、中心市街地活性化基本計画に記載する3つのゾーンにそれぞれ拠点となる核施設とあわせ駐車場を分散整備することで、市民・来街者の回遊性の向上を図ることができると考えています。 なお、中心市街地全体の駐車場については、今後、市民や来街者の利便性の高い駐車場とするための施策を本基本計画の「施策5 回遊しやすいまちづくり」に加えさせていただきました。 新発田駅前複合施設の基本設計業者は、制限付き一般競争入札により決定します。いただいたご意見は、基本設計審査会等で反映について検討します。 「新庁舎建設の概要」から「にぎわい」が落ちている件については、概要版ということで短縮した表現の中で落ちたもので、意図的に外したものではありません。
---	---

新発田市中心市街地活性化基本計画(案)に対するパブリックコメント

からは、現在の公共交通の状況では自家用車で来庁するしか手段のない方が多数おられるためではないでしょうか。現在配布されている「新庁舎建設の概要」では、駐車可能台数が260台から290台となっていますが、その駐車場は新庁舎から離れた中央パーキングや現庁舎跡地です。中央パーキングはともかく、吹雪く事の多い冬期に、お年寄りや幼い子供を抱えた方に屋根のないところを歩かせて来庁させるのは、どうなのでしょう。

因に新庁舎では敷地内に70台の駐車場を整備することになっていますが、この数字は決して十分な数とは言えません。郊外型ではあるものの新発田市より規模の小さい燕市の新庁舎は来庁者用駐車場を360台確保し、職員用を合わせると600台を越えます。新庁舎が建設され、まちあるきの結節点とも位置づけられるこの場所に大型の駐車場が必要であると思われます。

⑥新庁舎と駅前複合施設の関係について

新庁舎の役割は基本計画にも

まちあるきの結節点、中心市街地活性化の核、文化的地域遺伝子の継承など、市のグランドデザインをリードすることであり、新しい新発田市のランドマーク及び商店街の賑わいや交流の拠点

とあり、市の「ランドマーク」と位置づけられています。また駅前複合施設は

新発田の顔として情報を発信し、他の公共サービスゾーン、歴史・文化ゾーンを繋ぐ`回遊起点

と明記(4p)され、時を同じくして建設される「新庁舎」と「駅前複合施設」は新発田を代表する建物になるはずで

そうであるならば、この二つの施設の設計デザインがバラバラであっては、市としての統一感が失われてしまいます。現在、新庁舎はヨコミゾマコト氏が設計者に選ばれ、設計デザインを担当されていますが、できれば駅前複合施設も同一人物が設計する事が望ましいと思います。

もし、同一人物ではなくとも、ヨコミゾ氏の設計デザインと理念を合わせる事が可能であり、同氏と綿密な連携がとれる方を設計者に選定するべきではないでしょうか。

基本方針(46p)には

・ 中心市街地を「まちの顔」として、目である新発田城、鼻である地域交流センター付近、口である新発田駅前にそれぞれ核となる拠点を整備します。

とあります。

鼻と口がちぐはぐな顔にならないよう計画を進めてください。

※ご意見は原文のまま掲載しています。ただし、個人情報は除いてあります。

新発田市中心市街地活性化基本計画(案)に対するパブリックコメント

⑦最後に新庁舎のあり方ですが、新発田市中心市街地活性化基本計画(案)には新庁舎建設が果たす役割は、まちあるきの結節点、中心市街地活性化の核、文化的地域遺伝子の継承など、市のグランドデザインをリードすることであり、新しい新発田市のランドマーク及び商店街の賑わいや交流の拠点として、新庁舎を整備します。

とありますが、現在配布中の「新庁舎建設の概要」からは市民アンケートでは質問項目に挙げられ、現予定地が他の候補を圧倒しこの場所が選ばれた大きな理由でもあった「まちのにぎわいなど市全体の活性化の観点から」の「にぎわい」のという言葉が消えています。新庁舎は「新しい新発田市のランドマーク及び商店街の賑わいや交流の拠点」であるという事を再度、確認させていただきたいと思います。

--	--

※ご意見は原文のまま掲載しています。ただし、個人情報は除いてあります。

新発田市中心市街地活性化基本計画(案)に対するパブリックコメント

No.	提出者
44	市内男性

意見の全体要旨

- 1. 図書館機能及び設備について
- 2. 図書館の蔵書計画について
- 3. 複合施設へのアクセス(循環バス)について
- 4. 図書館運営について
- 5. 子育て支援施設の機能と運営について
- 6. キッチンスタジオの機能と運営について
- 7. 多目的スペースの機能と設備について
- 8. 床の間付・水間付の和室設置要望
- 9. 城址公園に歴史的遺品館等の整備について
- 10. 広報(シティプロモーション)計画について

○意見の全文

JR新発田駅前に一般図書館および子育て支援施設などの複合施設を建設する件

JR新発田駅前に一般図書館および子育て支援施設などの複合施設を建設することに賛成します。

老朽化して狭い図書館の機能強化、地震に耐えられない現いきいき館の問題を、市民の負担を極小にして解決したうえ新発田の魅力を増すには、合併特例債とリノベーション補助金を活用して新施設を建設・運営することがベストです。補助金なし、市費単独で建設することは財政的に不可能と考えます。

① 図書館機能は計画通り一般図書館とし、現図書館は膨大な歴史資料の整理・研究のための施設としてリニューアルして下さい。

ハード的には、一般図書館は4～5千㎡程度の広さと明るく快適な施設とし、とくに閲覧スペースは書架スペースと同等程度の広さを確保して下さい。こども図書館はなるべく表紙展示ができるよう配慮して下さい。学生向けの学習室は無音室として独立したものにして下さい。また、障がい者や高齢者も使いやすい配慮を望みます。授乳室を確保し、トイレはセキュリティに配慮し、障がい者向け多目的トイレ、男女ともにベビーシートを設置するなど、男女共同参画社会実現に向けたものにして下さい。その他、読み聞かせスペース、飲食スペース、無目的に訪れた人もくつろげるスペース、視聴覚スペース、ボランティアスペースなど、利用者向けのものはもちろんレファリンススペースなど、バックヤードを十分に確保して下さい。インターネット環境の整備も必須です。

② 蔵書計画としては、雑誌コーナーの充実、駅前にある利点を生かした地元観光案内の充実、「食の循環によるまちづくり」にそった、あるいはキッチンスタジオと連動した食のコーナーの充実などを望みます。また、阿賀北の中核都市として、近隣都市の資料や、城下町つながり赤穂浪士つながりの資料の充実を望みます。

③ アクセスとしては、料金が安く頻度の多い循環バスを充実させ、現図書館や他の公共施設・観光施設との連動させることを望みます。

※ご意見は原文のまま掲載しています。ただし、個人情報は除いてあります。

○個別意見に対する説明等

個別意見	市の考え方
①、②、④～⑧	複合施設の機能及び運営等については、基本設計審査会等で反映について検討します。
○複合施設へのアクセス(循環バス)について ③料金が安く頻度の多い循環バスを充実させ、現図書館や他の公共施設・観光施設との連動させることを望みます。 安価・高頻度の循環バスでつなぐなど動線を確保	バスの運行は、高頻度にするほど多額の費用がかかるため、利用状況を勘案しながら、中心市街地の回遊性を向上させていけるよう、必要に応じて見直します。 また、「施策5 回遊しやすいまちづくり」において、公共交通を充実させ、交通利便性の向上を図るための施策を加えています。
⑨城址公園に歴史的遺産館等の整備について 城跡公園に観光的な「歴史展示館」(村尻遺跡出土品・堀部安兵衛遺品・お城関係など)を整備	平成22年8月に策定した「県立新発田病院跡地活用整備計画」において、「歴史・文化・生涯学習の拠点ゾーン」に「市史に関する資料館的要素を含めた複合・生涯学習施設の整備」を位置づけ、中・長期的に整備を進めていくこととしており、同整備計画を進める中で検討していきます。

新発田市中心市街地活性化基本計画(案)に対するパブリックコメント

④ 運営に関しては、既存の図書館審議会・図書館友の会のほか、周辺住民や市民から十分に意見を聞いたうえ、将来的には公設民営をめざし、フレキシブルに活用できるようにして下さい。新市庁舎の市民活動スペースや既存の市民活動施設との一体運営が理想と考えます。
同時に情報発信機能を充実させ、都市間競争に打ち勝てるようにするとともに、中心市街地の活性化に資することを望みます。施設長は民間を含めて適任者を公募するのもいいと考えます。

⑤ 子育て支援施設も、遊び場は冬でも走り回れるような十分な広さと保護者にとっても快適なものとし、安全確保のため学齢別に仕切る、転んだりぶつかったりしてもけがをしない工夫をして下さい。遊具をおくならなるべく木製のものにするなどの工夫をして下さい。
また、子育て支援としての相談機能や保護者交歓機能(子育てサークル)などを充実させて下さい。父子家庭・母子家庭への配慮もお願いします。

⑥ キッチンスタジオについては、全体で600㎡程度の広さを確保したうえ、調理台は包丁を持ってもぶつからない間隔を確保して下さい。調理室と講習室では機能が違いますので、設計に当たっては料理講習のプロの意見を十分に取り入れて下さい。現在新発田には調理室はありますが、講習室と呼べるものではありません。
試食室は講習室とは別途とし、場合によってはカフェスペースと連動させても良いと考えます。
新発田の特産農水産物の新レシピ作りやそれらを使った新商品がここから生まれる先進的な仕掛けを期待します。

⑦ 多目的スペースは、演劇・コンサート・映画上映なども可能な照明・音響施設、プロジェクター、収納可能な座席などを作りつけにすることで利便性を高めていただきたいと思います。できれば、バレエレッスンバーや壁面鏡、ピアノも1台置いてほしい。

⑧ 可能ならば床の間付・水間付の和室を整備して下さい。舞踊の発表会・お茶、その他展示会など、使い方は多様です。この部屋も一面は鏡張りとしていただきたい。

⑨ 以上、優先順位をつけ、全体として快適で使い勝手の良いものにしていただくよう要望します。

将来的には、中活基本計画(案)にあるように、駅前・新庁舎・現図書館、さらに城跡公園に観光的な「歴史展示館」(村尻遺跡出土品・堀部安兵衛遺品・お城関係など)を整備し、安価・高頻度の循環バスでつなぐなど動線を確保し、交流人口増加を定住人口増につなげていただくことを要望いたします。
なお、同基本計画は施設整備を主眼としたもので、広報計画がありません。どんなに優れた施設を作っても、それが市民や他都市の住民に知られなければ、都市間競争に打ち勝つことは出来ません。早急に広報(シティプロモーション)計画を策定し、実施に移せるよう準備を開始することを提案します。

⑩ 広報(シティプロモーション)計画について

市でも「選ばれる街」は重要なキーワードとなっており、今後激化する都市間競争を勝ち抜くためのイメージ戦略にもプロモーションが必ず必要となると考えています。
いただいたご意見は政策上、機構改革時の参考とします。

※ご意見は原文のまま掲載しています。ただし、個人情報除いてあります。

新発田市中心市街地活性化基本計画(案)に対するパブリックコメント

No.	提出者
45	市内女性

意見の全体要旨	新庁舎の隣に大規模立体駐車場を建設する
---------	---------------------

○意見の全文

中心市街地の活性化にどうしても欠かせないのが駐車場の整備です。基本計画(案)における市民等へのアンケート結果においても、駐車場整備に対する現状への不満、今後への期待、必要性が随所に示されています。

市は今後、市役所新庁舎を中心市街地の、それこそ「ど真ん中」に建設する計画です。では、それに見合う駐車場はいったいどこでしょうか。道路反対側の民間駐車場を確保したようですが、とても足りるキャパシティではありません。現庁舎の跡地を駐車場にするとしても、そこから新庁舎へ歩くのは、高齢者、障がい者にとっては困難な話です。健常者にとっても、悪天候、とりわけ冬の降雪時の歩行は大変です。

このような事態が容易に推測されるのに、果たして市は駐車場問題をどうお考えでしょうか。これは、何も新庁舎だけの問題ではありません。地域交流センターを利用したい人、商店街のお客様、新道のお客様、様々な方々が、今でも駐車場が不足していると感じています。そこへ、新庁舎が建つ。とすれば、市役所への用事の他にも、安心して中心市街地へ足を運ぶことができるようになるだろう、そう考えるのが自然ではないでしょうか。何より、新庁舎建設は中心市街地活性化の「起爆剤」と市民は考えているからです。

ところが、どうやら計画では、積極的に駐車場整備について述べていないようです。基本計画10ページに「駐車場整備等事業」とありますが、城址公園はともかく、「センターリング広場は駐車場整備が完了、商店街の共同駐車場整備は今後検討」とあります。また、13ページにも駐車場に触れていますが、ここでも「今後必要性を検討」です。もっと、具体的に大胆に、駐車場整備を謳う施策が必要ではないでしょうか。新庁舎建設は待ったなしですから、駐車場問題も待ったなしです。「今後検討」ではなく、早急に具体的な対策を講じなければなりません。

賑わい創出、魅力ある店舗づくり、まちなか回遊など、大いに結構です。しかし、訪れる人たちは、いったいどこに車を停めればよいのでしょうか。公共交通の整備はまだまだ時間のかかる問題です。このままでは、せっかくの諸施策が空振りとなり、市役所にも商店街にも訪れる人が減り、結果的に中心市街地の活性化はおろか、むしろ衰退化してしまうのではないかと危惧しています。

そこで、私からの具体的な解決策をご提案申し上げます。それは、新庁舎の隣に大規模立体駐車場を建設することです。新庁舎の隣の、面積としては半減してしまう地域交流センター駐車場、この土地に立体駐車場を建設するのです。新庁舎と同階建てにし、どの階からも駐車場と新庁舎を行き来できるようにします。このことにより、降雪時も、雨や嵐のときも、安心して車で訪れることができます。安心して市役所へ、商店街へ、新道へと足を運ぶことができるようになるのです。

○個別意見に対する説明等

個別意見	市の考え方
新庁舎の隣に大規模立体駐車場を建設すること	新庁舎の駐車場整備については、現庁舎の駐車台数を調査したところ、最大時で約60台という結果であったため、現地域交流センター敷地に約70台、近隣の駐車場と合わせて計約100台を整備する計画で、通常の利用に必要なスペースは確保できると考えています。 地域交流センターで行事やイベントがあるときは、現庁舎跡地を駐車場として約130台を整備する計画ですので、そちらもご利用いただくことを考えています。 なお、新庁舎の玄関付近には障がい者・高齢者等の専用スペースを設けるなど、ユニバーサルデザインにも十分配慮します。 また、ご提案の大規模立体駐車場の整備については、それを業とされている民間駐車場の状況や、地域交流センター駐車場を利用して行うイベントの状況などから難しいと判断しています。 中心市街地における駐車場については、中心市街地活性化基本計画の3つのゾーンに、それぞれ拠点となる核施設とあわせて駐車場を分散整備することで、市民・来街者の回遊性の向上を図ることができると考えています。 なお、中心市街地全体の駐車場については、今後、市民や来街者の利便性の高い駐車場とするための施策を本基本計画の「施策5 回遊しやすいまちづくり」に加えています。

※ご意見は原文のまま掲載しています。ただし、個人情報は除いてあります。

新発田市中心市街地活性化基本計画(案)に対するパブリックコメント

私は、中心市街地の活性化には、この案しかないと思っています。何度も申し上げますが、駐車場問題の解決こそ、中心市街地活性化にとって最大の課題であり、市民が最も望んでいることだと思います。

中心市街地活性化基本計画(案)に対する意見は以上です。どうぞ、ご検討くださいますようお願い申し上げます。

※ご意見は原文のまま掲載しています。ただし、個人情報は除いてあります。

新発田市中心市街地活性化基本計画(案)に対するパブリックコメント

No.	提出者
46	市内女性

意見の全体要旨	図書館のあり方を考える場の設置要望
---------	-------------------

○意見の全文

・7／6のセミナーでは、基本計画についてもっと詳しい説明があり、市民の声を聞き、意見交換会がなされることを期待して参加したが、時間が足りなかったと思う。市民への説明をもっと重要視してほしい。

・駅前に複合施設をつくるのが本当に新発田のまちを活性化することになるのだろうかという疑問が深まった。りっぱな建物を造り、その維持管理に四苦八苦している自治体が少なくないという現実を反面教師にして、ハード面に目を向けるのではなく、市民参加型のまちづくりの方向に舵を切ってほしい。新発田の歴史的景観や心が癒される静かなまちの趣きを大事にすることによって、一周遅れのトップランナーになり得るのではないかと思う。

・新しい図書館ができることは歓迎したいが、しかし、複合施設の中に置かれる図書館とは、どのようなものになるのか不安もある。市民にとって図書館は身近で大切な場所、ぜひ、市民と共に図書館のあり方を考える場を設定してほしいと思う。

・図書館の先進地にみるように、図書館は単に本の貸し出しをする所ではなく、市民が学ぶことを支え、地域の文化活動の拠点となるような機能を発揮できる場であるためにも市民といっしょに図書館づくりを考えていただきたい。

以上

○個別意見に対する説明等

個別意見	市の考え方
図書館のあり方を考える場の設置	ご要望に沿って、駅前複合施設の設計に市民の皆さんの意見や要望を反映させるため、公募メンバーによる基本設計ワークショップをスタートしました。今後、施設の機能や先進地視察などを行っていく予定です。

※ご意見は原文のまま掲載しています。ただし、個人情報は除いてあります。

新発田市中心市街地活性化基本計画(案)に対するパブリックコメント

No.	提出者
47	市内男性 市外男性

意見の全体要旨

- 1. 学生が興味の湧く街づくりについて
- 2. 駐車場について
- 3. 空き店舗等の再編について

○意見の全文

・買い物の割合を4割から8割にしないと活性化は無理ではないかと考えます。特に20歳代までの利用を考える必要があると思います。

・新発田の中心市街地には高校生・短大生・専門学校生・大学生が多くいますが学生が興味の湧く街づくりが必要だと考えます。例として、カフェ、衣料品店、映画館、遊戯施設を優先的に立地することです。

・特に、カフェと衣料品店を充実させることで多くの若者の出入りと交流が期待されます。また、長時間安価に利用できる駐車場を計画的に分散させることによってアクセスが増加するものと考えます。

・現在ある空き店舗等の再編を進めて、新しい市役所のオープンに合わせて、新タイプの商業施設も同時にオープンさせて相乗効果を狙った戦略も考えられると思います。そのポイントは商業施設へのリピーターづくりにあると思います。そのためにはハードだけではなくソフトの企画も必要だと思ひます。

○個別意見に対する説明等

個別意見	市の考え方
1. 学生が興味の湧く街づくりについて	中心市街地活性化基本計画における施策の一つに「個性的な商店街振興と特産品開発による活気づくり」を推進することとしています。 いただいた意見は、取組みの参考とします。
2. 駐車場について	中心市街地における駐車場については、中心市街地活性化基本計画に記載する3つのゾーンにそれぞれ拠点となる核施設とあわせ駐車場を分散整備することで、市民・来街者の回遊性の向上を図ることができると考えています。 なお、中心市街地全体の駐車場については、今後、市民や来街者の利便性の高い駐車場とするための施策を本基本計画の「施策5 回遊しやすいまちづくり」に加えています。
3. 空き店舗等の再編について	中心市街地活性化基本計画において、空き店舗対策、商工業の振興に向けた各種ソフト事業についても推進することとしていますが、商業施設へのリピーターづくりに向けた取り組みについて、いただいたご意見を参考とします。

※ご意見は原文のまま掲載しています。ただし、個人情報除いてあります。

新発田市中心市街地活性化基本計画(案)に対するパブリックコメント

No.	提出者
48	市内男性

意見の全体要旨 新発田市中心市街地活性化基本計画(案)について

○意見の全文

○新発田市中心市街活性化基本計画(案)は、「新発田まちづくりビジョン(案)‐(平成25年6月)」と方向性が同一であり、全体としては、賛成すべき計画です。

○平成12年3月作成依頼、未着手であった同計画が、今回の同計画実行により、今後計画のある新庁舎及び駅前複合施設、新発田城址公園の整備も含め、中心市街地エリアの活性化が進められことを大いに期待しております。

○行政、商店街、事業者・NPO法人等、市民・経済団体等が連携し、同計画が推進されることを切に希望しております。

▲同基本計画にある「第Ⅱ章 旧中心市街地活性化基本計画の検証(p6～p13)」は、今回の基本計画に同関係するのか、内容は、「出来たこと」や「今、行っていること」、「今後の検討、今後の進める予定」などの記載であり、今回の基本計画の見直しの必要性などとの関連性の記述も無いため、同基本計画に掲載すべきことなのか疑問を感じる。私としては、無くとも良いと思う。
掲載するのであれば別立てし、旧計画全体の纏めとして現在生きている旧計画の最終報告書として、報告すべきである。

▲「3中心市街地の課題(p41～p43)」の纏めとしても、「第Ⅳ章 中心市街地のまちづくりの基本的な考え方(p44～p52)」の「1 理念」の何れにも、『なぜ、今、中心市街地の活性化が必要なのか。』の記述が無いため、同計画の必要性をしっかりと市民、事業者に伝える内容の記述は、必要不可欠である。
「3中心市街地の課題(p41～p43)」が解決されないと「これからの新発田市は、10年後・20年後・30年後どうなるのか?」、このままだと「こんな街になってしまい、こんな不都合なことが起こります。」だから、『市民、事業者の皆さんと一体となって、そんな街にならないために、今、中心市街地の活性化が必要なのです。』と、しっかりと市民、事業者にメッセージを発信する必要があり、「市民、事業者がそのメッセージをしっかりと受け止め、理解し、参画すること」がこの計画に取って非常に重要である。と考えるからです。
つまり、『誰のための、何のための中心市街地活性化』なのかをしっかりと記載すべきである。
ご存知のことと思いますが、富山市の計画をご参照下さい。特に、同市の中心市街地活性基本計画パンフレット‐富山市が目指すコンパクトなまちづくり‐中心市街地活性基本計画の概要は、秀逸です。

○個別意見に対する説明等

個別意見	市の考え方
1 旧中活計画の位置付けの記述がない。	①計画の目的と位置付けに記載されているように平成12年に中心市街地活性化基本計画を策定しましたが、10年以上が経ち、現状の中心市街地を取り巻く状況の変化に対応したまちづくりの方向性を示し、活性化の取組みを展開することを目的としています。 また本計画は、中心市街地活性化に向けた総合的なまちづくり計画として位置付け、旧中心市街地活性化基本計画の全部改訂を行うものです。 旧計画の事業の現状把握と、今後進める予定について記載し、それを踏まえた上で、本計画の事業を策定しています。全部改訂であることから関連性の記述までは必要ないと考えています。
2 計画の必要性の記述がない	②第1章の計画の目的に本計画の必要性について記載があります。
3 誰のための中心市街地活性化か	③中心市街地の活性化は、まちに住んでいる市民の皆様、また、営んでいる事業者様、ひいては新発田市全体に係る重要な課題を想定しています。ご意見にある富山市の計画を参考とし、今後、より市民、事業者の皆様にわかりやすい形に「見える化」し、メッセージを発信するように努めたいと考えています。

※ご意見は原文のまま掲載しています。ただし、個人情報は除いてあります。

新発田市中心市街地活性化基本計画(案)に対するパブリックコメント

▲「第Ⅳ章 中心市街地のまちづくりの基本的な考え方(p44～p52)」の「1 理念」にも、同計画書の中に一言も「コンパクトなまちづくりを目指す」記載が無いので、記載すべきである。
現在既に起きている、人口減少と高齢化の時代の中、どういう『まち』目指すのか、明確に記載する必要がある。特に、新庁舎、駅前複合施設、新発田城址公園の整備が計画されている中で、中心市街地活性化は、同計画の根幹となる「コンパクトなまちづくりを目指す」と、しっかりと明記すべきである。極力、コンパクト化し、エリアを絞って活性化を図ることが効果的である。
前段にも記載しましたが、富山市の計画をご参照下さい。特に、同市の中心市街地活性基本計画パンフレット-富山市が目指すコンパクトなまちづくり-中心市街地活性基本計画の概要は、秀逸です。

▲「第Ⅳ章 中心市街地のまちづくりの基本的な考え方(p52)」にある「5 中心市街地の範囲」については、エリアが広すぎるため、再度の検討が必要である。特に、後述の「施策7 歩いて楽しいみちづくり」の中に記載がある『・西公園を、新発田駅から続く歴史のみちの最終地点として捉え、～～～』との記載には、『現実にはそこまで歩くか。』という疑問を強く感じる。
同計画の事業を現実に即した費用対効果などを予測する中で、エリアは極力、広げるべきでない。

▲「第Ⅴ 取組み施策(p53～p75)」のp55「施策1 人にやさしく賑わいのあるまちづくり」に新庁舎の整備イメージ(鳥瞰図)はあるが、交流拠点のポイントなる『札の辻広場』の整備イメージ図、イメージ例の掲載が無いため、掲載すべきである。
同計画の後述にあるp65「施策4 毎日訪れたいくなるまちづくり」にも『札の辻広場』の記載はあるが、整備イメージ図、イメージ例の掲載が無いため、全くイメージ持てないため、掲載すべきである。
『札の辻広場』は、賑わい、交流拠点の重要ポイントであることからしても、掲載すべきである。

▲「第Ⅴ 取組み施策(p53～p75)」の「施策1 人にやさしく賑わいのあるまちづくり」にあるp59の 2)本施策で取組む事業の「賑わいの拠点づくり事業」に『ソフト事業』の再度検討の上、記載すべきである。
同計画に前述してあるが『札の辻広場』は、賑わい、交流拠点の重要ポイントであるため、ハード整備事業だけで、その場所が賑わいと交流拠点となり得ることは、考えられない(不可能である)。
また、子育て支援についても「ハード事業に新発田駅前複合施設整備事業」に挙げているため、同様にソフト事業について記載すべきであり、その理由については上記と記載の通りである。

※ご意見は原文のまま掲載しています。ただし、個人情報除いてあります。

4 コンパクトシティを目指すという記述をなぜ書かないのか。

④新発田の中心市街地は、新庁舎を中心とした半径1kmの歩いて暮らせる範囲内に市街化区域の大半が入る十分コンパクトなまちを構成しているため、特に記述の必要性はないと考えています。
現在起きている人口減少は、この中心市街地だけではなく、市全体でも10万人を割り込もうとしている状況にあります。
そのため、周辺部の開発であっても人口増に寄与するものであれば、規制するものではないと考えています。
その中で、特に中心部の人口が落ち込んでいますが、まち中居住を推進すれば周辺部の居住推進をしないということではありません。
中心市街地の活性化のための施策と周辺部の開発はどちらか一方の二者択一ではなく、共に行うことで新発田市全体の魅力を高めたいと考えています。

5 「5 中心市街地の範囲」について

⑤p52に記載のあるとおり、「まちなか居住」の推進を主要コンセプトに掲げており、市街地内において、平成2年から平成22年までに人口が20%以上減少している地域と中心市街地活性化推進条例で定めるエリアを勘案し定めています。
また、歴史のみちについてのご意見については、新発田駅から西公園までの間に、回遊の拠点となる新発田駅前複合施設、新庁舎、県立新発田病院跡地の整備とあわせ駐車場も整備することから、各々の拠点施設を起点としたまちあるきが生まれると考えています。

6 「札の辻広場」について

⑥札の辻広場のイメージ例を加えました。

7 「ソフト事業」の再検討について

⑦新庁舎及び新発田駅前複合施設それぞれの施設・機能ごとに事業検討を行っていきます。しかし、事業完成にむけ、市民との協働により、計画から実施に至るまでの仕掛けづくりを検討していきます。

新発田市中心市街地活性化基本計画(案)に対するパブリックコメント

▲「第Ⅴ 取組み施策(p53～p75)」のp60～p62「施策2 多様な世代が共生するまちづくり」の中に、整備イメージや2)本施策で取組む事業が掲載されているが、実際に土地所有者と購入者(市外居住者等)の架け橋となる「人(人材)」について記述されていない。誰が、両者メリットがある内容をコーディネートするのか、しっかりと記載すべきである。

▲「第Ⅴ 取組み施策(p53～p75)」のp65「施策4 毎日訪れたくなるまちづくり」の整備イメージに中にある、「・商店街オンリーワン戦略により～～～そうした店舗を集積化し、賑わいの～～～」との記載があるが、どのようにして『そうした店舗を集積化』するか、具体的な提案を記載すべきである。

『そうした店舗を集積化』することは、賑わい創出の非常に重要なポイントであるためである。

参考までに、エリアを指定し『そうした店舗を集積化』する、または業種(必要業種等)を指定し、『そうした店舗を集積化』などを具体的な提案として、書かせて頂きます。

また、同様に「札の辻広場を有効活用～～～」の記載についても、具体的な提案を記載すべきである。両項目とも具体的な提案することにより、同計画が市民、事業者に取って非常にわかり易いものなり、より効果的な計画が進められると考える。

▲「第Ⅴ 取組み施策(p53～p75)」のp65「施策4 毎日訪れたくなるまちづくり」の整備イメージの中に、p50「市内には、大学、短期大学校、各種学校に加え6校もの高等学校があるなど、他市にはない独自資源が存在しています。」との記載があるが、その『他市にはない独自資源』に対する「施策」の記載がない。

同様に『p55、p56の「施策1 人にやさしく賑わいのあるまちづくり」』にも記載が無いため、『他市にはない独自資源が集まる仕掛けづくり』とその『他市にはない独自資源の活用』は、重要である。

▲「第Ⅴ 取組み施策(p53～p75)」のp67～p68「施策5 回遊しやすいまちづくり」の2)本施策で取組む事業・ハード事業-賑わい拠点づくりには、新庁舎建設事業は、再掲しないのですか。

新庁舎建設事業は、回遊しやすいまちづくりの賑わい拠点づくりと関連し、重要な事業であるため、再掲すべである。

▲「第Ⅴ 取組み施策(p53～p75)」のp69～p70「施策6おもてなしの拠点づくり2」本施策で取組む事業にソフト事業の記載が一項目も無いので、再度検討の上、記載すべきである。

『おもてなしの拠点』は、ハードが整備されただけでは、十分な効果は得られず、ソフト事業と一体的に進められることが重要である。

▲第Ⅴ 取組み施策(p53～p75)」のp71～p72「施策7 歩いて楽しいみちづくり」の2)本施策で取組む事業にソフト事業があるがその中に「観光施設の共通券の発行」などのソフト事業の追加を検討の上、記載してください。また、「市民の郷土愛の醸成」についても、何ら事業について記載が無いので、検討の上、記載が必要である。

8 「多様な世代が共生するまちづくり」について

9 「毎日訪れたくなるまちづくり」について

10 「他市にはない独自資源」について

11 「回遊しやすいまちづくり」について

12 「おもてなしの拠点づくり」について

13 「歩いて楽しいみちづくり」について

⑧本計画における活性化施策は、行政・商店街、事業者など各々が相互に連携して実施しますが、当面は、市が中心となって調整を図ります。

⑨「・商店街オンリーワン戦略により～」の項目は、魅力的な店舗、個性的な店舗を目指す、より総合的かつ有機的な取り組みとし、併せて分かりやすい表記に改めました。魅力ある店舗などの集積については、商店街の皆さん等と検討していきます。

また、ご意見にあるとおり「札の辻広場」については、具体的な有効活用方法を記載しました。

⑩p50にありますように、公共サービスゾーン、情報発信ゾーン、歴史・文化ゾーンに位置付けられた取り組み事業をしっかり整備していくことが、市民・学生・生徒たちが自主的に集まり、活動し、交流人口の増加を図れるものと考えています。

今後は、事業の完成に向け、市民との協働により、計画から実施に至るまでの仕掛けづくりを検討していきます。

⑪新庁舎建設事業、また、新発田駅前複合施設整備事業は、市街地の回遊拠点となる、重要な事業ですが、この施策5においては、市民や来街者の交通手段等に主眼を置いたものであるため記載していません。

⑫市民や来街者が中心市街地に来訪した際の拠点整備に主眼を置いており、市民・来街者へのおもてなしは、各施設それぞれにおいて、取り組むものと考えています。また、いただいたご意見は、各担当課に伝え、今後の取り組みの参考とします。

⑬「観光施設の共通券の発行」については、施設管理者が違うことから実施に至るまでには、一定の期間が必要であり、現段階で、本計画に記載することは考えていません。ただし、いただいたご意見は、各担当課に伝え、今後の取り組みの参考とします。

新発田市中心市街地活性化基本計画(案)に対するパブリックコメント

▲第Ⅴ 取組み施策(p53～p75)」のp73～p75「施策8 個性的な商店街振興と特産品開発に活気づくり」の2)本施策で取組む事業にソフト事業として記載のある(30)商店街オンリーワン戦略(再掲)の役割分担に行政が入っていないのは「なぜ」ですか。再度検討の上、記載すべきである。
また、p65「施策4 毎日訪れたくなるまちづくり」の(30)商店街オンリーワン戦略(再掲)にも同様に行政が入っていないのは、「なぜ」ですか。再度検討の上、記載すべきである。

▲第Ⅴ 取組み施策(p75)の4施策の位置は、地図上の○印のある番号に「噴出し」を作り、各事業名を大きく地図に配置した方が見易くなると思います。ご検討下さい。

▲第Ⅵ 計画の実現について(p76～p78)記載のある「2 計画の進行管理」に『市内の推進体制』を新たに項目立てして、しっかりと記載すべきである。
P77・2)施策全体の整合・調整の中に推進体制と思われる記載があるが、市内の中で、同計画がどのような体制で、どこの部署において、統括、調整し、推進されるかを明記すべきである。

▲第Ⅵ 計画の実現について(p76～p78)記載のあるp78・2)計画の達成状況把握するための指標・目標設定について、目標年度が31年とあるが、「第Ⅴ 取組み施策」のハード・ソフトの事業期間が27年と31年と明確に区分され記載してあるため、目標年も同様に27年と31年とすべきである。
目標年が31年では、検証までの期間が長すぎるため、実施事業期間を区分している27年、31年と同様に目標年も27年、31年と同一に設定し検証することにより、適宜、事業計画の見直し、修正等が行なわれ、確実に推進される。

▲第Ⅵ 計画の実現について(p76～p78)記載のある「4 本計画で取組む事業一覧(p79～p81)」の中にソフト事業の項目が絶対的に少ないので、再度検討の上、しっかりと記載すべきである。前述にも有りますが、特に、「他市にない独自資源の活用」と「子育て支援への」事業項目の記載は、同計画の重要ポイントである。

▲今回の基本計画を検証するに当たり、市民意識調査の実施を提案します。
現在の市民意識(今回行うことが前提)と今後検証する年(27年と31年)に市民意識調査を行うことにより、計画の達成数値だけではなく、同計画の進捗状況を市民意識の変化を掌握し、事業計画の見直し、修正等に生かすことは、大切なことである。

14 「個性的な商店街振興と特産品開発に活気づくり」の役割分担について

15 「各事業名の地図配置」について

16 「市内の推進体制」について

17 「計画の達成状況把握するための指標・目標設定」について

18 「ソフト事業」について

19 「基本計画の検証」について

⑭商店街振興の実施主体は事業者の皆さんであることから、当初、役割分担には「行政」は入れていませんでしたが、内容を再検討した結果、戦略的に賑わいを創出するためには、事業者と行政がともに考えていかなければならないことから、ご意見のとおり役割分担の中に「行政」を追加しました。
なお、「商店街オンリーワン戦略」は「魅力ある店舗づくり」に改めました。

⑮いただいたご意見を参考に、見やすい表示に修正しました。

⑯取り組み施策ごとに関係する課等が違うことや本計画において、新発田市が進捗管理を行うことを明記していることから、推進体制等の記載は考えていません。

⑰ハード事業は補助金等の関係から27年度に完了を迎えるものが多く、その各事業の効果が発揮されるのに一定の期間を要することから、平成27年の目標値を設定する考えはありません。

⑱再掲の事業を除く全48事業のうち25事業がソフト事業としています。ご意見にある「他市にない独自資源の活用」と「子育て支援への」ソフト事業については、新発田駅前に建設を進めます複合施設において、市民・学生の憩いの場及びこどもセンターの設置が予定していることから、特に連携を行い、ソフト事業の充実を図っていきます。

⑲ 基本計画を検証するに当たり、市民意識調査のご提案についてですが、目標指標の設定においては、中心市街地活性化基本計画認定申請マニュアルを参考にし、市民へのわかりやすさを第1に考え、個人の価値観が絡む市民意識調査ではなく、定量化できる目標指標としています。

新発田市中心市街地活性化基本計画(案)に対するパブリックコメント

No.	提出者
49	市内男性

意見の全体要旨

1. 「住みよいまち日本一 健康田園文化都市、しばた」について
2. 県立新発田病院の専用ヘリポートの設置の要請

○意見の全文

◎「住みよいまち日本一 健康田園文化都市 しばた」について
○平成12年3月、中心市街地活性化基本計画
平成24年度から、「新発田市まちづくり総合計画」「新発田市都市計画マスタープラン」等の各種事業、各施策の取り組みがなされ現在に至っています。
○住民の生活機能を重視し、誰もが充実した市民生活を送ることができるまちづくり、魅力ある中心市街地として、市民及び市外来訪者が多数訪れ、賑わいのある地域とすることとしています。
○まちづくりの理念：共創
自立：財源の確保（交付金や合併特例債などなり。）
協働：市民と行政の意識のちがい。
○期間は平成24年度から平成31年度までの8年間
○まちづくりの実現や中心市街地活性化の達成という観点から8年間での実現達成は、現在の新発田市実力（財源の確保や、意識のちがい）では、本当に実現されるとは思われません。住みよいまち日本一にこだわることなく、「住みよいまち、健康田園文化都市、しばた」で良いと思います。再考を望みます。

◎新発田駅前公園について
○平成24年10月30より新潟県と新発田市消防本部によりドクターヘリ事業の運用が始まり、県立新発田病院には専用ヘリポートがないため航空法、防災対応基準の名目で市民が気軽に利用できる憩い場、災害時には避難場所としての機能併せ持った公園である新発田駅前公園に離着陸が行われています。
○公園利用都の安全管理（一時退去、要請は出来るが命令や強制は出来ない）は利用者の善意で事故やトラブルなく、運用されています。今後回数が増加されることが予想されます。
○県立新発田病院の専用ヘリポートの設置の要請
○中央公園や、カルチャーセンターでの代替離着陸場所の確保
○今後も、新発田駅前公園での離着陸では、タウンウォッシュを考え、安全管理の面積は最小（おおむね45～50m）面積で運用してもらうように要請する。
○市民や、来訪者がいつでも、気軽に利用できる用新発田市の顔である駅前の公園としての機能の充実や芝生広場の整備を進めていただきたいと思います。

○個別意見に対する説明等

個別意見	市の考え方
1. 「住みよいまち日本一 健康田園文化都市、しばた」について	「住みよいまち日本一 健康田園文化都市、しばた」は、中心市街地活性化基本計画の上位計画である「新発田市まちづくり総合計画」の基本構想の中で将来都市像として掲げられているものです。 この基本構想は、パブリックコメントを行い市民の意見を反映させ、すでに平成24年3月に策定されたものであることから、変更はしません。
2. 新発田駅前公園について 県立新発田病院の専用ヘリポートの設置の要請	現在、県立新発田病院には、ドクターヘリのヘリポートはありません。病院建設時は、県の病院局ではカルチャーセンターの駐車場で離陸を考えていたそうですが、1刻1秒を争う救急救命に対応すべく、病院により近い場所である新発田駅前公園にて、ドクターヘリの離陸を行いたいと依頼がありました。現在は、事前に県から新発田市に対して、公園の利用がないか確認した後、使用を認める体制となっています。 また人命救助に関して法律でも救急医療用ヘリコプターの着陸の場所の確保に関して、必要な協力を求められた場合には、これに応ずるよう努めるものとする定められており、市としては協力をしていきたいと考えています。 なお、ご意見にある公園利用者に影響がないよう、また芝生が傷まぬよう専用のヘリポートの設置については、以前から要望しており、これからも引き続き設置の要望を続けていきます。

※ご意見は原文のまま掲載しています。ただし、個人情報等は除いてあります。

新発田市中心市街地活性化基本計画(案)に対するパブリックコメント

No.	提出者
50	市内男性

意見の全体要旨	新発田市中心市街地活性化基本計画(案)について
---------	-------------------------

○意見の全文

本基本計画(案)については賛成。
但し、雇用の創出による中心市街地の昼間人口の増加について、記述が無いように思われる。中心市街地に雇用の場があることで、更なる活性化につながるのではないかと。中心市街地への企業誘致についての記述がほしいところである。また、担い手の参画と協働を進めるに当たり、新庁舎及び駅前複合施設の完成までには、まちづくり会社若しくはそれに準ずる組織の立上げが必要と思う。更に観光客の入込数のうち圧倒的に温泉及びレクリエーション施設の利用者数が多い。中心市街地にそのような施設は作れないか。

【その他】

- ・P52「中心市街地の範囲」が広すぎると感じる。
- ・P52中心市街地の範囲とP61住宅取得補助金の対象エリアについて整合性がない。
- ・P61住宅取得補助金の対象者は「市外」の方とあるが、P34のアンケートでは、市内の中心市街地以外に住んでいる方を対象に調査しており、アンケートの数値では本来のニーズは把握できていない。
- ・P62空き家バンクの図について、矢印の方向が違うのではないかと。
- ・P16年齢別人口・世帯数の推移について、15~64歳とあるが、範囲が広いので細分化したほうが良い。
- ・P25公共交通について、西新発田駅のデータは公表対象外とあるが、公表できないということか。データがないということか。(興味深いデータではある。)
- ・中心市街地以外から中心市街地へのアクセスについても検討すべき。

【参考】<http://www.meti.go.jp/press/2012/12/20121221001/20121221001-2.pdf>

○個別意見に対する説明等

個別意見	市の考え方
雇用の創出、中心市街地への企業誘致についての記述がほしい	中心市街地活性化基本計画における将来ビジョンの一つに「事業・起業にやさしいまち」としており、事業者が営みやすいまちづくりを推進することとしています。 事業者が営みやすいまちづくり施策を推進することで新規事業者の誘致、雇用の創出につながるのと考えから、「雇用の創出」「中心市街地への企業誘致」についての記述をしていません。
担い手の参画と協働を進めるに当たり、新庁舎及び駅前複合施設の完成までには、まちづくり会社若しくはそれに準ずる組織の立上げが必要	基本計画案にもあるように、市民はもとより、中心市街地の活性化に取り組む多様な担い手の参画と協働を進めるため、産学官連携による取り組みを重視するとともに、まちづくり会社等の設立・運営の検討を進めます。
観光客の入込数のうち圧倒的に温泉及びレクリエーション施設の利用者数が多い。中心市街地にそのような施設は作れないか。	現在、中心市街地に温泉及びレクリエーション施設を建設することは考えておりません。いただいたご提案は今後の政策の参考とします。
【その他】	中心市街地の範囲は、本計画の理念にある「まちなか居住」を推進する範囲、まちなかでの各種事業や中心市街地活性化推進条例で定めるエリアを踏まえ、設定していますので変更はしません。 住宅取得補助金の対象エリアは、平成2年と平成22年の国勢調査で人口が20%以上減少している地域としており、中心市街地活性化基本計画区域と整合しています。 P34の市民アンケートは、中心市街地活性化の現状と課題を把握するためのアンケートであり住宅取得補助金事業のニーズを把握するためのアンケートではありません。 P61の図については、誤解を招く標記のため修正しました。

※ご意見は原文のまま掲載しています。ただし、個人情報は除いてあります。

新発田市中心市街地活性化基本計画(案)に対するパブリックコメント

		15歳以上65歳未満は、生産年齢人口を表しており、年齢3区分で表記しています。 東日本旅客鉄道株式会社では、無人駅の乗車人員数のデータが公表されていません。 現在、川東地区からのコミュニティーバスを計画しています。今後も他地区の現状把握に努め検討します。
--	--	--

※ご意見は原文のまま掲載しています。ただし、個人情報は除いてあります。

新発田市中心市街地活性化基本計画(案)に対するパブリックコメント

No.	提出者
51	市内男性

意見の全体要旨	1. 新発田駅前に情報発信ゾーンとの考え方に賛同 2. 楽しい複合施設として期待
---------	---

○意見の全文

計画案を読ませて頂きました、その上で意見を述べさせていただきます。
新発田駅前に情報発信ゾーンとの考え方には賛同できます。
市民の中でも朝の花火で「今日って何かあったっけ」と言う人も結構います、来訪者だけでなく情報発信基地・複合施設として、皆が「利用したい」「行ってみたい」と思う様な、そして自分にとっては敷居の高い図書館も一部移設が計画されているとの事で楽しい複合施設として期待しております。

○個別意見に対する説明等

個別意見	市の考え方
1. 新発田駅前に情報発信ゾーンとの考え方に賛同 2. 楽しい複合施設として期待	駅前複合施設を、人が行き交い賑わいあふれるまちづくりを牽引する核となる拠点の施設とし、市民の方はもちろん市外の方にも、「行ってみたい」「また利用したい」と思われ、親しまれる施設とするため、市民の皆さんの意見を反映させた、より良い施設となるよう、努めます。

※ご意見は原文のまま掲載しています。ただし、個人情報は除いてあります。

新発田市中心市街地活性化基本計画(案)に対するパブリックコメント

No.	提出者
52	市内男性

意見の全体要旨	1. 図書館機能について要望 2. 子育て支援施設について要望
---------	------------------------------------

○意見の全文

新発田市中心市街地活性化基本計画案についてご意見させていただきます。 この計画案の中で触れられている新発田駅前複合施設についてですが、主に二つの内容でお願いがあります。 一つ目は図書館機能です。現在の図書館は駐車スペースが少なく土日はほとんど空気が無く、市民文化会館でイベントがあると駐車することができません。また学習スペースが少なく利用できるスペースをもっと多くして欲しいです。 図書館機能の一部を駅前複合施設に移し、新しい図書館の開館時間を延長すれば学生はもとより、社会人の方々の利用が増え、バスや電車の待ち時間などでも多くの方が気軽に立ち寄れると思います。 二つ目は子育て支援施設です。この子育て支援施設にはプレイルームの設置を強く望みます。雨の日や雪の日、真夏の炎天下でも屋内で遊べるプレイルームのような施設があると本当に助かります。我が家は3人の男の子がいますが、子供が小さい頃は『いきいき館』をよく利用し、『いきいき館』で仲良くなったお友達も多くいます。ですが、『いきいき館』を利用するお子さん達は比較的3歳前後くらいまでの小さいお子さんが多いです。幼稚園児や小学校の低学年くらいの子供が遊べる広い屋内施設にして欲しいです。 以上、二点のお願いをご検討の上、新発田駅前複合施設の建設を実現して欲しいです。
--

○個別意見に対する説明等

個別意見	市の考え方
1. 図書館機能について 2. 子育て支援施設について	図書館及び子育て支援施設の機能及び運営等については、基本設計審査会等で反映について検討します。

※ご意見は原文のまま掲載しています。ただし、個人情報は除いてあります。

新発田市中心市街地活性化基本計画(案)に対するパブリックコメント

No.	提出者
53	市内男性

意見の全体要旨	図書館の駅前設置に賛成
---------	-------------

○意見の全文

新発田市立図書館の駅前設置に賛成いたします。

(理由)

- ・交通結節点(JR、新潟交通等)にあり、市民にとって利便性が高い。
- ・新発田駅を乗降する大学生、短大生、高校生の利用が見込まれ、来館者数が向上する。
- ・若い人の利用が見込まれ、将来的に駅前周辺での動線(新発田駅、図書館、県立病院、駅前繁華街、ホテル、神社等の利用及び回遊)が上手く機能すれば、駅前周辺の活性化が期待できる。
- ・新発田駅前周辺の活性化が実施できれば、これを都市計画のネットワークの1つの大きな要素として、将来の都市計画策定に寄与できる。

○個別意見に対する説明等

個別意見	市の考え方
図書館の駅前設置に賛成	図書館は、今、全国各地で人を引きつける力のある公共施設として注目されており、まちの魅力を高める大きな要素でもあります。バス・電車等の公共交通の結節点である駅前の利点を最大限に活用し集客能力を高め、中心市街地活性化の拠点施設の役割を担う施設と考えています。 図書館を含めた駅前複合施設を、人が行き交い賑わいあふれるまちづくりを牽引する核となる拠点施設とし、市民の皆さんの意見を反映させた、より良い施設となるよう努めます。

※ご意見は原文のまま掲載しています。ただし、個人情報は除いてあります。

新発田市中心市街地活性化基本計画(案)に対するパブリックコメント

No.	提出者
54	市内男性

意見の全体要旨	1. 図書館などが駅の近くにあると市街地活性化につながる 2. 開放感のある図書館を要望
---------	---

○意見の全文

・市民だけでなく電車で通学・通勤する人々が利用できる施設として、図書館、催し物会場、講習会のできる会場などが、新発田駅の近くにあると市街地活性化につながると思う。 ・現在の図書館は、駐車場が満車のことが多く、また、暗いイメージもあり入りづらい感じがする。もっと開放感のあるものにしてもらいたい。

○個別意見に対する説明等

個別意見	市の考え方
1. 図書館などが駅の近くにあると市街地活性化につながる	駅前複合施設は、人が行き交い賑わいあふれるまちづくりを牽引する核となる拠点施設とし、市民の方はもちろん市外の方にも、「行ってみたい」「また利用したい」と思われ、親しまれる施設とするため、市民の皆さんの意見を反映させた、より良い施設となるよう、努めます。
2. 開放感のある図書館を要望	図書館の機能等についてのご要望は、基本設計審査会等で反映について検討します。

※ご意見は原文のまま掲載しています。ただし、個人情報は除いてあります。

新発田市中心市街地活性化基本計画(案)に対するパブリックコメント

No.	提出者
55	市内団体

意見の全体要旨	国際友好センター(室)の設置要望
---------	------------------

○意見の全文

私たちは新発田市に於いて約20年間国際交流活動をしている団体です。
新発田市には、現在、外国人登録者数が469名あり、今後も増加傾向にあると聞いております。この人たちが新発田市民として、安全に、安心してこの地域に在住する為には様々な障壁があります。
言葉、文化、習慣、考え方の違い、外国人に対する偏見など日本人には想像もつかない事で悩み、とじこもりに陥ったりしており、その原因として最も大きな要因はこの人たちへの情報の不足ではないかと考えております。
言葉がわからない、文字が読めない、友人がいらないなどの為、コミュニケーションが取れないでいるのが現状です。また、日本語が解らない児童、生徒の学校生活ではもっと深刻であります。この様な問題を私たちは行政(まちづくり支援課)(市教育委員会)と連携を取りながら問題を解決する為に努力してきました。しかしながら、中央公民館、学習センター等で週2日、3回程度のボランティア活動での日本語講座では問題を解決するには限界状態です。
長岡市では市の中心市街地に国際交流室を設置しており、そこに来ればいつでも情報が得られ、相談したり、勉強したり、談笑できる場があり、市民にとっても他の国の人々と交流し多文化共生の理解を深める大切な場所となっております。
私たちの活動をご理解していただき、この基本計画の新発田駅前複合施設内に情報の発信源として国際友好センター(室)を設置し新発田地域に在住している外国人の方の拠点になればと考えております。
以上、よろしくお願い申し上げます。

○個別意見に対する説明等

個別意見	市の考え方
国際友好センター(室)の設置要望	今回計画している駅前複合施設整備については、公共施設の現状や市全体の整備計画を踏まえた上で、進めています。 その中で駅前複合施設内には「国際友好センター(室)」を設置する考えはありません。 しかし、以前より様々な団体から活動拠点施設設置の要望を頂いていますので、今後も施設設置について検討を続けていきます。

※ご意見は原文のまま掲載しています。ただし、個人情報除いてあります。

新発田市中心市街地活性化基本計画(案)に対するパブリックコメント

No.	提出者	
56	市内女性	ほか1名

意見の全体要旨	1. 駅前の図書館は今より利用しやすい 2. 駅前に若者がつどえる場所ができるのはうれしい
---------	--

○意見の全文

駅前の複合施設について、駅から出てすぐの場所に図書館があり、今よりとても利用しやすいと思います。
新発田駅前に、私達若者がつどえる場所ができることは大変うれしく思います。
完成を楽しみにしています。

○個別意見に対する説明等

個別意見	市の考え方
1. 駅前の図書館は今より利用しやすい 2. 駅前に若者がつどえる場所ができるのはうれしい	若者をはじめ大人から子供まで、世代を超え多くの方が交流したり勉強や休憩ができる場として、図書館やこどもセンターなどの複合施設建設を計画しています。 人が行き交い賑わいあふれるまちづくりを牽引する核となる拠点の施設とし、市民の皆さんの意見を反映させた、より良い施設となるよう努めます。

※ご意見は原文のまま掲載しています。ただし、個人情報は除いてあります。

新発田市中心市街地活性化基本計画(案)に対するパブリックコメント

No.	提出者
57	市内女性

意見の全体要旨	駅前に若者がつどえる場所ができることは活性化に大切
---------	---------------------------

○意見の全文

駅前の複合施設について、私達若者がつどえる場所ができることは市の活生化にとってとても大切だと思います。

○個別意見に対する説明等

個別意見	市の考え方
駅前に若者がつどえる場所ができることは活性化に大切	若者をはじめ大人から子供まで、世代を超え多くの方が交流したり勉強や休憩ができる場として、図書館やこどもセンターなどの複合施設建設を計画しています。 人が行き交い賑わいあふれるまちづくりを牽引する核となる拠点の施設とし、市民の皆さんの意見を反映させた、より良い施設となるよう努めます。

※ご意見は原文のまま掲載しています。ただし、個人情報は除いてあります。